北海道のコンクリート橋

第 6 集

（平成16年度～平成21年度）

北海道土木技術会
コンクリート研究委員会

北海道のコンクリート橋

第 6 集

平成 16 年度～平成 21 年度

凡　例

⑴　掲載基準

平成 16 年度～平成 21 年度に完成した北海道内のコンクリート橋で橋長 15 m 以上の PC 橋を掲載した（プレテン桁を除く）。

⑵　支間割

一連の連続桁の支間割は（　）または＠印で表現し，単純桁の連数は×印などで表現した。

⑶　幅員

車道幅員と歩道幅員に分けて記載した。

⑷　定着工法

主鋼材の定着工法を記載した。

⑸　社名

発注，設計，施工の社名等は完成時のものとし，省略名で記載した。

はじめに

北 海 道 土 木 技 術 会
コンクリート研究委員会
前委員長　鮎　田　耕　一

写真集「北海道のコンクリート橋」は，第１集が昭和 49 年に発刊されて以来，およそ 40 年間にわたり，北海道における数多くの優れたコンクリート橋を後世に伝える貴重な資料として重要な役割を果たしてきた。

本写真集に掲載されている最も古い橋梁は，昭和 15 年に架設された十勝大橋（旧名：河西橋，帯広市，橋長 390 m）である。当時，鉄筋コンクリート桁橋としては，我が国最大のスパン長を有するとともに，世界第２位の橋面積を誇るだけではなく，直径 44 mm の太径鉄筋の使用を可能とした矢筈型鍛接継手方法に代表される数々の新技術の採用により，我が国のコンクリート橋の先駆的な役割を果たしてきたことは広く知られている。

本写真集を振り返ると，この他にも，我が国は元より世界でも最初に PRC 構造を採用した橋梁である上姫川橋（昭和 41 年架設，森町，橋長 80 m），１等橋の道路橋で我が国最初の PC 斜張橋である錦岡３号跨道橋（昭和 58 年架設，白老町，橋長 82.5 m），非対称径間でかつ斜角を有する張り出し施工を行った２径間連続 PC 斜張橋であるミュンヘン大橋（平成３年架設，札幌市，橋長 171.7 m），PC 斜張橋としては当時我が国最大の橋面積を誇るとともに，32.8 m の広幅員の橋梁では珍しい一面吊り形式を採用した十勝大橋（帯広市，橋長 501 m），北海道初の大偏心外ケーブル方式５径間連続 PC 箱桁橋（エクストラドーズド橋）である士狩大橋（平成 13 年架設，芽室町，橋長 610 m）など，その時代における最先端技術を用いたコンクリート橋が継続的に建設され，北海道が，我が国のコンクリート橋の発展に大きく貢献してきた歴史を窺い知ることができる。

今回発刊された第６集は平成 16 年～21 年の間に建設されたコンクリート橋を対象としているが，第１集～５集と同様に技術的に優れた橋梁を多く掲載している。特に，従来から存在する一般的なコンクリート橋だけではなく，鋼コンクリート複合構造（合成構造，混合構造）やフィンバック形式，波形鋼板ウェブを活用した押出し架設工法，架設桁によるスパンバイスパン工法などといったユニークな構造形式や架設方法を採用した橋梁を数多く掲載したことが特徴である。

また，今回，第６集の刊行と併せて，これまでに発刊された第１集～５集と第６集のデータを公開する準備を行っている。少子高齢化社会の到来に伴う建設投資の削減により，今後，新規の橋梁建設は抑制されることが予想されるが，前述のとおり，北海道で培われ伝承されてきたコンクリート橋の建設技術を後世に伝えることは，コンクリート研究委員会の重要な責務であり，これらの資料の活用に期待している。

本書の発行に尽力を頂いた編集委員，関係各位に感謝の意を表するものである。

（平成 27 年３月）

発刊によせて

北海道土木技術会
コンクリート研究委員会
委員長　上田多門

写真集「北海道のコンクリート橋」第6集には，平成16年度から平成21年度までに竣工した85橋の写真が収録されている。

第6集の特徴は，従来から存在する一般的なPC橋だけではなく，鋼コンクリート複合構造や特殊な形状・工法を採用したユニークな橋梁を数多く掲載したことである。

茂辺地高架橋は，クリープ•乾燥収縮による橋脚断面力への影響を低減する方策として，橋脚のひび割れ後の剛性低下およびセグメントの仮置期間に着目し，ラーメン橋として国内でも最大級となる11径間連続のラーメン構造を実現した。また，北海道で初となる架設桁を用いたスパンバイスパン工法を採用している。

カムイ•ニセイ橋は，豊平峡ダムの管理橋として建設された橋梁である。ダム提体に荷重を負担させず，かつダム湖の水位以下には構造体を構築できないという厳しい制約条件下で計画され，他に類を見ない「PCフィンバック箱桁橋（片持ち構造）」を採用している。

端野橋は，オホーツク海へ注ぐ常呂川を跨ぐ全長438.1mの『PC 3径間連続箱桁橋』と『PC 8径間連結コンポ橋』の2種類の形式から構成されている。端野橋は，古くから常呂川の氾濫•水害により消失を繰り返しており，先代の6代目端野橋からは，強固なコンクリート橋となり流出の懸念は解消されたが約40年の供用を終え，本橋が第7代目の端野橋として建設された。

錦冬橋は，主要道道札幌夕張線に架設された3径間連続PCラーメン橋である。地すべり斜面を回避するため，側径間長が中央径間長より長い支間割となったため，側径間のみ波型鋼板ウェブ構造を採用し，断面力の改善を図るユニークな橋梁となっている

北郷通こ線橋は，札幌市内においてJR函館本線を横断する8径間連続の鋼コンクリート混合橋である。錦冬橋と同様に支間割のアンバランスを解消する目的で混合橋形式を採用している。その特徴として，鋼コンクリートの接合方法として，せん断力の伝達方法は，一般的なずれ止め（スタッド，PBLなど）を用いず，鋼コンクリート間の摩擦力に期待する支圧接合方式を採用している。

鳥崎川橋は，橋長554m，最大支間56mの11径間連続波形鋼板ウェブPC箱桁橋で，押出し工法により架設された橋梁である。一般的な鋼製の仮設手延べ桁の代わりに，主桁の先頭区間を，波形鋼板ウェブ・鋼上弦材・超高強度繊維補強コンクリート下弦材で構成した軽量な構造とした。

星が浦海岸通架道橋は，JR根室線新大楽毛（しんおたのしけ）•新富士間に建設された複合PCランガー橋であり，鉄道用PCランガー橋としては日本最大級のスパンを有している。補剛桁をPC構造，アーチリブをRC構造，鉛直材を鋼構造とし，各部材において材料特性を活かした複合構造となっているところが特徴である。

また，今回新たな試みとして，日本海に面した急峻な地形と厳しい塩害環境下において，ほぼ同時期に複数のPCラーメン橋が建設された「神恵内村　PCラーメン橋群」を特集として取り扱った。

紙面の都合から一部の紹介にとどめているが，本書がコンクリート橋の大いなる発展に役立つことを願いつつ，本書の発行に尽力を頂いた編集委員，関係各位に感謝の意を表するものである。

（平成27年3月）

目　次

はじめに …… 1
発刊によせて …… 2

茂辺地高架橋 …… 4
錦冬橋 …… 8
北郷通こ線橋 …… 12
星が浦海岸通架道橋 …… 16
カムイ・ニセイ橋 …… 6
端野橋 …… 10
鳥崎川橋 …… 14
神恵内村 PC ラーメン橋群 …… 18

広内第二橋 …… 20
大雪大橋 …… 23
石倉川橋 …… 26
貴老路大橋 …… 29
新清見橋 …… 32
遊楽部川橋 …… 21
中央橋通架道橋 …… 24
炭山橋 …… 27
山景大橋 …… 30
館野高架橋 …… 33
栗由大橋 …… 22
千代田新水路分流堰管理橋 …… 25
徳富大橋 …… 28
紫雲古津大橋 …… 31
南の沢橋 …… 34

一里沢橋 …… 35
10 号橋 …… 36
長和跨線橋 …… 38
ピヤシリ 1 号橋 …… 39
門昌庵橋 …… 41
黒橋 …… 42
下町沢 1 号橋 …… 44
智南第 4 こ道橋 …… 45
都橋 …… 47
嵐山橋 …… 48
蛯谷跨道橋 …… 50
貴老路跨道橋 …… 51
士幌川改修工事(長流枝内地区) … 53
沼徳橋 …… 54
錦橋 …… 56
夢海橋 …… 57
大野橋 …… 59
猿別小橋 …… 60
館野跨道橋 …… 62
ところ橋 …… 63
明野橋 …… 65
長内橋 …… 66
剣淵こ道橋 …… 68
占川橋 …… 69
フライナイ沢跨道橋 …… 71
旭橋 …… 72
祝梅橋 …… 74
中尾の沢橋（上り）（下り） …… 75
鵡川橋 …… 77
かもい大橋 …… 35
新長流川橋 …… 37
西 16 条橋 …… 38
奔然別橋 …… 40
勇明橋 …… 41
声問ふれあい橋 …… 43
新春日大橋 …… 44
チバベリ大橋 …… 46
明向大橋 …… 47
石倉橋 …… 49
開朧橋 …… 50
黄金相生跨線橋 …… 52
下町沢 2 号橋 …… 53
清祥橋 …… 55
日明橋 …… 56
朝日橋 …… 58
共和大橋 …… 59
殖民橋 …… 61
手稲橋 …… 62
三原橋 …… 64
雨煙別橋 …… 65
共栄南橋 …… 67
興農橋 …… 68
新発寒わらびこ線橋 …… 70
実田橋 …… 71
柏木川橋 …… 73
松操橋 …… 74
氷点橋 …… 76
9 号橋 …… 36
常盤橋 …… 37
パンケフェマナイ橋 …… 39
奔美唄橋 …… 40
稲穂橋 …… 42
皐月橋 …… 43
第二朝栗橋 …… 45
茶志内橋 …… 46
曙橋 …… 48
鶉けやき橋 …… 49
川合幌内橋 …… 51
三岱橋 …… 52
14 線橋 …… 54
中美里別橋 …… 55
幌加湧別川橋 …… 57
扇山 8 線橋 …… 58
小石川橋 …… 60
勢雄橋 …… 61
床丹 2 号線跨道橋 …… 63
赤岳橋 …… 64
右左府橋 …… 66
久我の沢川橋 …… 67
崎無異橋 …… 69
翠柳大橋 …… 70
麓郷落合橋 …… 72
栄橋 …… 73
新萩橋 …… 75
フモト川橋 …… 76

附表・北海道のコンクリート橋資料 …… 78
あとがき …… 97
索　引 …… 94

茂辺地高架橋（もへじこうかきょう）

1．所　在　地	北斗市茂辺地
2．発　注　者	北海道開発局函館開発建設部
3．設　計　者	ドーコン
4．施　工　者	大成建設・ピーエス三菱・日本高圧JV
5．施　工　者	第1種2級（B活荷重）
6．形　　式	PC 3径間連続ラーメン箱桁橋＋PC 11径間連続ラーメン箱桁橋
7．橋　　長	739.000 m
8．支　間　割	(52.0＋96.0＋53.8，44.5＋5@48.5＋2@51.5＋2@48.5＋43.2)m
9．幅　　員	11.390 m (0.445＋10.500＋0.445)m
10．設計基準強度	σck＝40 N/mm² （3径間部） σck＝50 N/mm² （11径間部）
11．コンクリート体積	7,735 m³
12．鉄筋重量	1,201 t
13．PC鋼材の種類	SWPR7B SBPR 930/1180
14．PC鋼材量	主桁 SBPR 930/1180　2 t 斜材　SWPR7B　315 t
15．定着工法	VSL工法
16．架設工法	3径間部： 場所打ち張出し工法 11径間部： プレキャストセグメントスパンバイスパン工法
17．工　　期	平成16年9月～ 平成18年12月

工事概要

函館・江差自動車道は，函館市と江差町を結ぶ延長約70 kmの自動車専用道路である。茂辺地高架橋は北斗富川IC～北斗茂辺地IC間に位置しており，茂辺地川および道道上磯厚沢部線等を横断する，約30 mの高橋脚を有する連続高架橋である。全長739.0 mの本橋は，渡河部の3径間連続PCラーメン橋（橋長205.4 m，中央径間長96.0 m）と，平地部の11径間連続PCラーメン橋（橋長533.6 m，最大支間長51.5 mの等桁高断面）から構成されている。

後者は長大橋では北海道初となる，プレキャストセグメントによるスパンバイスパン工法で施工した。橋長500 mを超える一体ラーメン構造では，クリープ・乾燥収縮，プレストレスによる不静定力や温度変化が橋脚断面力に大きく影響する。これを低減する方策として，以下の3項目を設計および施工にとり入れた。

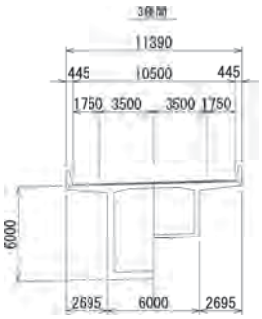
①橋脚を非線形部材としたファイバーモデルによる解析を行い，ひび割れ発生後の剛性低下を考慮した橋脚断面力を算出した。これにより，クリープ・乾燥収縮等の不静定力および温度変化による端部橋脚の断面力を7％程度低減することができた。

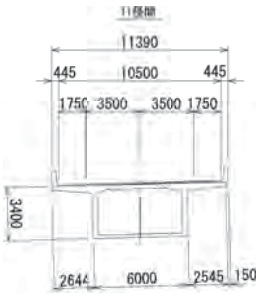
②セグメントを先行製作し，クリープ・乾燥収縮が進行したブロックを，桁伸縮の影響が大きく表れる端部径間に優先的に使用することにより，不静定力による端部橋脚断面力を約35％低減することができた。

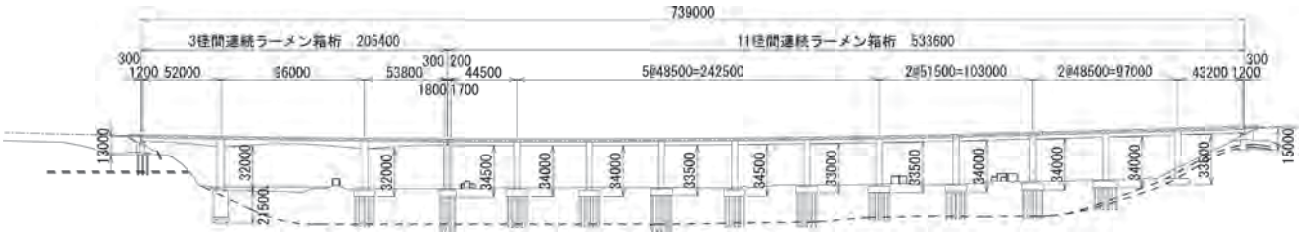
③スパンバイスパン架設の施工順序の工夫
施工性を考えれば端部径間から順次セグメント架設していくことが望ましいが，あえて中央部3径間を最初に架設し，その後渡河部側3径間，最後に橋台側5径間を架設することで，端部橋脚の不静定力による断面力を約15％低減することができた。

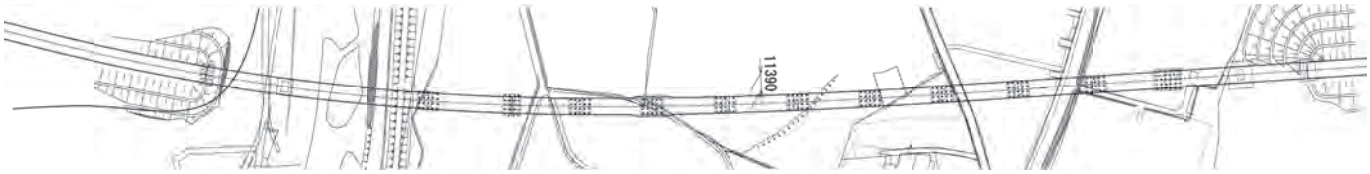
上記の他にも，渡河部のラーメン橋とのかけ違い部の橋脚を2枚壁構造とすることにより，端橋脚上に支承を設置することなく拘束力を小さくする工夫をしている。

本橋の架橋地点は，道南地区とはいえ冬季は外気温氷点下の厳しい状況下でのコンクリート工事となる。そこで，ショートラインマッチキャスト方式を採用することで製作設備全体をコンパクトにし，高効率で確実な養生設備を整備した。その結果，品質および精度の高いセグメント製作を実現させることができた。


3径間
11390
445
10500
445
1750
3500
3500
1750
6000
2695
6000
2695


11径間
11390
445
10500
445
1750
3500
3500
1750
3400
6000
2545


739000
3径間連続ラーメン箱桁 205400
11径間連続ラーメン箱桁 533600
300
1200
52000
36000
53800
300
200
44500
1800
1700
5@48500=242500
2@51500=103000
2@48500=97000
43200
1200
300
13000
32000
27500
32000
34500
34000
34000
33500
34500
33000
33500
34000
34000
34000
33800
15000


11390

カムイ・ニセイ橋（ばし）

1．所　在　地	豊平峡ダム（札幌市）
2．発　注　者	北海道開発局 石狩川開発建設部
3．設　計　者	ドーコン
4．施　工　者	（下部工）中定・大庭経常JV （上部工）三井住友建設
5．橋　　格	第3種5級（群集荷重）
6．形　　式	PCフィンバック箱桁橋 （片持ち構造）
7．橋　　長	53.000 m
8．支　間　割	43.000 m
9．幅　　員	5.000 m
10．設計基準強度	上部工 $\sigma ck = 40\ N/mm^2$
11．コンクリート体積	893.0 m^3
12．鉄筋重量	128.12 t
13．PC鋼材の種類	12 S 12.7　SWPR 7 BL ϕ 32　SBPR 930/1180
14．PC鋼材量	SWPR 7 BL　12.473 t SBPR 930/1180　0.568 t
15．鋼材重量	55.161 t
16．定着工法	フレシネー工法 ディビダーク工法
17．架設工法	張出架設 （架設桁併用方式）
18．工　　期	平成18年12月～ 平成20年1月

工事概要

本橋は，豊平峡ダムの管理橋，及びダムを訪れる観光客のアクセス路としての役割を担う，橋長53.0 mのPCフィンバック箱桁橋（片持ち構造）である。設計・施工条件，地形・景観，経済性等の観点から，国内初となる形式を採用した。

架橋地点は，ダム堤体右岸の岩体がダム完成後30年を経て，風化による亀裂が生じ崩落の危険性が高くなり，長期的な安全対策を実施する必要があった。平成15年度から学識経験者らによる「豊平峡ダム斜面対策技術検討会」のもと調査・検討が行われ，橋梁案で整備を進める方針となった。

本橋の特徴は，ダム堤体部に荷重を負担させない「片持ち構造」にある。先端部がたわみ下がることのないよう，橋台側で全荷重を支持する構造とするため，斜張橋を含めた様々な橋梁形式を選出したが，ダム湖水位による桁高制限及び橋面高の制約条件を満足させるため，構造形式は「PCフィンバック箱桁橋（片持ち構造）」に決定した。フィン部にPCケーブルを配置し偏心量を大きく取ることで，張出長43.0 mの片持ち構造を成立させ，かつ桁高を低く抑えてダム水位からの桁下余裕高を確保し，景観性の配慮から突出したデザインを避けフィン高を3.0 mに抑えることができた。

架設は，片持ち構造であることから主桁にかかる架設時の荷重を軽減するため，架設桁に吊り下げた移動作業車による張出架設を採用した。橋梁完成系でダム堤体高とレベルになるようにセットしなければならないため，施工時の上げ越し管理が非常に重要で慎重を要するものであった。

フィン部においては，圧迫感を軽減するため外側に傾斜させた形状であることにより，PC主鋼材定着部近傍で引張力とねじりによる力が作用することがFEM解析の実施で明らかとなった。この結果を受けて，定着部近傍でのフィン外側に生じた引張応力に対し，柱頭部フィンに増厚＋鉛直鋼棒配置で補強を行っている。

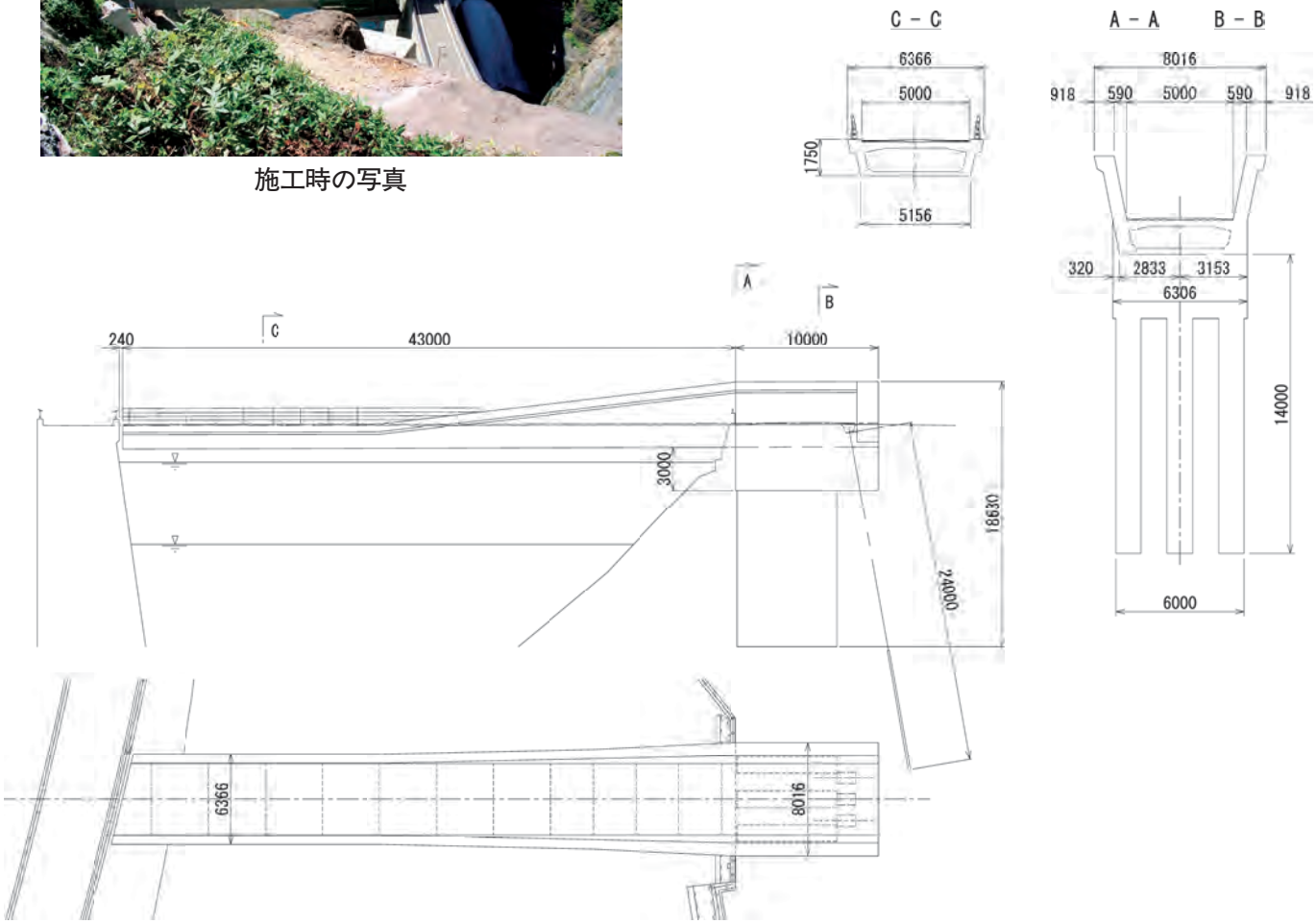
下部工は，地中連続壁基礎を採用。施工時にダム管理車両及び観光客の進入路を確保すること，アクセス路にある狭小トンネルを通過できる機械で施工可能であること，工期を極力短くすることが選定条件となった。施工機械は，通常利用される地中連続壁用の機械が狭小トンネルを通過することができなかったため，場所打ち杭施工に使用するCD工法を採用して柱列掘削を行った。

ダムを訪れる多くの観光客の通行安全性に着目し，群集歩行による歩行者振動解析を実施した。結果，多少の揺れは感じるものの，不安感や不快感を生じるような共振は起きにくいことを確認した。

供用後，豊平峡ダムを訪れる観光客を安全にダムへと渡すアクセス路として役割を果たしている。

今後も長きにわたり，観光客に親しまれる存在であり続けることを期待する。

施工時の写真


C－C
6366
5000
1750
5156
A－A
B－B
8016
918
590
5000
590
918
320
2833
3153
6306
14000
6000
A
B
C
240
43000
10000
3000
18630
24000
6366
8016

錦冬橋（きんとうはし）

1．所在地	夕張市
2．発注者	北海道札幌土木現業所
3．設計者	ドーコン
4．施工者	鹿島・三井住友・日本高圧JV
5．橋格	B活荷重
6．形式	3径間連続ラーメン箱桁橋(一部波形鋼板ウェブ)
7．橋長	279.000 m
8．支間割	(92.000＋84.000＋100.000)m
9．幅員	13.000 m（9.500＋3.500)m
10．設計基準強度	主　桁：σck＝40 N/mm²
	地　覆：σck＝24 N/mm²
11．コンクリート体積	深礎杭 2,256 m³（P 1）
	2,256 m³（P 2）
	橋　脚 1,625 m³（P 1）
	1,820 m³（P 2）
	上部工 6,140 m³
12．鉄筋重量	深礎杭 287 t（P 1）
	309 t（P 2）
	橋　脚 328 t（P 1）
	383 t（P 2）
	上部工 874 t
13．PC鋼材の種類	主桁：SWPR 7 BL
	12 S 15.2 BL
	外ケーブル：SWPR　7 B
	19 S 15.2 B
	横締：SWPR 19 L
	1 S 28.6 S
14．PC鋼材量	257 t
15．波形鋼板	SMA 490 BW　119 t
16．定着工法	主方向：ディビダーク工法
	外ケーブル：ディビダーク工法
	横方向：SM 工法
17．架設工法	張出し架設工法
18．工期	平成 8 年 10 月～平成 20 年 3 月

工事概要

本橋は，札幌市を起点とし，長沼町・由仁町・栗山町を経由し，夕張市へ至る主要道道札幌夕張線の地すべり地帯の谷間に計画された3径間連続PCラーメン橋である。

本橋は橋脚高さは約30 m，有効復員は13.0 m(車道9.5 m，歩道3.5 m)，平面線形は起点及び終点側にR＝300 mの曲線が入っており，予備設計時の支間割りでは内ケーブルを用いた3径間PCラーメン橋が推奨案となっていた。

詳細設計では，橋脚基礎を地すべり斜面を避ける位置に変更したため，中央径間長（84.0 m）より側径間長（A 1側92.0 m，A 2側100.0 m）が長くなっているのが特徴である。そのため，発生する曲げモーメントのバランスが悪く，通常の内ケーブルを用いたPC橋ではPC鋼材が配置不可能となり構造が成立しない。また，地すべり斜面上での側径間部支保工施工時においては，地すべり発生時にも安定する強固な支保工を設置する必要があった。

そこで，側径間部に軽量化となる波形鋼板ウェブ形式を用いた内外ケーブル併用のPC箱桁橋を採用し，さらに中央径間の桁内にカウンターウェイトを設置することによって曲げモーメントのバランス改善を図り，また，中央径間を先行併合することにより，側径間部の吊り支保工施工を可能とし，架設時の地すべりによる影響を回避している。

本橋の基礎はϕ＝13.0 m，H＝17.0 mの大口径深礎基礎であり，地すべり地帯に近接していることから，掘削時の安全管理として内空変位と鋼製支保工応力を計測しながら施行した。また，施工性の向上としてJフットバーを採用して，中間帯鉄筋の組み立ての省力化を行っている。

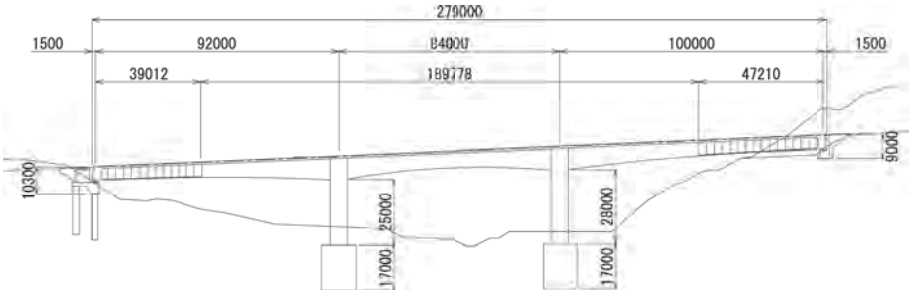
橋脚は充実断面であり，帯鉄筋・中間帯鉄筋が密に配置され，組み立て時に橋脚内部に足場の設置が困難と予想されたため，地上であらかじめ組み立てたプレハブ鉄筋をクレーンにて施工することにより，工期短縮・品質向上を図っている。

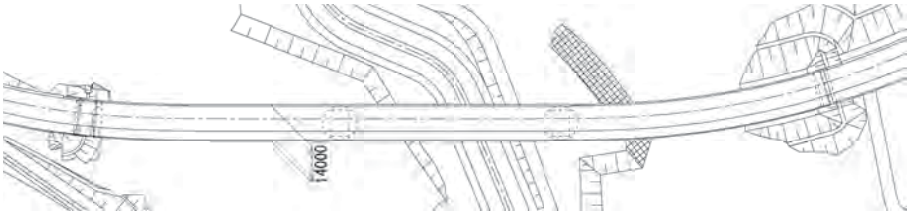
上部工は側径間の一部に，自重軽減，アコーディオン効果によるプレストレス導入効率の向上，波形加工によるせん断耐力の向上，ウェブ部分の施行合理化を目的として，波形鋼板ウェブを採用している。本橋の波形鋼板ウェブは，圧縮力が大きな中間支点付近はコンクリートウェブとし，端支点側の部分的に波形鋼板ウェブを配置することにより合理的・経済的な構造としている。

また，維持管理性向上のため，波形鋼板ウェブに耐候性鋼材を採用した他，外ケーブルにはグラウト不要のエポキシ被覆鋼材，床版横締めにプレグラウトPC鋼材を採用している。

波形鋼板ウエブ断面
14000
600
9500
3500
400
5000
2350
9300
2350

柱頭部断面
支間部断面
14000
600
9500
3500
400
8500
6000
2000
5000
4650
2350


279000
1500
92000
84000
100000
1500
39012
189778
47210
10300
9000
25000
17000
28000
17000


14000

端野橋（たんのばし）

1．所在地	北見市（旧端野町）
2．発注者	北海道網走支庁網走土木現業所 （現：オホーツク総合振興局　網走建設管理部）
3．設計者	シー・イー・サービス，構研エンジニアリング
4．施工者	ドーピー・銭高・廣野JV，日本高圧・鉄建・生駒JV 日本高圧・東急・渡辺組JV，日本高圧・オリエンタルJV
5．施工者	第3種3級（B活荷重）
6．形式	PC 3径間連続箱桁橋＋PC 8径間連結コンポ橋
7．橋長	438.100 m
8．支間割	(51.000＋86.000＋51.000＋8 @30.000)m
9．幅員	(9.500＋3.500)m
10．設計基準強度	$\sigma ck = 40\ N/mm^2$ [箱桁橋] $\sigma ck = 50\ N/mm^2$ [コンポ橋]
11．コンクリート体積	2,670 m^3 [箱桁]，1,115 m^3 [コンポ橋]
12．鉄筋質量	323 t [箱桁橋] 428 t [コンポ橋]
13．PC鋼材の種類	12 S 12.7 B，1 S 21.8 [箱桁橋] 12 S 12.7 B，1 S 21.8 [コンポ橋]
14．PC鋼材量	12 S 12.7 B：140 t，1 S 21.8：22 t [箱桁橋] 12 S 12.7 B：57 t，1 S 21.8：5 t [コンポ橋]
15．定着工法	フレシネー工法（主方向），SK工法（横方向）[箱桁橋] フレシネー工法（主方向）[コンポ橋]
16．架設工法	片持ち架設工法[箱桁橋] トラッククレーン架設工法[コンポ橋]
17．工期	平成15年9月～平成17年9月

工事概要

本橋は，一般道道川向端野線に架かり，オホーツク海へ注ぐ1級河川の常呂川を跨ぐ橋としては最大級の規模である。

全長は438.1 mで『PC 3径間連続箱桁橋』と『PC 8径間連結コンポ橋』の2種類の形式から構成されている。

それぞれの橋梁についての概要を以下に示す。

1．PC 3径間連続箱桁橋

常呂川を跨ぐ支間は86.0 mであり，移動作業車を用いた片持ち架設工法で架設した。

この工事は張出施工部，場所打ち部で分割した発注形態となっており，3つの構成会社により工事を行った。

このため，架設時においては各施工区分間での連携が重要であり，各受注者間相互の計測データの情報共有化を図り，たわみ管理を行ったことで無事に主桁を閉合することができた。

また，支承は耐震性に優れた免震支承（LRB支承）を採用した。

2．PC 8径間連結コンポ橋

主桁は，工場製作のプレキャストセグメント方式による構造を採用した。

床版部は型枠の代わりとなる工場製品のPC板を敷設し，現場打ちコンクリートと一体化を図った合成床版構造である。

支承は，箱桁橋と同様に免震支承（LRB支承）を採用した。

全長438.1 mとなるため橋面工の地覆施工では，①収縮によるひび割れの抑制，②耐凍結融解性能の向上を目的としてポリプロピレン繊維を混入したコンクリートを使用した。

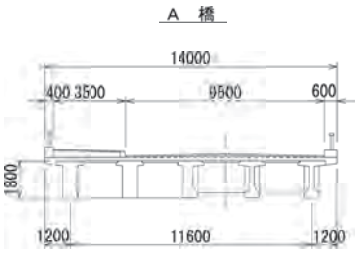
この端野橋の歴史は古く，本橋は第7次端野橋となる。

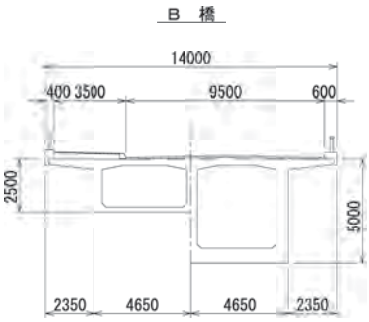
明治36年に川向地区への入植が始まったが，橋も何も無い時代であったことから，徒歩で川を漕いで渡ったり，丸太をくり抜いた渡し船を利用していた。しかし，事故で亡くなる方もあったため，地区住民が一丸となって経費を出し合い，大正3年に第1次端野橋（木橋）が架けられた。

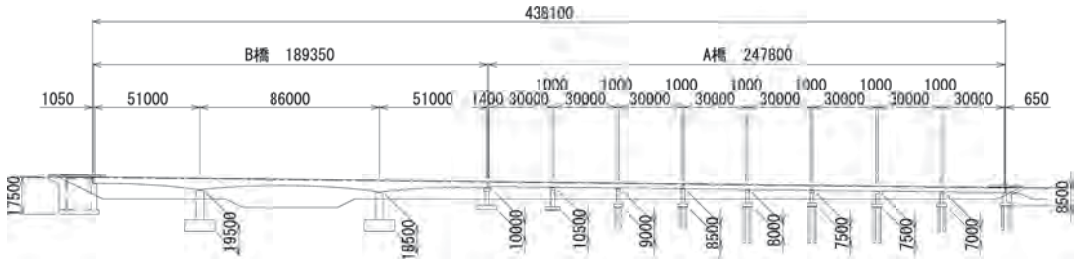
それから第5次端野橋までは，洪水による損傷，流失，架け替えを何度もくり返したことが記録されており，開拓以来この地域の住民にとっては，『この常呂川をいかに渡るか』，『端野橋をいかに守るか』が重要な問題であった。

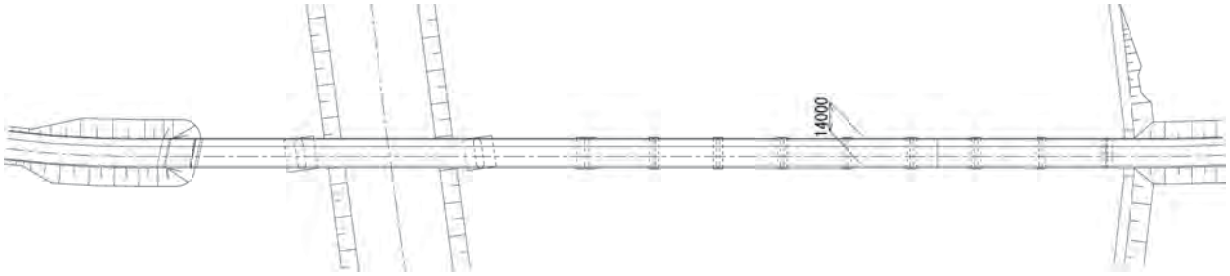
昭和34年，念願だった流失の心配のないコンクリート橋として第6次端野橋が建設されたが，40年の年月が過ぎ，交通量の増加・車輌の大型化に加え，幅員が狭く歩道がないこと，耐震性等の多くの問題から第7次端野橋の誕生となった。

このようなことから，本橋は重要な役割を担う橋として期待されており，工事完成後は渡橋式を行った。


A 橋
14000
400 3500
9500
600
1800
1200
11600
1200


B 橋
14000
400 3500
9500
600
2500
5000
2350
4650
4650
2350


438100
B橋 189350
A橋 247800
1050
51000
86000
51000
1400 30000
1000
30000
1000
30000
1000
30000
1000
30000
1000
30000
1000
30000
1000
30000
650
17500
19500
19500
10000
10500
9000
8500
8000
7500
7500
7000
8500


14000

北郷通こ線橋

1．所　在　地	札幌市
2．発　注　者	札幌市建設局
3．設　計　者	ドーコン・建基・開発・東工 JV
4．施　工　者	（下部工）岩田・杉原・荒井・スミセキ・日栄 JV （桁製作工）横河・桜井・東京鉄骨・川重 JV （下部工・桁架設工）岩田，横河，東建，荒井，機械開発 JV （上部工）岩田・杉原・ドーピー・スミセキ・日栄 JV／岩田・ドーピー・日栄 JV
5．施　工　者	第４種２級（Ｂ活荷重）
6．形　　式	８径間連続鋼・PC 混合箱桁橋
7．橋　　長	282.000 m
8．支　間　割	(28.000＋32.000＋36.000＋60.000＋４@30.000)m
9．幅　　員	14.500 m（0.500＋2.500＋8.500＋2.500＋0.500)m
10．設計基準強度	$\sigma ck = 40\ N/mm^2$
11．コンクリート体積	2,280 m^3
12．鉄 筋 重 量	349.8 t
13．PC鋼材の種類	主桁：SWPR 7 BN 12S12.7 横締：SWPR 19 N 1 S 28.6 連結：SWPR 19 N 1 S 28.6
14．PC 鋼 材 量	主桁：68.6 t 横締：6.1 t 連結：4.2 t
15．鋼 材 重 量	447.2 t
16．定 着 工 法	主方向：フレシネー工法 横方向：SM 工法 連結部：SM 工法
17．架 設 工 法	(鋼桁部)手延式送り出し工法 (PC 桁部）固定式支保工架設工法
18．工　　期	平成８年10月～ 平成20年12月

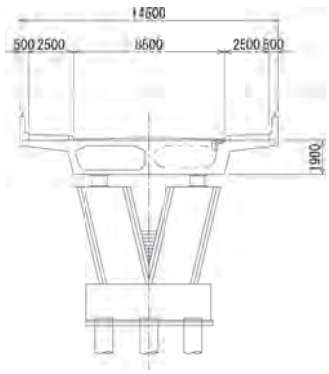
工 事 概 要

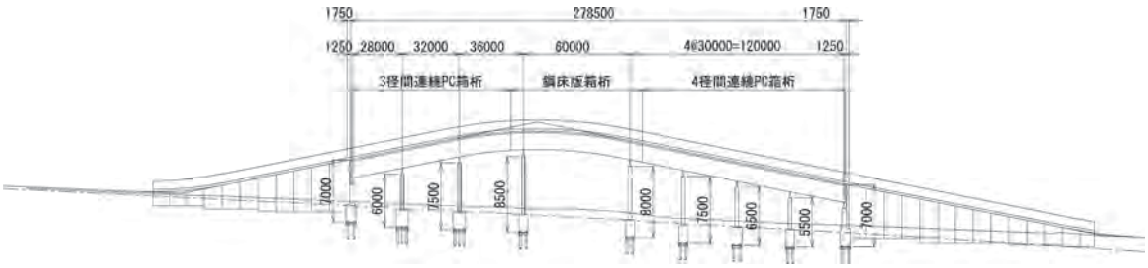
本橋は，緊急対策踏切である「北郷通り踏切」による慢性的な交通渋滞解消を目的に計画され，現道の交通機能を確保しながら施工された都市内高架橋で，JR 函館本線を横断し，橋長 282 m，最大支間 60 m を有する。橋梁形式は，８径間連続の桁橋であり，中央計画部である鉄道高架区間を鋼床版箱桁，両側径間部は PC 箱桁とし，支間中間部で連続させた鋼 PC 混合橋である。

本橋は，中央径間（JR 横断部）の支間長が側径間と比べて長いため，重量が軽くて架設時の施工性に優れた鋼箱桁と，重量が重い PC 箱桁を組み合わせた混合形式の採用により，断面力バランスの改善を図ったものである。また，鋼桁による鉄道高架部の急速施工の実現，鋼桁区間の短縮によるコスト縮減の他，連続化による耐震性・走行性・静粛性に優れるなど多くの優位性を確保した。なお，混合橋の採用にあたっては，北海道内では初めての形式であるため，角田與史雄北大教授を座長とする技術検討委員会を設け，技術的諸問題を検討している。

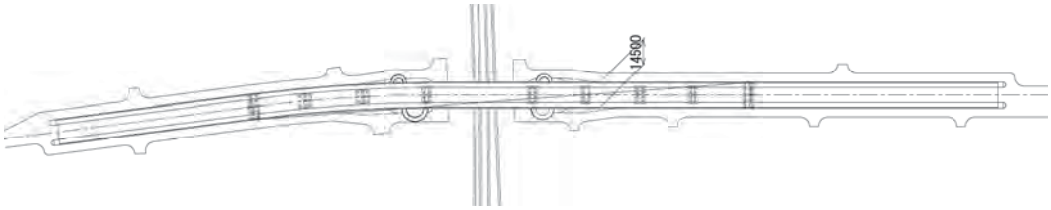
本橋の特徴は，鋼桁と PC 桁間の接合面および鋼殻セル内にスタッドや PBL 等のずれ止めを設けず，せん断力の伝達を，鋼－コンクリート間の摩擦力に期待した「支圧接合方式」を採用した点にある。一般に，接合構造は，曲げモーメント支配型とせん断支配型の２つに大別され，本橋では曲げモーメント交番部（断面力最小部）を接合位置とする「せん断支配型」である。応力の伝達機構は，接合部に生じる曲げモーメントは，偶力として上下フランジ部の軸力として扱い，接合部に引張力が生じないように PC 桁鋼材によるフルプレストレス構造とし，一方，せん断力とねじりモーメントについては，PC 桁と鋼桁の接合面の摩擦力に期待している。本形式は，接合構造の簡略化や施工性の向上が図れる反面，応力伝達に摩擦力に期待した事例は極めて少ないことから，FEM 解析と模型実験を行い，構造の妥当性を検証した。模型実験では，摩擦係数や接合面処理方法の評価のための部分模型試験と，疲労耐久性と破壊形態確認のための実橋の１／２スケール供試体による 200 万回疲労載荷試験と破壊試験を行った。

本橋の施工順序は，まず，鉄道高架部の鋼桁を手延べ式送り出し架設により夜間２日間で架設し，次に，PC 桁部は，固定式支保工により場所打ち施工を行ったのち，接合部のコンクリートを打設した。なお，温度変化による桁の伸縮により，接合部のコンクリートが硬化する前に，鋼桁と PC 桁間の相対変位が変動することを避けるため，ゲビンデ鋼棒と山留め材からなる仮固定構造を用いて，両者を拘束するとともに，超早強コンクリートを採用し，接合部の品質確保を図った。


14500
500 2500
8500
2500 500
1900


1750
278500
1750
1250 28000 32000 38000 60000 4@30000=120000 1250
3径間連続PC箱桁
鋼床版箱桁
4径間連続PC箱桁
7000
6000
7500
8500
8000
7500
6500
5500
7000

※縦横比 5:1


14500

鳥崎川橋（とりさきがわばし）

1．所在地	森町
2．発注者	NEXCO東日本北海道支社
3．設計者	日本構造橋梁研究所
4．施工者	大成建設・鉄建建設JV
5．施工者	第1種2級（B活荷重）
6．形式	PC 11径間連続箱桁橋（波形鋼板ウェブ）
7．橋長	554.000 m
8．支間割	(51.800＋4@54.500＋56.000＋3@50.000＋40.000＋35.800)m
9．幅員	11.300 m（0.515＋10.270＋0.515)m
10．設計基準強度	σck＝40 N/mm²（一般部） σck＝180 N/mm²（ダクタル）
11．コンクリート体積	4,766 m³
12．鉄筋重量	839 t
13．PC鋼材の種類	SWPR7B SBPR 930/1180
14．PC鋼材量	主桁 SBPR 930/1180　10 t 斜材　SWPR7B　154 t
15．鋼材重量	424 t
16．定着工法	VSL工法
17．架設工法	押し出し工法
18．工期	平成15年8月～平成18年12月

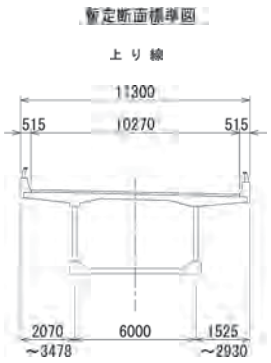
工事概要

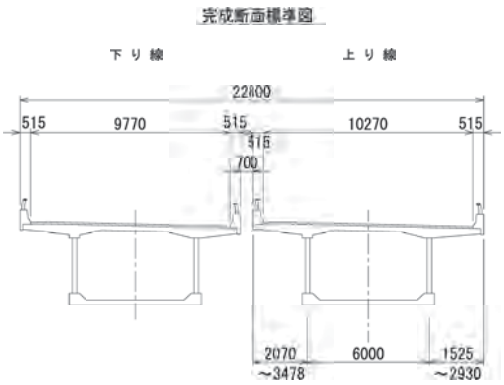
鳥崎川橋は，橋長554 m，最大支間56 mの11径間連続波形鋼板ウェブPC箱桁橋で，押出し工法により架設された橋梁である。本橋は，PC橋の押出し工法で従来用いられていた鋼製の仮設手延べ桁の代わりに，主桁の先頭区間を，波形鋼板ウェブ・鋼上弦材・超高強度繊維補強コンクリート下弦材で構成した軽量な構造として，押出し架設を行った。さらに，この先頭区間は，押出し完了後に上下の床版を製作し，完成形の主桁として利用する施工方法を採用した。この独自の施工方法の採用に際しては，事前に種々の模型実験や解析を実施し，設計・施工に関する詳細な検討を行った。

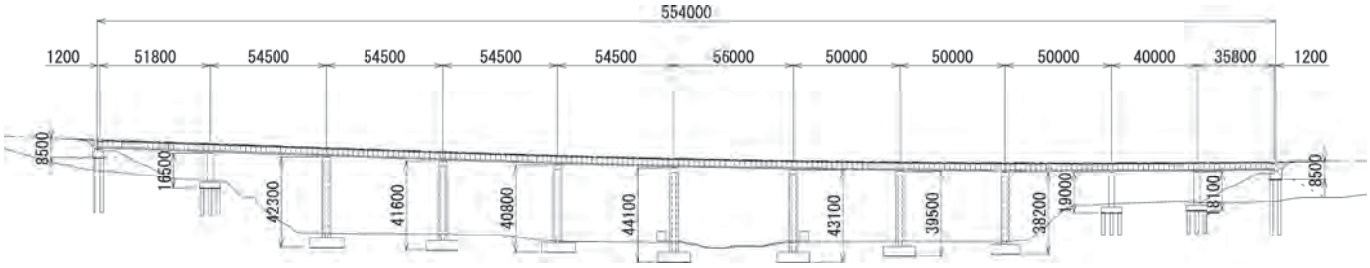
本設転用の手延べ桁が成立する条件は，従来方法に比べて架設工費が安いこと，従来の鋼製手延べ桁重量と同等あるいはそれ以下であること，そして，押出し架設中に手延べ桁の上下弦材に作用する圧縮力や引張力に対して十分な耐力を有する部材であることである。また，押出し完了後の本設主桁への改造工事に対する労力が少ないことが望ましい。

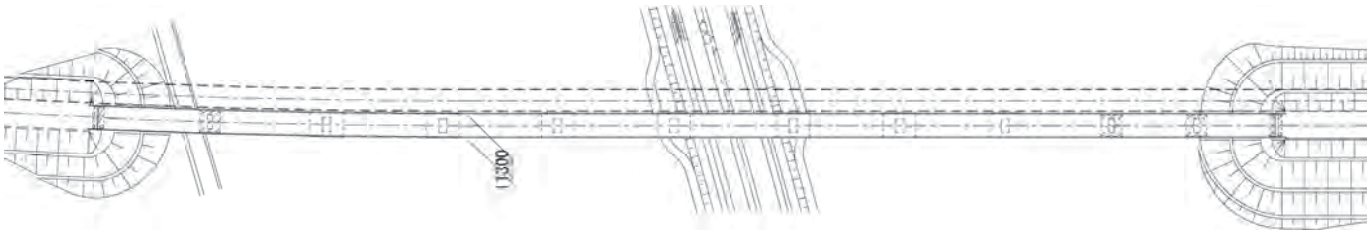
そこで考案された手延べ桁は，上弦材には波形鋼板ウェブとコンクリート床版を接合する鋼板，下弦材には高強度繊維補強コンクリート（UFC）を用いた，前例のない特殊な構造となった。その結果，架設工費を大幅に削減することに成功した。

なお本橋は，今後の橋梁の設計・施工における有用な事例であるとして，2006年度土木学会北海道支部技術賞，2006年度プレストレストコンクリート技術協会賞（技術開発部門）を受賞した。


暫定断面標準図
上り線
11300
515
10270
515
2070
~3478
6000
1525
~2930


完成断面標準図
下り線
上り線
22800
515
9770
515
10270
515
515
700
2070
~3478
6000
1525
~2930


554000
1200
51800
54500
54500
54500
54500
56000
50000
50000
50000
40000
35800
1200
8500
16500
42300
41600
40800
44100
43100
39500
38200
19000
18100
8500


11300

星が浦海岸通架道橋

1．所　在　地	釧路市
2．発　注　者	北海道旅客鉄道
3．設　計　者	日本交通技術
4．施　工　者	鉄建建設・坪野綜合工業JV
5．施　工　者	EA-15 加重
6．形　　式	単線 2 主桁下路形式 PC ランガーアーチ橋
7．橋　　長	66.400 m
8．支　間　割	65.000 m
9．幅　　員	6.24 m
10．設計基準強度	$\sigma ck = 40$ N/mm²（補剛桁），60 N/mm²（アーチリブ）
11．コンクリート体積	616.2 m³
12．鉄 筋 重 量	61.7 t
13．PC鋼材の種類	SWPR7BL SBPR 930
14．PC 鋼 材 量	27.6 t
15．鋼 材 重 量	34.5 t（鉛直材）
16．定 着 工 法	フレシネー工法
17．架 設 工 法	固定式支保工架設工法（場所打ち）
18．工　　期	平成 19 年 4 月～ 平成 20 年 2 月

工事概要

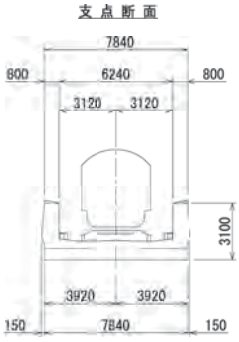
本橋は，JR 根室線新大楽毛（しんおたのしけ）・新富士間で計画された鉄道高架化事業の一環として建設された複合 PC ランガー橋であり，鉄道用 PC ランガー橋としては日本最大級のスパンを有している。補剛桁を PC 構造，アーチリブを RC 構造，鉛直材を鋼構造とした複合構造を採用した他，架橋地点が海岸から近く塩害環境下にあることを考慮してアーチリブのコンクリートには自己充填型高強度高耐久コンクリートを採用している。本橋の最大の特徴は，各部材に材料特性を活かした構造を採用した複合構造となっているところにある。また，アーチのライズ比については，経済性，施工性，景観性から比較検討した結果，ライズ比 1/5.8 と比較的高ライズ比が選定された。

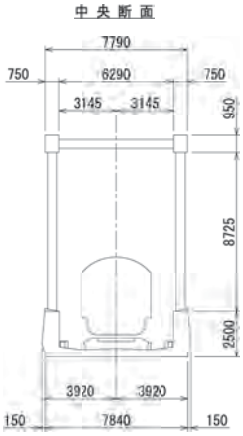
設計では特に鉛直材定着部の構造に新しい定着構造を採用し，引抜力に抵抗するための支圧板を鉛直材に固定し，アーチリブに埋設，定着する構造とした。この定着構造の検討に際しては，FEM 解析および模型による載荷実験を実施して検討を行い，定着部が十分な安全性を有していることを確認している。

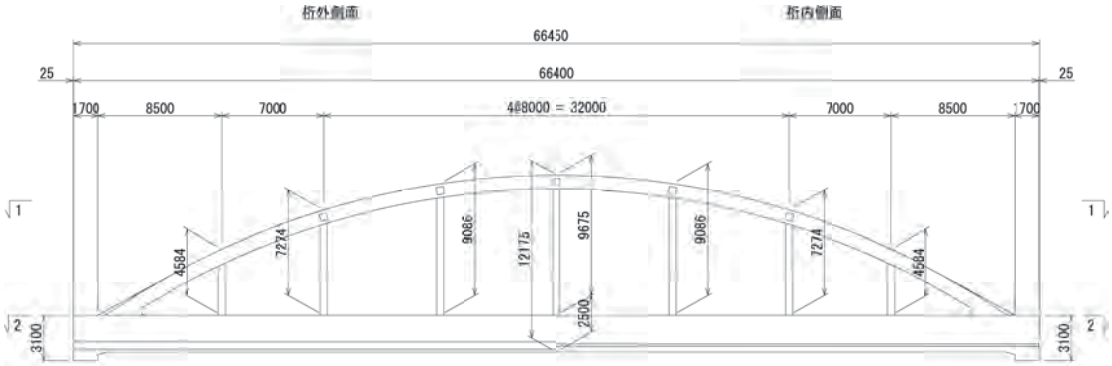
施工においては，鉛直材に使用する鋼材の寒冷地での曲げ加工について所用のシャルピー値を確保するため，実際の加工ライン上で試験体を作成して試験を実施した。また塩害環境下であることから，防錆は溶融亜鉛めっき後，りん酸処理を行ってさらにエポキシ樹脂塗装を行い，上塗りとしてポリウレタン樹脂塗装を行った。

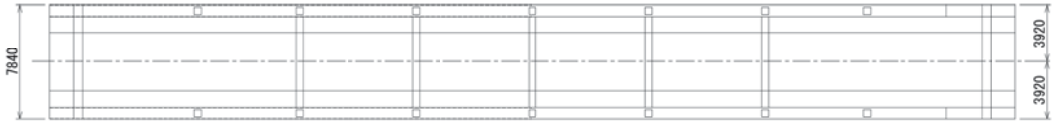
アーチリブのコンクリートは設計基準強度 60 N/mm² の高強度コンクリートを打設するが，伏せ型枠を設置するため締め固めが困難なことから，自己充填性も考慮して自己充填型高強度高耐久コンクリートを採用した。さらに，鉛直材との定着部は鉄筋と鋼管が錯綜する部分であることから，現地に実物大の模型を作成して充填確認試験を行い，コンクリートの充填状況を確認した。また，伏せ型枠を設置する上面は空気あばたが発生しやすいことから，現地にて試験体を作成して型枠撤去からならすまでの適切な時間間隔の確認も行った。コンクリート打設は，全長を 1 回で打設すると収縮によりひび割れが発生することが予測されたため，クラウン部 3 m を後から打設した。

なお，本橋の設計・施工については，日本で初めての定着構造を採用していることなどから，学識有識者を座長とする技術検討委員会を設けて，各種課題について検討している。


支点断面
7840
800
6240
800
3120
3120
3100
3920
3920
150
7840
150


中央断面
7790
750
6290
750
3145
3145
650
8725
2500
3920
3920
150
7840
150


桁外側面
桁内側面
66450
25
66400
25
1700
8500
7000
4@8000 = 32000
7000
8500
1700
1
1
4584
7274
9086
12175
9675
9086
7274
4584
2500
2
2
3100
3100
1 - 1
2 - 2


7840
3920
3920

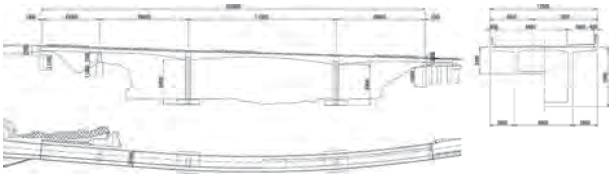
神恵内村 PC ラーメン橋群

一般国道 229 号の神恵内村祈石地区では，北海道開発局小樽開発建設部により建設された多くの長大 PC ラーメン橋が供用されており，積丹半島特有の日本海に近接した急崖斜面と入り江が入り組んだ地形と高橋脚を有する PC ラーメン橋が調和した風景を楽しむことができる。

これらの橋梁の多くの橋脚は，海上に位置し，冬期の強い季節風に伴う潮風による塩害が強く懸念された。このため，平成 13 年度に設計された尾根内大橋，魚谷大橋，弁財澗大橋，祈石大橋については，架橋地点付近の環境条件や近接既存橋梁の調査結果を踏まえた上で，当時最先端の知見により，コスト縮減，維持管理性・耐久性向上を目指した橋梁設計が行われた。

尾根内大橋

1．所在地　古宇郡神恵内村
2．発注者　北海道開発局小樽開発建設部
3．設計者　中央コンサルタンツ
4．施工者　ドーピー建設工業
5．橋　格　第 3 種第 2 級（B活荷重）
6．形　式　PC 4 径間連続ラーメン箱桁橋
7．橋　長　300.000 m
8．支間割　45.000＋69.000＋115.000＋69.000
9．幅　員　11.500 m
10．設計基準強度　σck＝40 N/mm²
11．コンクリート　体積 3701 m³
12．鉄筋重量　499 t
13．PC 鋼材の種類
　主方向：SWPR 7 BL　12S12.7，
　横方向：SWPR 19 L　1 S 28.6
14．PC鋼材量　主方向：125 t，
　横方向：27 t
15．定着工法　主方向：フレシネー工法，
　横方向：SM 工法
16．架設工法　張出架設工法
17．工　期　平成 20 年 10 月～
　平成 22 年 10 月



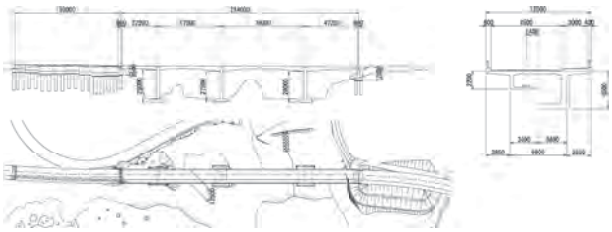
【施　工　概　要】

尾根内大橋は，北海道積丹半島の西側に架かる全長 300 m の PC 橋であり，神恵内村祈石地区道路防災事業の 5 橋うち最後に完成した橋梁である。

橋体工の施工は，全ての橋脚より張出架設工法により行われた。Ｐ３橋脚の施工ブロック数は，起終点側ともに 17 ブロックの対称数であるが，Ｐ１橋脚の施工ブロック数は，起点側 8 ブロックで終点側 5 ブロック，Ｐ２橋脚の施工ブロック数は，起点側 14 ブロックで終点側 17 ブロックと非対称のブロック数である。したがって，Ｐ１橋脚およびＰ２橋脚の左右の重量バランスがとれた状態でＰ１-Ｐ２間の中央閉合を行い，その後，残りブロックの張出施工を行った。なお，残りブロックの張出し施工の進行に伴いＰ１-Ｐ２支間に負の曲げモーメントが増加していくことから，Ｐ１-Ｐ２支間にカウンターウェイトを配置し，ウェイト調整を行いながら架設を行った。

魚谷大橋

1．所在地　神恵内村
2．発注者　北海道開発局小樽開発建設部
3．設計者　近代設計
4．施工者　日本高圧コンクリート・ピーシー橋梁経常建設共同企業体
5．橋　格　第 3 種 2 級（B活荷重）
6．形　式　PC 4 径間連続ラーメン箱桁橋
7．橋　長　214.000 m
8．支間割　32.200＋57.000＋76.000＋47.200 m
9．幅　員　(8.500＋2.500) m
10．設計基準強度　σck＝40 N/mm²
11．コンクリート体積　2186 m³
12．鉄筋質量　184 t
13．PC 鋼材の種類
　12 S 12.7 B，1 S 28.6，1 S 15.2，40 S
14．PC鋼材量　12 S 12.7 B　65 t(縦締め)
　1 S 28.6　19 t（横締め）
　1 S 15.2　1 t（横締め）
　40 S　1 t（鉛直締め）
15．定着工法　フレシネー工法（縦締め），
　SK 工法（横締め），
　NAPP 工法（鉛直締め）
16．架設工法　片持ち架設工法
17．工　期　平成 17 年 10 月～
　平成 19 年 2 月

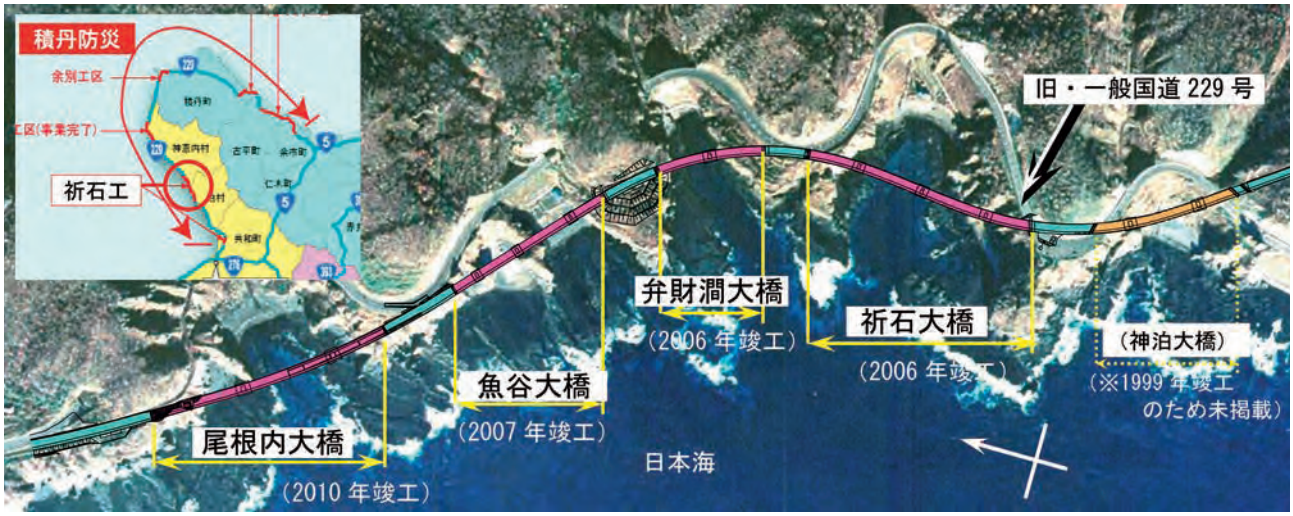


【工　事　概　要】

本橋は，一般国道 229 号のうち神恵内～泊間に改築計画されている祈石道路の片持架設工法により架設した PC 4 径間連続ラーメン箱桁橋である。

架橋位置は，積丹半島の西側に位置することから，冬季には季節風による強い潮風を受け，さらに入り江を跨ぐコンクリート橋であることから同一路線の橋梁で統一した塩害対策を行った。

塩害対策の一環としてマスコンクリートとなり初期ひび割れが懸念される柱頭部に対しては，事前に温度応力解析を行いコンクリート打設の分割数の決定，補強鉄筋の追加を実施した。



※「北海道に建設されたコンクリート構造物　―2001 年から 2010 年まで―」
（公益社団法人 日本コンクリート工学会 北海道支部）より引用

弁財澗大橋（べんざいまおおはし）

1．所在地　神恵内村
2．発注者　小樽開発建設部
3．設計者　長大
4．施工者　ピーエス三菱
5．橋　格　第 1 種第 2 級 B 規格（B 活荷重）
6．形　式　PC 2 径間連続ラーメン箱桁橋
7．橋　長　130.000 m
8．支間割　64.300＋64.300 m
9．幅　員　8.500＋3.000 m
10．設計基準強度　σck＝40 N/mm²
11．コンクリート体積　1418.0 m³
12．鉄筋重量　96.4 t
　　115.8 t（エポキシ鉄筋）
13．PC 鋼材の種類
　SWPR 7 B　12 S 12.7
　SWPR 19 L　1 S 28.6（プレグラウト）
14．PC 鋼材量　12 S 12.7　45.4 t
　　1 S 28.6　11.5 t
15．定着工法　フレシネー工法
16．架設工法　張出架設工法
17．工　期　平成 17 年 10 月～
　　平成 19 年 2 月

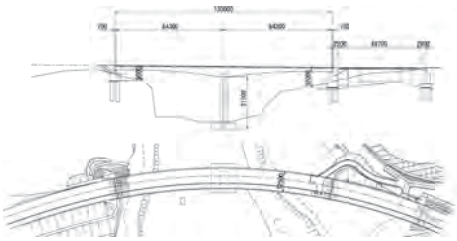
【工　事　概　要】

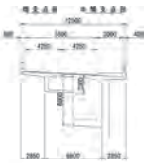
本橋は，一般国道 229 号積丹防災（祈石防災）道路事業の一環として，神恵内村に架設された橋長 130 m の海上橋梁である。

本橋の形式は PC 2 径間連続ラーメン箱桁橋であり，柱頭部はマッシブな部材となるため，コンクリートの硬化時の発熱により温度応力が生じひび割れが発生する可能性が懸念された。

初期にひび割れを発生させると，中性化が早まる，塩分が浸入しやすくなる，凍害の影響を受けやすくなる等の弊害があり，コンクリートの長期耐久性を低下させる要因となる。そのため，温度応力解析を行い，温度応力を抑制する打設方法を検討した。併せて，密実なコンクリートとするためコンクリートの配合，締め固め方法，養生方法にも工夫を凝らし施工を行った。

海上橋であることから，架設工法は張出架設とし平成 18 年 2 月中旬～12 月下旬にかけて上部工を架設し，その後橋面工の施工を行い平成 19 年 2 月に工事を完了した。



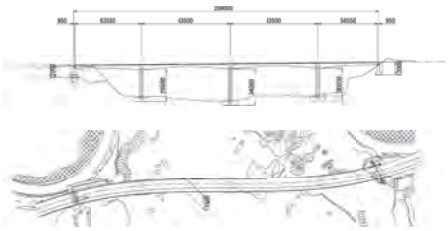


祈石大橋（いのりいしおおはし）

1．所在地　古宇郡神恵内村
2．発注者　北海道開発局小樽開発建設部
3．設計者　構研エンジニアリング
4．施工者　ドーピー・オリエンタル共同企業体
5．橋格　第 3 種第 2 級（B 活荷重）
6．形式　PC 4 径間連続ラーメン箱桁橋
7．橋長　289.000 m
8．支間割　63.550＋2 @83.500＋56.550
9．幅員　12.500 m～13.320 m
10．設計基準強度　σck＝40 N/mm²
11．コンクリート体積　3249 m³
12．鉄筋重量　462 t
13．PC 鋼材の種類
　主方向：SWPR 7 BL　12 S 12.7，
　横方向：SWPR 19 L　1 S 28.6
14．PC 鋼材量　主方向：125 t，
　　横方向：27 t
15．定着工法　主方向：フレシネー工法，
　　横方向：SM 工法
16．架設工法　張出架設工法
17．工　期　平成 17 年 10 月～
　　平成 19 年 3 月

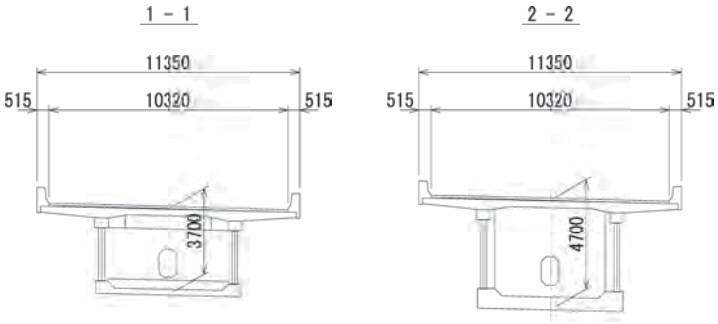
【施　工　概　要】

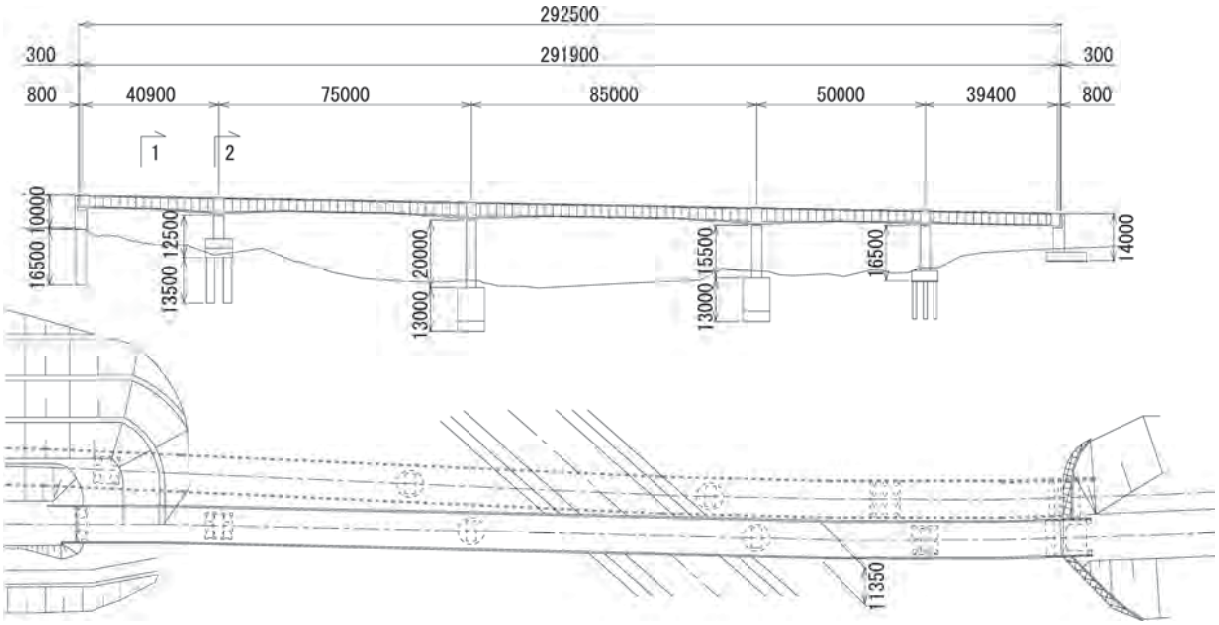
橋体工の施工は，全ての橋脚より張出架設工法により行われた。P 1 橋脚および P 2 橋脚の施工ブロック数は，起終点側ともに 11 ブロックの対称数であるが，P 3 橋脚の施工ブロック数は，起点側 11 ブロックで終点側 13 ブロックと非対称のブロック数である。したがって，終点側 12 ブロック目および 13 ブロック目の施工においては，橋脚に生じるアンバランスモーメントを生じさせないよう起点側の張出ブロック先端にカウンターウェイトを配置し，ウェイト調整を行いながら架設を行った。



広内第二橋

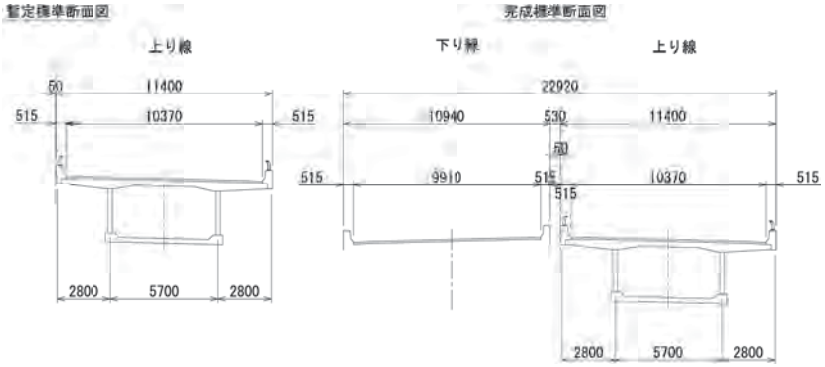
■ 形　　式：５径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋
■ 橋　　長：292.500 m
■ 支 間 割：40.900＋75.000＋85.000＋50.000＋39.400 m
■ 幅　　員：10.320 m
■ 定着工法：ディビダーク
■ 発　　注：NEXCO 東日本北海道支社
■ 設　　計：新構造技術
■ 施　　工：ピーエス三菱
■ 完成年度：平成 16 年度
■ 所 在 地：新得町

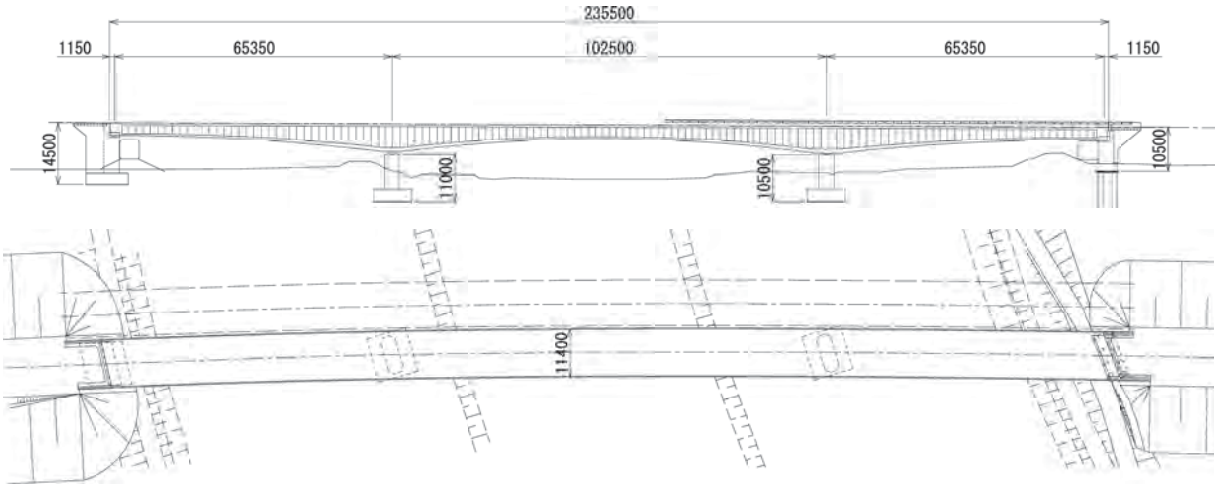




遊楽部川橋

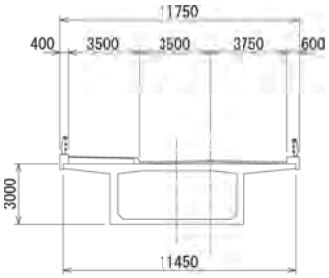
■ 形　　式：３径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋
■ 橋　　長：235.500 m
■ 支 間 割：65.35＋102.500＋65.350 m
■ 幅　　員：10.370 m
■ 定着工法：アンダーソン
■ 発　　注：日本道路公団北海道支社
■ 設　　計：ドーピー建設工業
■ 施　　工：ドーピー建設工業
■ 完成年度：平成 16 年度
■ 所 在 地：八雲町

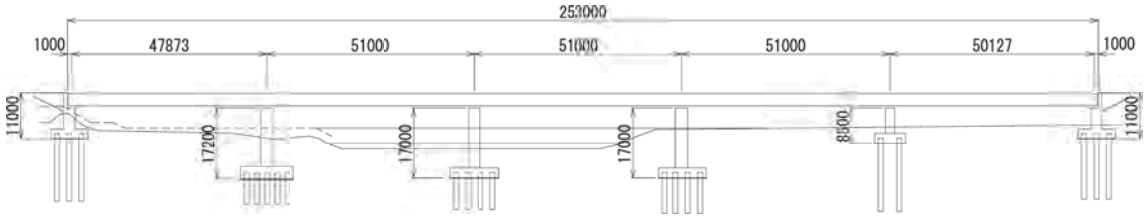


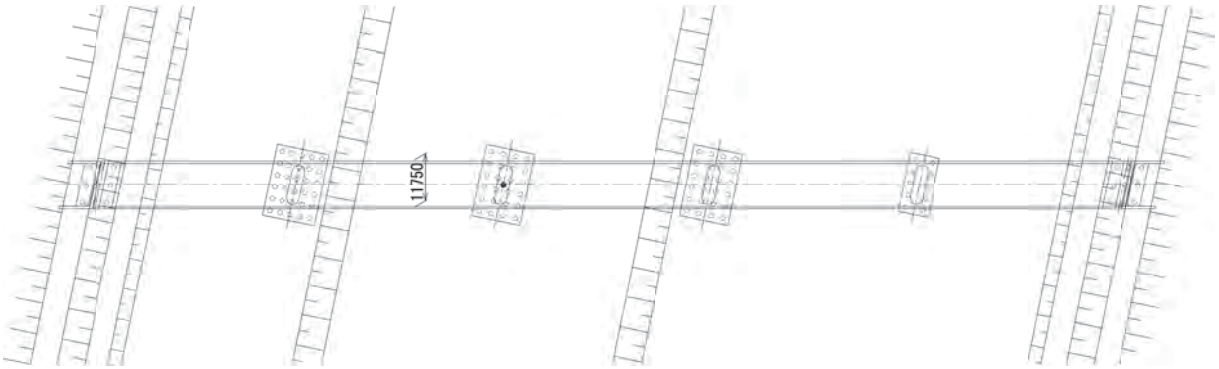


栗　由　大　橋

■ 形　　式：５径間連続箱桁橋
■ 橋　　長：253.000 m
■ 支 間 割：(47.873＋3@51.000＋50.127) m
■ 幅　　員：10.750 m
■ 定着工法：フレシネー，FAB
■ 発　　注：空知支庁
■ 設　　計：ドーコン
■ 施　　工：日本高圧・岸本・ドーピー建設 JV
■ 完成年度：平成 17 年度
■ 所 在 地：由仁町

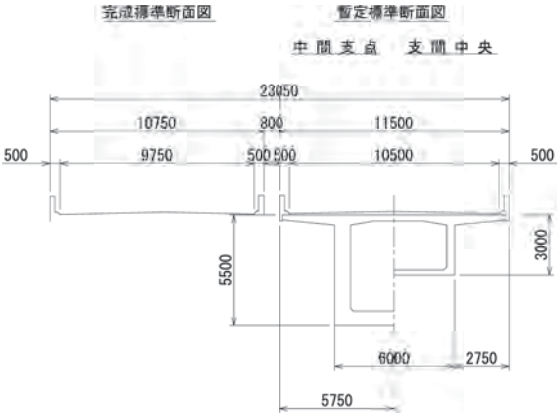


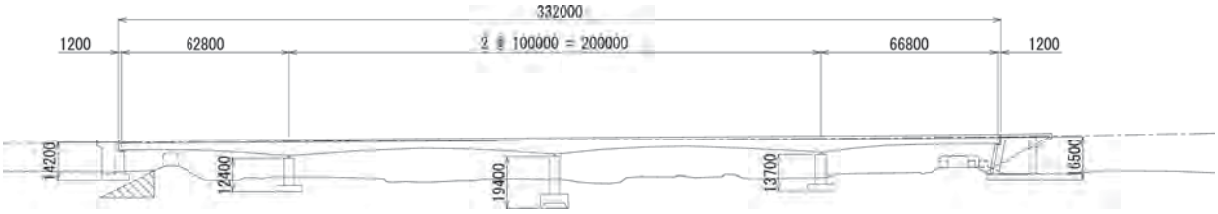


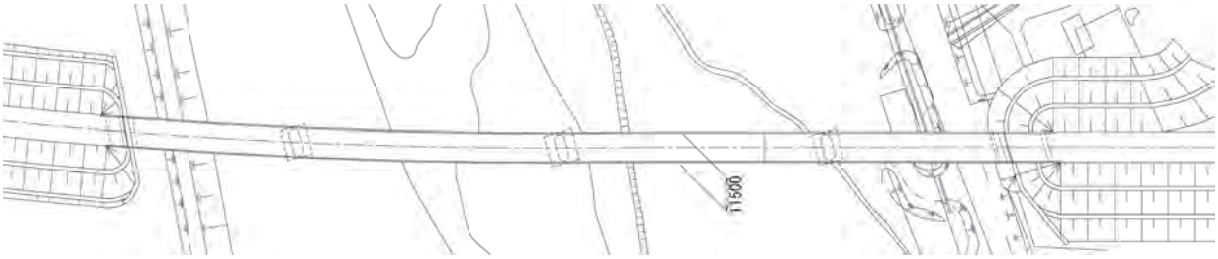


大雪大橋（だいせつおおはし）

■ 形　　式：4径間連続箱桁橋
■ 橋　　長：332.000 m
■ 支 間 割：62.800＋100.000＋100.000＋66.800 m
■ 幅　　員：10.500 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：旭川開発建設部
■ 設　　計：ドーコン
■ 施　　工：日本高圧コンクリート
■ 完成年度：平成17年度
■ 所 在 地：上川町

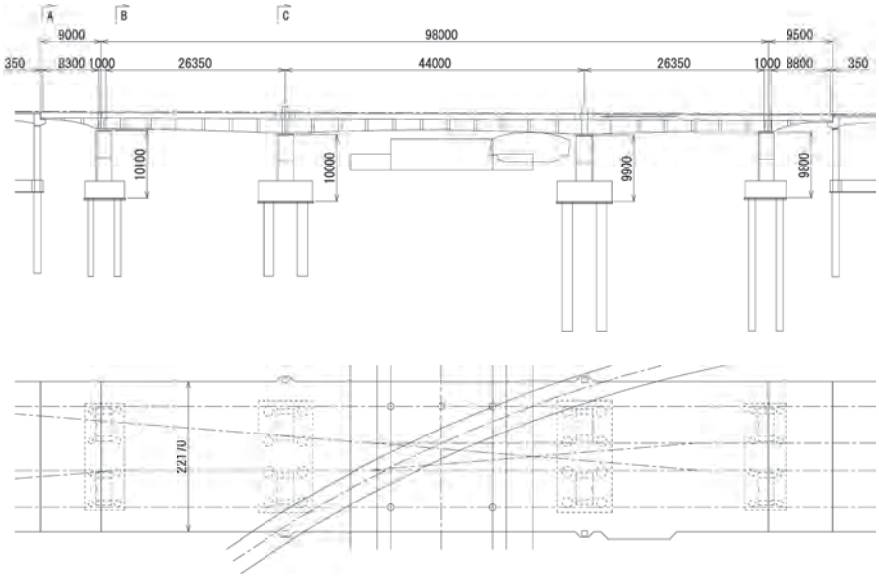


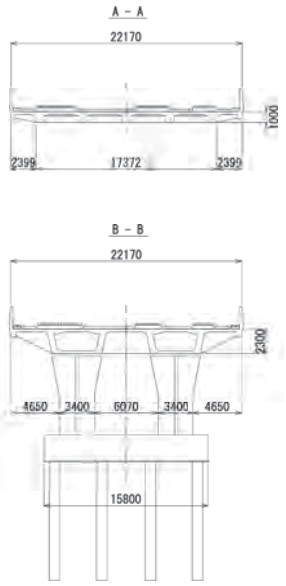


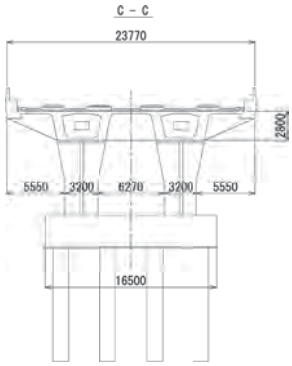


中央橋通架道橋

■ 形　　式：3径間連続箱桁橋
■ 橋　　長：98.000 m
■ 支 間 割：26.350＋44.000＋26.350 m
■ 幅　　員：21.470 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：北海道旅客鉄道
■ 設　　計：パシフィックコンサルタンツ
■ 施　　工：大林・広野 JV
■ 完成年度：平成 17 年度
■ 所 在 地：旭川市

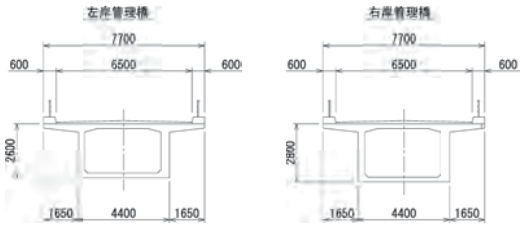


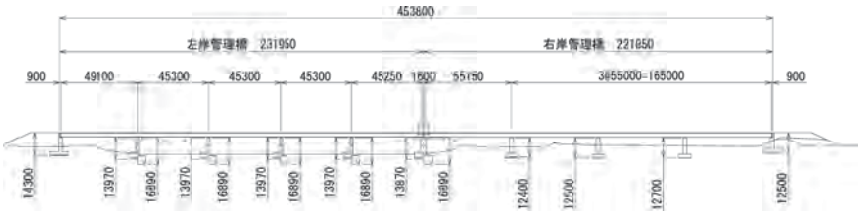


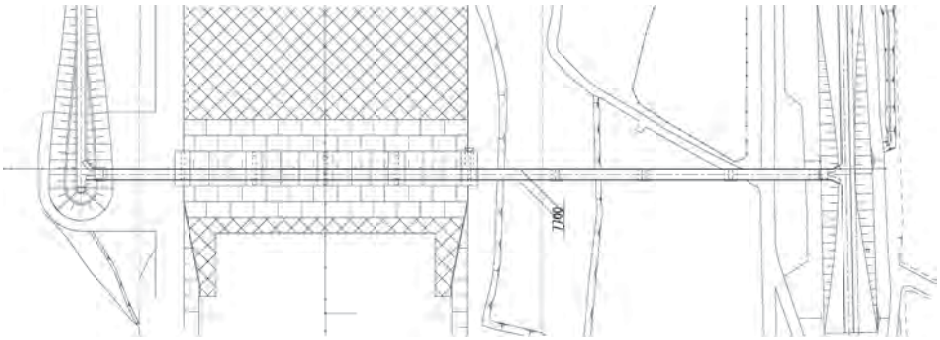


千代田新水路分流堰管理橋

■ 形　　式：5径間連続箱桁橋(左岸橋)＋4径間連続箱桁橋（右岸橋）
■ 橋　　長：453.800 m
■ 支 間 割：(49.1＋3＠45.3＋45.25)＋(55.15＋3＠55.0)m
■ 幅　　員：6.500 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：帯広開発建設部
■ 設　　計：日本建設コンサルタント
■ 施　　工：右岸橋：オリエンタル白石，左岸橋：オリエンタル・萩原 JV
■ 完成年度：平成17年度
■ 所 在 地：幕別町

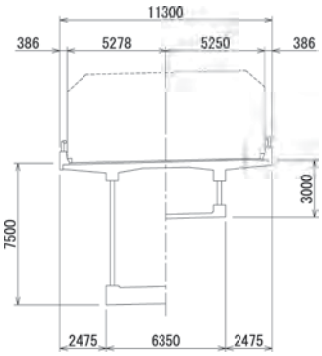


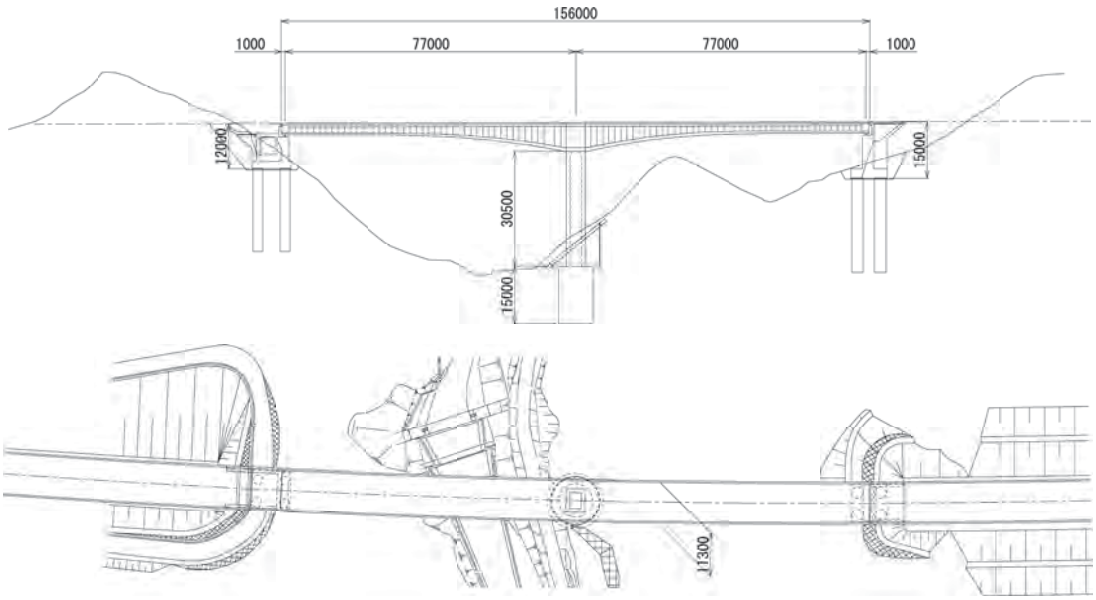




石倉川橋

■ 形　　式：2径間連続波形鋼板ウェブラーメン箱桁橋
■ 橋　　長：156.000 m
■ 支 間 割：2@77.000 m
■ 幅　　員：10.500 m
■ 定着工法：アンダーソン
■ 発　　注：NEXCO 東日本北海道支社
■ 設　　計：清水建設
■ 施　　工：清水建設
■ 完成年度：平成 18 年度
■ 所 在 地：森町

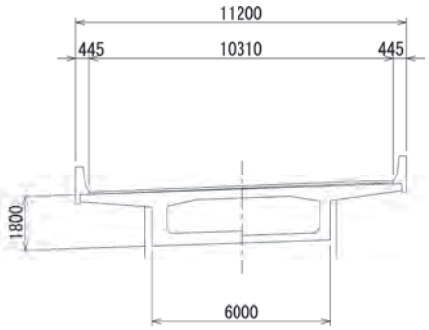


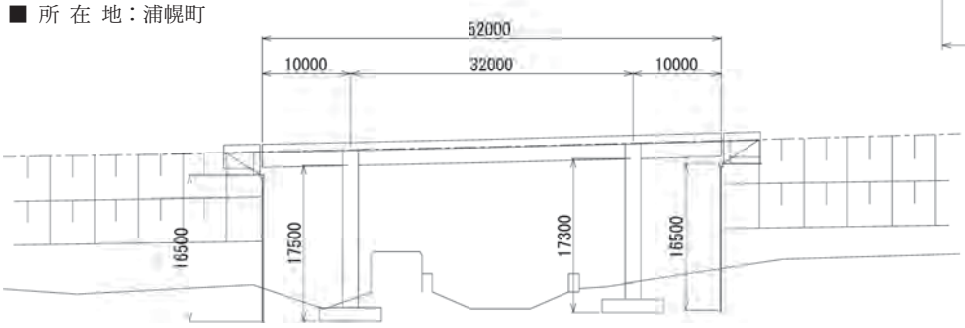


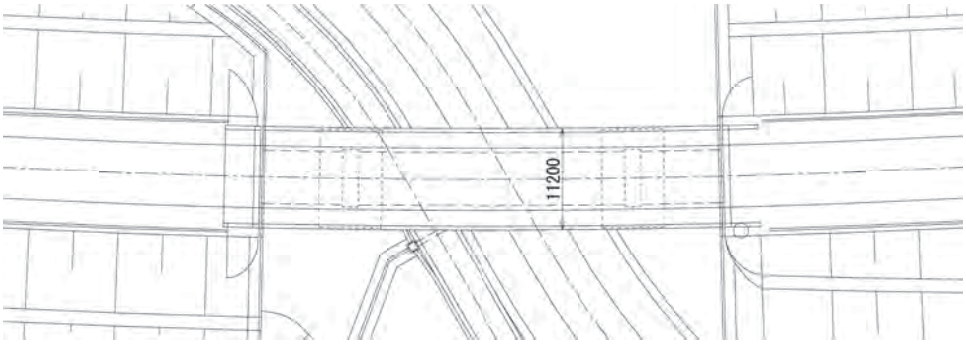
炭山橋（たんざんはし）

橋体完成時の写真
※本橋は橋台を必要としない突梁構造である

■ 形　　式：３径間連続ラーメン箱桁橋
■ 橋　　長：52.000 m
■ 支 間 割：10.000＋32.000＋10.000 m
■ 幅　　員：10.310 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：帯広開発建設部
■ 設　　計：ドーコン
■ 施　　工：ピーエス三菱
■ 完成年度：平成 18 年度
■ 所 在 地：浦幌町

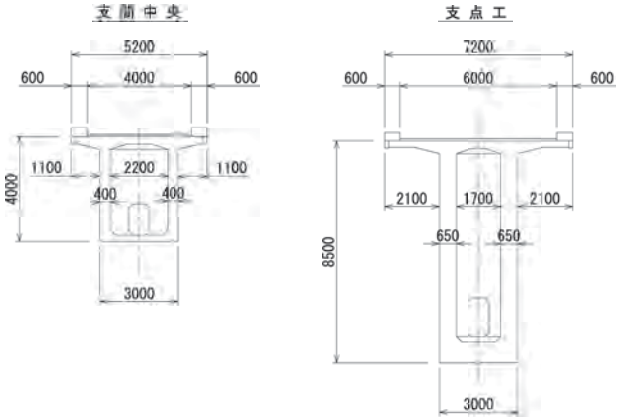


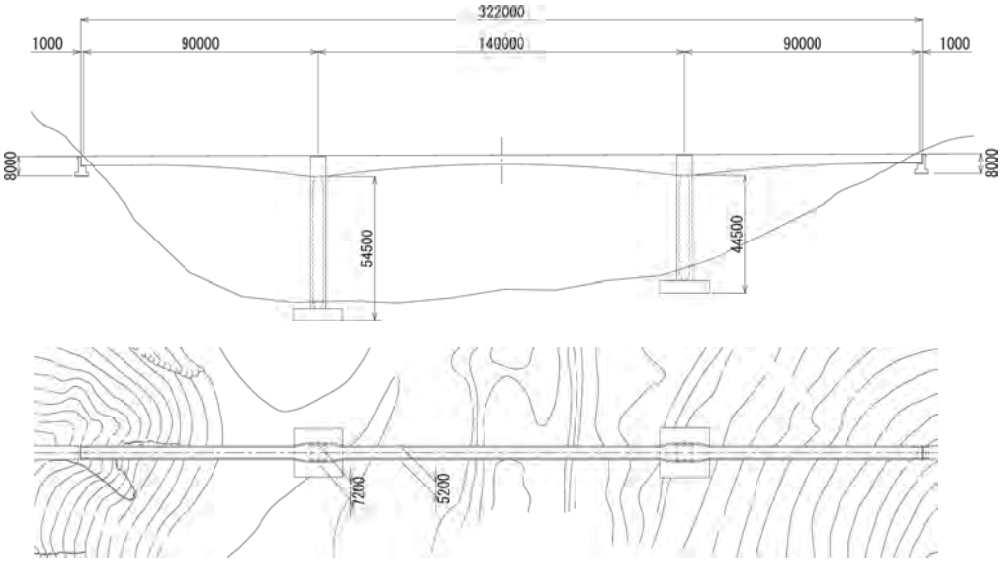




徳　富　大　橋

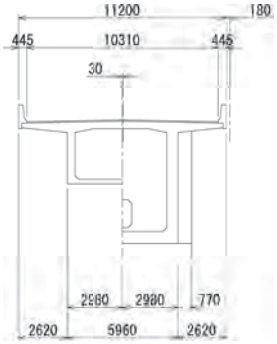
■ 形　　式：３径間連続ラーメン箱桁橋
■ 橋　　長：322.000 m
■ 支 間 割：90.000＋140.000＋90.000 m
■ 幅　　員：4.000〜6.000 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：札幌開発建設部
■ 設　　計：三祐コンサルタンツ
■ 施　　工：三井住友建設
■ 完成年度：平成 19 年度
■ 所 在 地：新十津川町

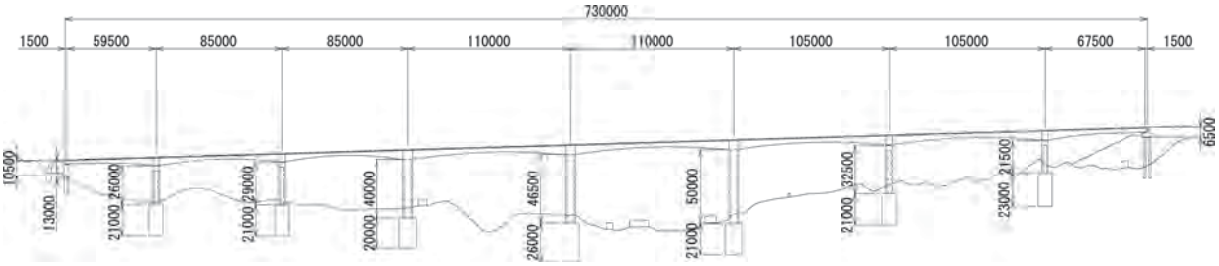


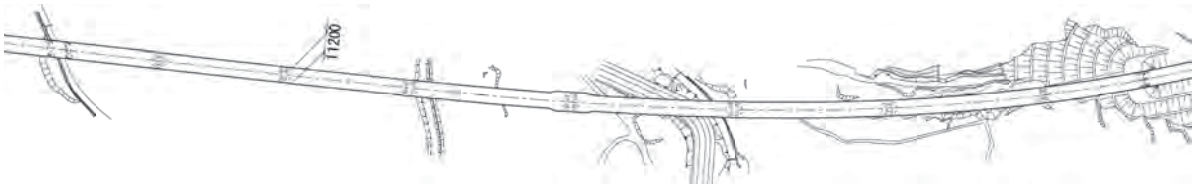


貴老路大橋

■ 形　　式：８径間連続ラーメン箱桁橋
■ 橋　　長：730.000 m
■ 支 間 割：59.500＋2@85.000＋2@110.000＋
　　2@105.000＋67.500 m
■ 幅　　員：10.810 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：帯広開発建設部
■ 設　　計：日本建設コンサルタント
■ 施　　工：オリエンタル建設
■ 完成年度：平成 20 年度
■ 所 在 地：本別町

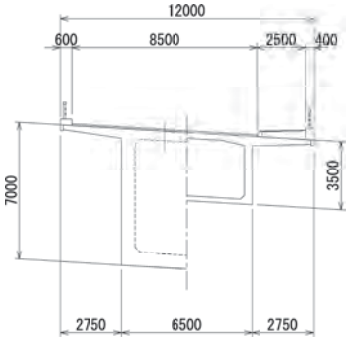


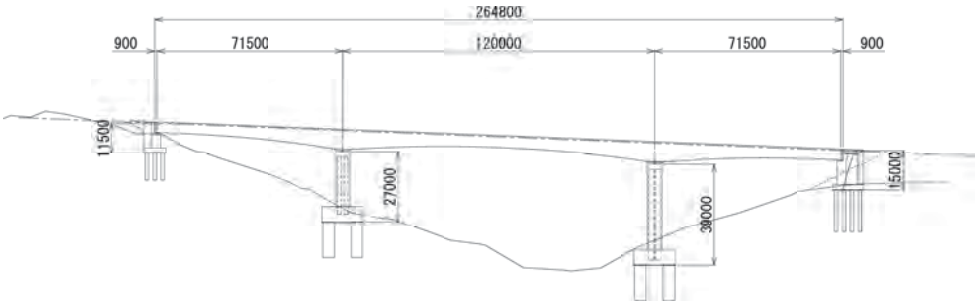


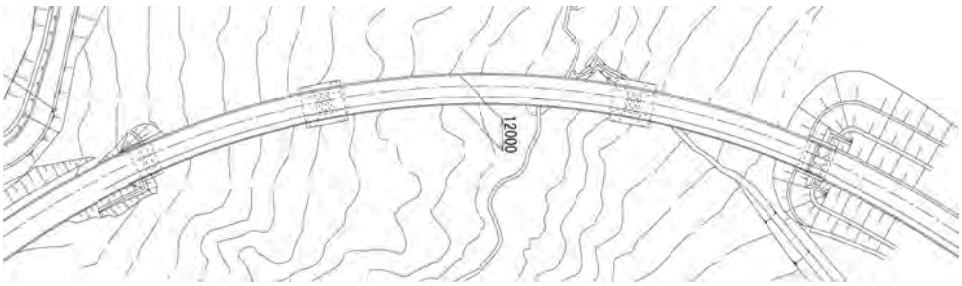


山景大橋

■ 形　　式：3径間連続箱桁橋
■ 橋　　長：264.800 m
■ 支 間 割：71.500＋120.000＋71.500 m
■ 幅　　員：11.000 m
■ 定着工法：VSL
■ 発　　注：帯広土木現業所
■ 設　　計：北海道土木設計
■ 施　　工：日本高圧・菱中・川田 JV
■ 完成年度：平成 20 年度
■ 所 在 地：河東郡士幌町

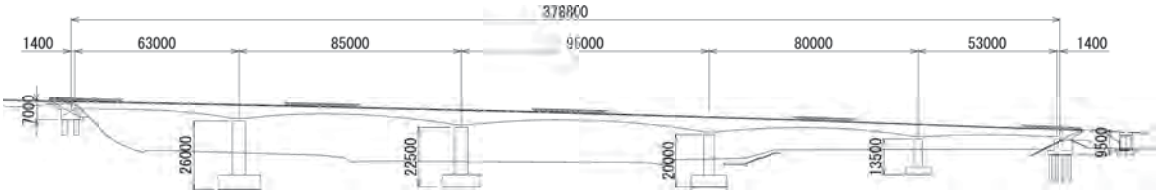


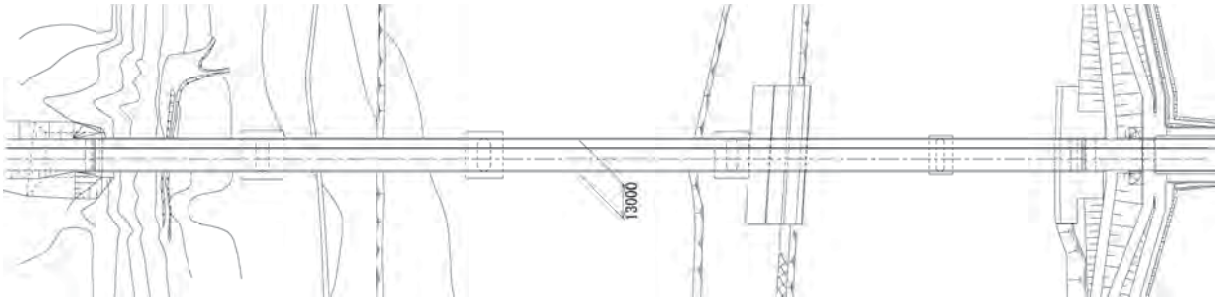




紫雲古津大橋

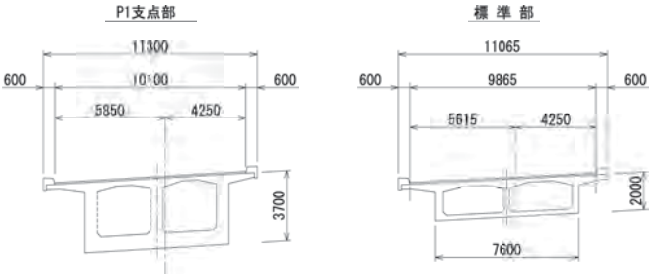
■ 形　　式：５径間連続箱桁橋
■ 橋　　長：378.800 m
■ 支 間 割：63.000＋85.000＋95.000＋80.000＋53.000 m
■ 幅　　員：12.000 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：室蘭土木現業所
■ 設　　計：北海道土木設計
■ 施　　工：ドーピー・岩倉・幌村 JV
■ 完成年度：平成 20 年度
■ 所 在 地：平取町

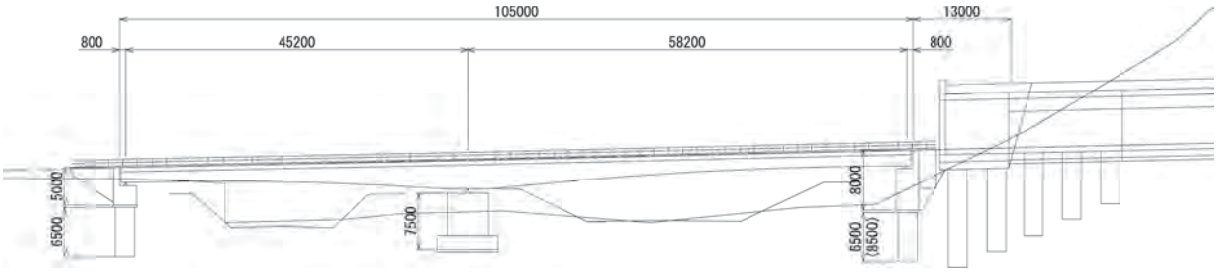


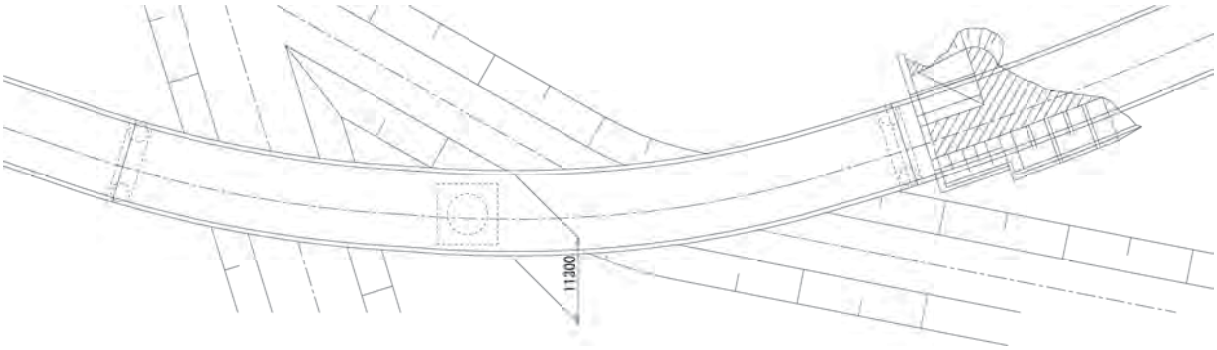


新　清　見　橋

■ 形　　式：２径間連続箱桁橋
■ 橋　　長：104.744 m
■ 支 間 割：45.094＋58.050 m
■ 幅　　員：10.100 m
■ 定着工法：SEEE
■ 発　　注：室蘭開発建設部
■ 設　　計：構研エンジニアリング
■ 施　　工：ピーエス三菱
■ 完成年度：平成 20 年度
■ 所 在 地：日高町

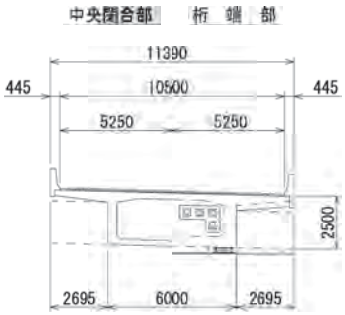


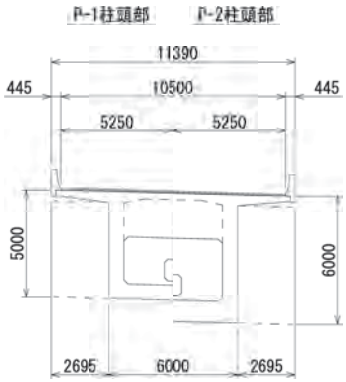


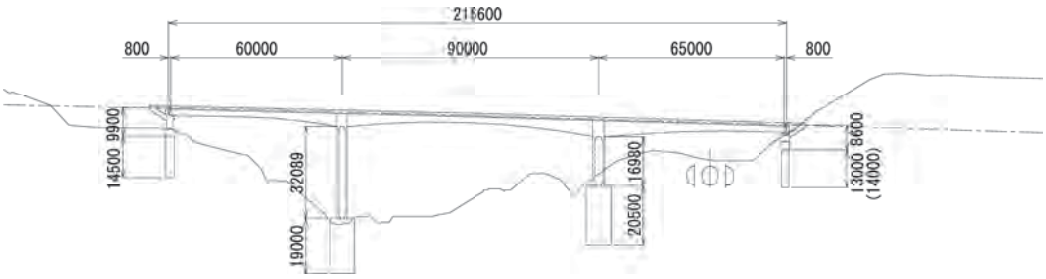


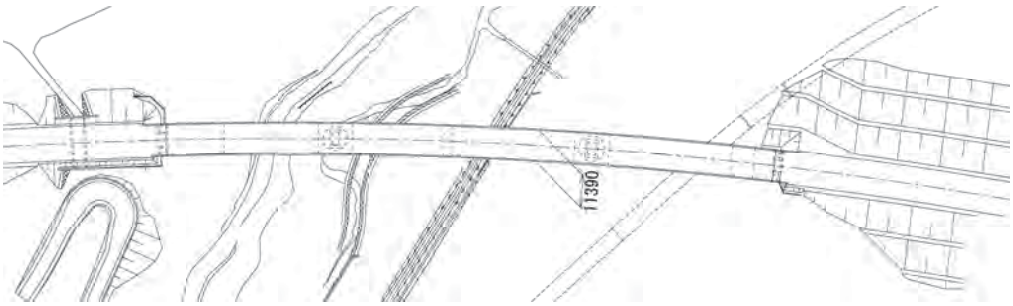
館野高架橋（たてのこうかきょう）

■ 形　　式：3径間連続ラーメン箱桁橋
■ 橋　　長：216.600 m
■ 支 間 割：60.000＋90.000＋65.000 m
■ 幅　　員：10.500 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：函館開発建設部
■ 設　　計：開発工営社
■ 施　　工：ピーエス三菱
■ 完成年度：平成20年度
■ 所 在 地：北斗市



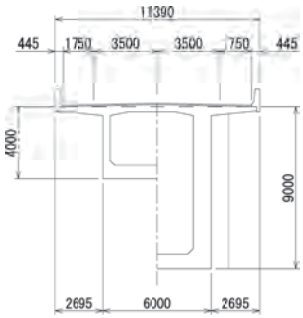


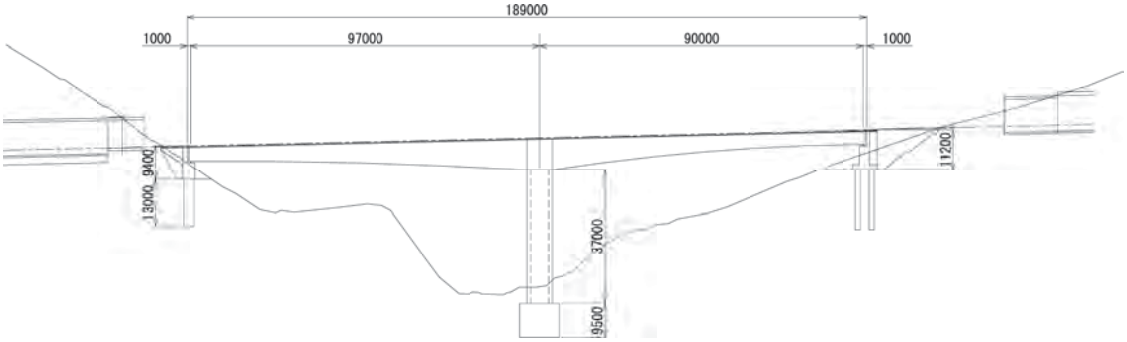


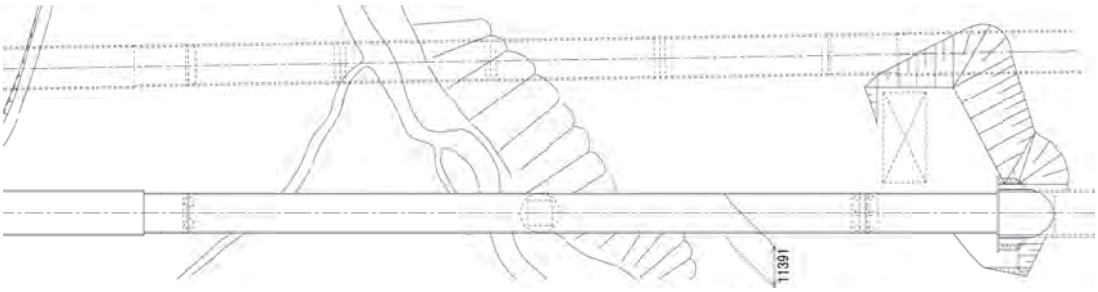


南（みなみ）の沢（さわ）橋（はし）

■ 形　　式：２径間連続Ｔラーメン箱桁橋
■ 橋　　長：189.000 m
■ 支 間 割：97.000＋90.000 m
■ 幅　　員：10.500 m
■ 定着工法：フレシネー
■ 発　　注：旭川開発建設部
■ 設　　計：ドーコン
■ 施　　工：オリエンタル白石
■ 完成年度：平成 21 年度
■ 所 在 地：上川町







一里沢橋

形式：３径間連続箱桁橋，橋長：193.400 m，支間割：56.300＋80.000＋55.500 m，幅員：8.500 m，定着工法：フレシネー，発注：室蘭土木現業所，設計：北武コンサルタント，施工：大林組，完成年度：平成 16 年度，所在地：厚真町

かもい大橋

形式：３径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：270.000 m，支間割：69.000＋130.000＋69.000 m，幅員：12.900 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌土木現業所，設計：シー・イー・サービス，施工：鹿島・ドーピー特定建設工事 JV，完成年度：平成 16 年度，所在地：歌志内市

9 号 橋

形式：2径間連続中空床版橋，橋長：58.600 m，支間割：2 @28.600 m，幅員：10.000 m，定着工法：フレシネー，発注：東神楽町，設計：ダイシン・及川経常建設共同企業体，施工：柳沼・小廣川・ピーエス三菱経常建設共同企業体，完成年度：平成16年度，所在地：東神楽町

10 号 橋

形式：単純中空床版橋，橋長：31.300 m，支間割：30.300 m，幅員：12.000 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川土木現業所，設計：シビテック，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成16年度，所在地：名寄市

新長流川橋

形式：５径間連続コンポ橋，橋長：182.100 m，支間割：36.200＋４＠34.900 m，幅員：15.500 m，定着工法：フレシネー，発注：室蘭土木現業所，設計：北海道土木設計，施工：ドーピー建設工業，ドーピー・太平特定建設工事共同企業体，完成年度：平成 16 年度，所在地：伊達市

常盤橋

形式：２径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：144.400 m，支間割：２＠71.000 m，幅員：8.500 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌開発建設部，設計：日本工営，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 16 年度，所在地：夕張市

長和跨線橋

形式：３径間連続中空床版橋，橋長：233.500 m，支間割：２＠(29.000＋32.000＋29.000)＋47.500 m，幅員：16.500 m，定着工法：フレシネー，発注：室蘭土木現業所，設計：北武コンサルタント，施工：ドーピー建設工業，日本高圧コンクリート，楢崎・ハルテック共同企業体，完成年度：平成 16 年度，所在地：伊達市

西16条橋

形式：３径間連続プレビーム合成桁橋，橋長：99.600 m，支間割：28.700＋40.400＋28.700 m，幅員：18.000 m，定着工法：プレビーム，発注：帯広市，設計：土木技術コンサルタント，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 16 年度，所在地：帯広市

パンケフェマナイ橋

形式：4径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：248.000 m，支間割：46.300＋77.000＋77.000＋46.300 m，幅員：12.000 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川開発建設部，設計：土木技術コンサルタント，施工：ドーピー建設，完成年度：平成16年度，所在地：上川町

ピャシリ1号橋

形式：単純中空床版橋，橋長：37.800 m，支間割：36.200 m，幅員：11.000 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川土木現業所，設計：ダイシン設計，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成16年度，所在地：名寄市

奔　然　別　橋

形式：２径間連続ラーメン箱橋，橋長：129.000 m，支間割：63.500＋63.500 m，幅員：10.620～13.703 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川開発建設部，設計：土木技術コンサルタント，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 16 年度，所在地：上川町

奔　美　唄　橋

形式：単純バイプレストレッシング中空床版橋，橋長：上り線：27.4 m　下り線：29.4 m，支間割：上り線：26.5 m　下り線：28.5 m，幅員：上り線：12.0 m　下り線：15.0 m，定着工法：バイブレ，発注：札幌開発建設部，設計：東洋技研･アサヒ建設コンサルタント，施工：上り線：オリエンタル建設，下り線：ピーエス三菱，完成年度：平成 16 年度，所在地：美唄市

門昌庵橋

形式：単純箱桁橋，橋長：49.600 m，支間割：48.600 m，幅員：6.000 m，定着工法：フレシネー，発注：桧山支庁，設計：帝国設計事務所，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 16 年度，所在地：八雲町

勇明橋

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：48.700 m，支間割：２＠23.500 m，幅員：24.200 m，定着工法：フレシネー，発注：苫小牧市，設計：シビテック・タナカ JV，施工：丸成成田・国策・ドーピーJV，完成年度：平成 16 年度，所在地：苫小牧市

稲穂橋（いなほばし）

形式：2径間連続中空床版橋，橋長：59.500 m，支間割：29.150＋29.150 m，幅員：5.000 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌土木現業所，設計：シビテック，施工：ドーピー建設工業・北創 JV，完成年度：平成 17 年度，所在地：栗山町

黒橋（くろはし）

形式：単純箱桁橋，橋長：47.000 m，支間割：45.000 m，幅員：6.000 m，定着工法：フレシネー，発注：小樽開発建設部，設計：エーティック，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 17 年度，所在地：喜茂別町

声問ふれあい橋

形式：２径間連結コンポ橋，橋長：70.100 m，支間割：33.400＋33.400 m，幅員：26.000 m，定着工法：フレシネー，発注：稚内開発建設部，設計：構研エンジニアリング，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 17 年度，所在地：稚内市

皐月橋

形式：単純Ｔ桁橋，橋長：38.000 m，支間割：37.000 m，幅員：12.500 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌開発建設部，設計：土木技術コンサルタンツ，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 17 年度，所在地：芦別市

下町沢1号橋

形式：３径間連結Ｔ桁橋，橋長：132.200 m，支間割：３＠42.700 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：渡島支庁，設計：アース設計事務所，施工：ドーピー･工藤組･加藤組特定建設工事共同企業体，完成年度：橋体完成　平成 17 年度，所在地：上磯町

新春日大橋

形式：４径間連続箱桁橋，橋長：360.000 m，支間割：76.500＋110.000＋106.700＋64.400 m，幅員：12.000 m，定着工法：フレシネー，発注：室蘭土木現業所，設計：シー・イー・サービス，施工：ドーピー・日本高圧特定工事共同企業体，完成年度：平成 17 年度，所在地：むかわ町

第二朝栗橋

形式：２径間連結Ｔ桁橋，橋長：65.000 m，支間割：31.200＋31.200 m，幅員：12.000 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌土木現業所，設計：ダイシン設計，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 17 年度，所在地：岩見沢市

智南第４こ道橋

形式：斜材付き π 型ラーメン橋，橋長：64.600 m，支間割：13.800＋37.000＋13.800 m，幅員：6.000 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川開発建設部，設計：北海道道路エンジニアリング，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 17 年度，所在地：名寄市

チバベリ大橋

形式：５径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：320.000 m，支間割：46.500＋３＠75＋46.500 m，幅員：8.500 m，定着工法：フレシネー，発注：留萌開発建設部，設計：土木技術コンサルタント，施工：三井住友建設，完成年度：平成 17 年度，所在地：留萌市

茶志内橋

形式：単純中空床版桁橋，橋長：30.900 m，支間割：30.000 m，幅員：29.000 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌開発建設部，設計：開発工営社，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 17 年度，所在地：美唄市

都（みやこ）　橋（はし）

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：51.600 m，支間割：25.000＋25.000 m，幅員：9.500 m，定着工法：フレシネー，発注：網走開発建設部，設計：田宮設計事務所，施工：オリエンタル建設，完成年度：平成 17 年度，所在地：美幌町

明（めい）　向（こう）　大（おお）　橋（はし）

形式：３径間連続方杖ラーメン橋，橋長：96.600 m，支間割：28.600＋38.000＋28.600 m，幅員：12.000 m，定着工法：フレシネー，発注：網走市，設計：北海道土木設計，施工：丸田・南・網走建設・ドーピーJV，完成年度：平成 17 年度，所在地：網走市

曙橋（あけぼのはし）

形式：２径間連続中空床版桁橋，橋長：45.600 m，支間割：２＠22.000 m，幅員：8.500 m，定着工法：フレシネー，発注：留萌土木現業所，設計：アイネス，施工：日本高圧・安部日鋼 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：羽幌町

嵐山橋（あらしやまばし）

形式：２径間連結コンポ橋，橋長：83.100 m，支間割：２＠40.100 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：十勝支庁，設計：安井測量，施工：日本高圧・北土開発 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：芽室町

石倉橋（いしくらばし）

形式：場所打斜材付 π 型ラーメン橋，橋長：61.200 m，支間割：11.800＋37.600＋11.800 m，幅員：4.000 m，定着工法：SM，発注：NEXCO 東日本北海道支社，設計：清水建設，施工：清水建設，完成年度：平成 18 年度，所在地：森町

鶉けやき橋（うずらけやきばし）

形式：３径間連続中空床版橋，橋長：79.600 m，支間割：24.800＋28.400＋24.800 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー工法，発注：檜山支庁，設計：内外エンジニアリング北海道，施工：１.林組　２.林組ドーピー建設工業経常建設 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：厚沢部町

蛯谷跨道橋

形式：プレキャスト斜材付 π 型ラーメン橋，橋長：43.300 m，支間割：8.200＋26.900＋8.200 m，幅員：4.000 m，定着工法：ディビダーク SM，発注：NEXCO 東日本北海道支社，設計：清水建設，施工：清水建設，完成年度：平成 18 年度，所在地：森町

開朧橋

形式：３径間連続コンポ橋，橋長：133.100 m，支間割：43.000＋43.000＋43.000 m，幅員：10.000 m，定着工法：フレシネー，発注：釧路土木現業所，設計：シビテック，施工：１．ドーピー建設工業　２．沢田・ドーピー建設 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：厚岸町

川合幌内橋

形式：2径間連続中空床版橋，橋長：60.300 m，支間割：2 @29.450 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：日高支庁，設計：パブリックコンサルタント，施工：酒井・出口・日本高圧 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：新ひだか町

貴老路跨道橋

形式：斜材付き π 型ラーメン橋，橋長：57.000 m，支間割：13.000＋31.000＋13.000 m，幅員：7.000 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広開発建設部，設計：ドーコン，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 18 年度，所在地：浦幌町

黄金相生跨線橋

形式：４径間連続中空床版桁橋＋３径間連結プレテンホロー桁橋＋４径間連続中空床版桁橋，橋長：238.500 m，支間割：(４@20.000)＋(３@24.000)＋(４@20.0) m，幅員：15.500 m，定着工法：フレシネー　プレテン，発注：札幌土木現業所，設計：ドーコン，施工：日本高圧・玉川・草別特定 JV，日本高圧・廣野組・大東工業特定 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：恵庭市

三　　岱　　橋

形式：プレキャスト斜材付 π 型ラーメン橋，橋長：44.700 m，支間割：9.700＋26.700＋8.300 m，幅員：7.500 m，定着工法：ディビダーク SM，発注：NEXCO 東日本北海道支社，設計：清水建設，施工：清水建設，完成年度：平成 18 年度，所在地：森町

士幌川改修工事（長流枝内地区）

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：44.600 m，支間割：21.500＋21.500 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広土木現業所，設計：シー・イー・サービス，施工：ピーエス三菱・森若建設 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：音更町

下町沢2号橋

形式：４径間連結Ｔ桁橋，橋長：145.000 m，支間割：４＠34.900 m，幅員：8.700 m，定着工法：フレシネー，発注：渡島支庁，設計：アース設計事務所，施工：日本高圧・丸協土建・シンオシマ JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：上磯町

14　線（せん）　橋（ばし）

形式：２径間連結プレテンホロー桁橋，橋長：38.800 m，支間割：２＠18.650 m，幅員：6.500 m，定着工法：プレテン，発注：旭川土木現業所，設計：北海道土木設計，施工：山元・豊松吉・ピーエス三菱 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：和寒町

沼（しょう）　徳（とく）　橋（ばし）

形式：単純箱桁橋，橋長：42.700 m，支間割：41.500 m，幅員：6.000 m，定着工法：フレシネー，発注：美唄市，設計：構造技研，施工：大野小木・ドーピーJV，完成年度：平成 18 年度，所在地：美唄市

清祥橋

形式：単純中空床版橋，橋長：27.900 m，支間割：26.900 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：根室支庁，設計：帝国設計事務所，施工：小針・ドーピー特定建設工事共同企業体，完成年度：平成 18 年度，所在地：別海町

中美里別橋

形式：4 径間連結コンポ橋，橋長：163.100 m，支間割：4 @39.300 m，幅員：8.700 m，定着工法：フレシネー，発注：本別町，設計：北海道土木設計，施工：日本高圧・野田組経常建設共同企業体，完成年度：平成 18 年度，所在地：本別町

錦（にしき）橋（ばし）

形式：単純コンポ橋，橋長：26.900 m，支間割：26.000 m，幅員：9.500 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌開発建設部，設計：サンコーコンサルタント，施工：オリエンタル建設，完成年度：平成 18 年度，所在地：夕張市

日（にち）明（めい）橋（はし）

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：71.100 m，支間割：２＠34.500 m，幅員：11.500 m，定着工法：フレシネー，発注：函館開発建設部，設計：構研エンジニアリング，施工：オリエンタル建設，完成年度：平成 18 年度，所在地：江差町

幌加湧別川橋

形式：単純コンポ橋，橋長：27.800 m，支間割：27.000 m，幅員：13.700 m，定着工法：フレシネー，発注：網走開発建設部，設計：中央コンサルタンツ，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 18 年度，所在地：遠軽町

夢海橋

形式：単純バイプレ I 桁橋，橋長：46.000 m，支間割：45.000 m，幅員：12.000 m，定着工法：フレシネー，バイプレ，発注：函館土木現業所，設計：開発調査研究所，施工：日本高圧・ピーエス三菱 JV，完成年度：平成 18 年度，所在地：函館市

朝日橋

形式：単純Ｔ桁橋，橋長：33.300 m，支間割：32.400 m，幅員：6.000 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広土木現業所，設計：東亜エンジニアリング，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 19 年度，所在地：鹿追町

扇山8線橋

形式：単純中空床版橋，橋長：35.100 m，支間割：34.000 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：上川支庁，設計：田西設計コンサル，施工：ドーピー建設工業北海道支店・大北土建工業 JV，完成年度：平成 19 年度，所在地：富良野市

大野橋

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：65.000 m，支間割：31.850＋31.250 m，幅員：16.000 m，定着工法：フレシネー，発注：函館土木現業所，設計：北海道キング設計，施工：日本高圧･横山興業特定建設工事共同企業体，完成年度：平成 19 年度，所在地：北斗市

共和大橋

形式：６径間連結コンポ橋，橋長：240.000 m，支間割：６＠38.850 m，幅員：9.500 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川土木現業所，設計：北海道土木設計，施工：橋本川島・ドーピー・岩倉特定建設工事 JV，完成年度：平成 19 年度，所在地：旭川市

小石川橋

形式：単純中空床版橋，橋長：26.500 m，支間割：25.600 m，幅員：21.000 m，定着工法：フレシネー，発注：網走開発建設部，設計：シー・イー・サービス，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 18 年度，所在地：北見市

猿別小橋

形式：単純中空床版橋，橋長：27.200 m，支間割：26.000 m，幅員：14.500 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広土木現業所，設計：アイネス，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 19 年度，所在地：幕別町

殖民橋

形式：単純Ｔ桁橋，橋長：39.000 m，支間割：38.000 m，幅員：12.500 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌開発建設部，設計：土木技術コンサルタンツ，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 19 年度，所在地：芦別市

勢雄橋

形式：３径間連続中空床版橋，橋長：91.800 m，支間割：30.500＋30.700＋29.000 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広土木現業所，設計：北海道土木設計，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 19 年度，所在地：更別村

館野跨道橋

形式：３径間連続ラーメン中空床版橋，橋長：69.500 m，支間割：20.500＋26.500＋20.500 m，幅員：4.000 m，定着工法：フレシネー，発注：函館開発建設部，設計：ドーコン，施工：ドーピー建設工業，完成年度：平成 19 年度，所在地：北斗市

手稲橋

形式：２径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：134.000 m，支間割：２＠66.000 m，幅員：9.250 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌市建設局土木部，設計：アジア航測，施工：岩田地崎建設・日本高圧コンクリート・杉原建設・ピーエス三菱・日栄建設，完成年度：平成 19 年度，所在地：札幌市

床丹2号線跨道橋

形式：２径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：84.000 m，支間割：45.100＋37.100 m，幅員：7.000 m，定着工法：フレシネー，発注：釧路開発建設部，設計：構造技研，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 19 年度，所在地：釧路町

と　こ　ろ　橋

形式：単純バイプレ箱桁橋，橋長：52.000 m，支間割：50.000 m，幅員：12.500 m，定着工法：バイプレ，発注：函館開発建設部，設計：パブリックコンサルタント，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 19 年度，所在地：鹿部町

三原橋（みはらばし）

形式：単純中空床版橋，橋長：29.300 m，支間割：28.000 m，幅員：8.000 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川土木現業所，設計：北海道キング設計，施工：三井住友建設・北野組，完成年度：平成 19 年度，所在地：東川町

赤岳橋（あかだけはし）

形式：２径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：178.200 m，支間割：２＠88.000 m，幅員：8.500～9.750 m，定着工法：フレシネー，発注：函館開発建設部，設計：中央コンサルタンツ，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 20 年度，所在地：八雲町

明野橋（あけの ばし）

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：50.800 m，支間割：２@24.500 m，幅員：18.000 m，定着工法：フレシネー，発注：苫小牧市，設計：メイセイ・タナカ JV，施工：丸成成田・山口・緑豊 JV，完成年度：平成 20 年度，所在地：苫小牧市

雨煙別橋（うえん べつ ばし）

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：54.600 m，支間割：２@26.600 m，幅員：9.000 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌土木現業所，設計：パブリックコンサルタント，施工：北創・日本高圧・和田建設 JV，完成年度：平成 20 年度，所在地：栗山町

右　左　府　橋

形式：4径間連続箱桁橋，橋長：200.000 m，支間割：44.200＋58.000＋54.000＋42.200 m，幅員：12.000 m，定着工法：フレシネー，発注：室蘭土木現業所，設計：構造技研，施工：ドーピー・池田・ピーエス三菱 JV　日本高圧・池田 JV，完成年度：平成 20 年度，所在地：日高町

長　内　橋

形式：3径間連続2主版桁橋，橋長：87.096 m，支間割：28.400＋29.000＋28.400 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：函館開発建設部，設計：長大，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 20 年度，所在地：上ノ国町

共　栄　南　橋

形式：単純中空床版橋，橋長：33.500 m，支間割：32.600 m，幅員：17.500 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広土木現業所，設計：ダイシン設計，施工：ピーエス三菱・野田組 JV，完成年度：平成 20 年度，所在地：音更町

久 我 の 沢 川 橋

形式：PRC 3 径間連続 2 主版桁，橋長：77.200 m，支間割：19.35＋31.0＋24.85 m，幅員：10.500 m，定着工法：SM，発注：NEXCO 東日本北海道支社，設計：三和建設コンサルタント，施工：清水建設，完成年度：平成 20 年度，所在地：占冠村

剣淵こ道橋

形式：斜材付き π 型ラーメン中空床版橋，橋長：50.000 m，支間割：10.000＋30.000＋10.000 m，幅員：5.500 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川開発建設部，設計：ドーコン，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 20 年度，所在地：剣淵町

興農橋

形式：単純中空床版橋，橋長：27.100 m，支間割：26.000 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川土木現業所，設計：新生測量設計，施工：飯島・ドーピーJV，完成年度：平成 20 年度，所在地：上富良野町

崎無異橋

形式：２径間連結プレテンホロー桁橋，橋長：50.200 m，支間割：２＠24.600 m，幅員：8.500 m，定着工法：プレテン，発注：釧路開発建設部，設計：開発工営社，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 20 年度，所在地：標津町

占川橋

形式：PRC ６径間連結合成桁橋，橋長：200.000 m，支間割：６＠31.800 m，幅員：10.360 m，定着工法：SK，発注：NEXCO 東日本北海道支社，設計：ピーエス三菱，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 20 年度，所在地：占冠村

新発寒わらびこ線橋

形式：（５＋６＋６）径間プレテン連結床版桁橋，橋長：367.050 m，支間割：(22.450＋３＠23.000＋22.500)＋(22.000＋４＠22.500＋22.000)＋(19.000＋４＠19.500＋18.950)m，幅員：13.500 m，定着工法：プレテン，発注：札幌市建設局土木部，設計：日本交通技術・シン技術コンサル・アリヤス設計コンサルタント・構造技研・ダイヤコンサルタント，施工：北海土木工業・丸彦渡辺建設・坂本建設　北土・石山・日本高圧 JV，完成年度：平成 20 年度，所在地：札幌市

翠　柳　大　橋

形式：５径間連続箱桁橋，橋長：324.000 m，支間割：39.000＋68.000＋98.000＋68.000＋48.000 m，幅員：17.500 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広土木現業所，設計：ダイシン設計，施工：日本高圧コンクリート・荻原・タカハタ JV，完成年度：平成 20 年度，所在地：音更町

フライナイ沢跨道橋

形式：PRC 斜材付変形 π ラーメン橋，橋長：53.100 m，支間割：13.800＋25.500＋13.800 m，幅員：4.000 m，定着工法：SM，発注：NEXCO 東日本北海道支社，設計：高島コンサルタント，施工：清水建設，完成年度：平成 20 年度，所在地：占冠村

実　田　橋

形式：3 径間連結プレテンＴ桁橋，橋長：76.000 m，支間割：24.300＋24.400＋24.300 m，幅員：8.500 m，定着工法：プレテン，発注：札幌開発建設部，設計：構研エンジニアリング，施工：日本高圧コンクリート，完成年度：平成 20 年度，所在地：石狩市

麓郷落合橋

形式：２径間連続中空床版橋，橋長：53.700 m，支間割：２＠26.400 m，幅員：6.500 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川土木現業所，設計：シー・イー・サービス，施工：下部　ワタナベ・東和石田経常建設共同企業体，上部　ドーピー・アラタ特定建設工事共同企業体，完成年度：平成 20 年度，所在地：富良野市

旭橋

形式：３径間連結コンポ橋，橋長：120.900 m，支間割：38.800＋39.000＋38.800 m，幅員：10.000 m，定着工法：フレシネー，発注：函館土木現業所，設計：ダイシン設計，施工：日本高圧コンクリート，工藤組，豊松吉工業，完成年度：平成 21 年度，所在地：せたな町

柏木川橋

形式：３径間連続３主版桁橋，橋長：90.000 m，支間割：28.100＋32.800＋28.100 m，幅員：10.510 m，定着工法：SM，発注：NEXCO 東日本北海道支社，設計：中川設計事務所，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 21 年度，所在地：森町

栄橋

形式：２径間Ｔラーメン箱桁橋，橋長：167.200 m，支間割：２＠82.500 m，幅員：8.760 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌開発建設部，設計：日本工営，施工：三井住友建設，完成年度：平成 21 年度，所在地：夕張市

祝　梅　橋

形式：単純中空床版橋，橋長：26.500 m，支間割：25.000 m，幅員：0.455 m＋8.750 m＋2.750 m（中分）＋8.750 m＋0.455 m，定着工法：フレシネー，発注：札幌開発建設部，設計：近代設計，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 21 年度，所在地：千歳市

松　操　橋

形式：単純中空床版橋，橋長：35.400 m，支間割：34.300 m，幅員：7.500 m，定着工法：フレシネー，発注：網走支庁，設計：アース設計事務所，施工：西村・日本高圧 JV，完成年度：平成 21 年度，所在地：湧別町

新　萩　橋

形式：ポータルラーメン中空床版橋，橋長：33.000 m，支間割：29.000 m，幅員：9.750 m，定着工法：フレシネー，発注：帯広開発建設部，設計：ドーコン，施工：ドーピー建設工業，完成年度：橋体完成　平成 21 年度，所在地：鹿追町

中尾の沢橋（上り）（下り）

形式：単純 2 主版桁橋，橋長：34.000 m，支間割：33.000 m，幅員：7.260 m，定着工法：SM，発注：NEXCO 北海道支社，設計：構造技研，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 21 年度，所在地：八雲町

氷点橋

形式：４径間連続箱桁橋，橋長：178.600 m，支間割：34.000＋39.000＋65.000＋39.000 m，幅員：26.000 m，定着工法：フレシネー，発注：旭川建設管理部，設計：構研エンジニアリング，施工：ドーピー・生駒・岩倉 JV，完成年度：平成 21 年度，所在地：旭川市

フモト川橋

形式：４径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：168.000 m，支間割：43.000＋２＠40.000＋43.000 m，幅員：10.260 m，定着工法：フレシネー，発注：釧路開発建設部，設計：いであ，サンコーコンサルタント，パシフィックコンサルタンツ，施工：ピーエス三菱，完成年度：平成 21 年度，所在地：白糠町

鵡川橋

形式：4径間連続箱桁，2径間連続ラーメン箱桁橋，橋長：395.800 m，支間割：(47.000＋2＠75.000＋47.000)＋(2＠74.100) m，幅員：10.500 m，定着工法：VSL，発注：NEXCO東日本北海道支社，設計：大成建設，施工：大成建設，完成年度：平成21年度，所在地：占冠村

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平16	広内第二橋	ひろうちだいにきょう	５径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋	292.500 40.900＋75.000＋85.000 ＋50.000＋39.400	10.320	ディビダーク
平16	遊楽部川橋	ゆうらっぷがわばし	３径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋	235.500 65.35＋102.500＋65.350	10.370	アンダーソン
平16	一里沢橋	いちりさわばし	３径間連続箱桁橋	193.400 56.300＋80.000＋55.500	8.500	フレシネー
平16	かもい大橋	かもいおおはし	３径間連続ラーメン箱桁橋	270.000 69.000＋130.000＋69.000	12.900	フレシネー
平16	9号橋	きゅうごうはし	２径間連続中空床版橋	58.600 2@28.600	10.000	フレシネー
平16	10号橋	じゅうごうばし	単純中空床版橋	31.300 30.300	12.000	フレシネー
平16	新長流川橋	しんおさるがわはし	５径間連続コンポ橋	182.100 36.200＋4@34.900	15.500	フレシネー
平16	常盤橋	ときわばし	２径間連続ラーメン箱桁橋	144.400 2@71.000	8.500	フレシネー
平16	長和跨線橋	ながわこせんきょう	３径間連続中空床版橋	233.500 2@(29.000＋32.000 ＋29.000)＋47.500	16.500	フレシネー
平16	西16条橋	にし16じょうはし	３径間連続プレビーム合成桁橋	99.600 28.700＋40.400＋28.700	18.000	プレビーム
平16	パンケフェマナイ橋	ぱんけふぇまないはし	４径間連続ラーメン箱桁橋	248.000 46.300＋77.000＋77.000 ＋46.300	12.000	フレシネー
平16	ピヤシリ1号橋	ぴやしりいちごうきょう	単純中空床版橋	37.800 36.200	11.000	フレシネー
平16	奔然別橋	ほんしかりべつはし	２径間連続ラーメン箱橋	129.000 63.500＋63.500	10.620～13.703	フレシネー
平16	奔美唄橋	ぽんびばいばし	単純バイプレストレッシング中空床版橋	上り線:27.4　上り線:26.5 下り線:29.4　下り線:28.5	上り線：12.0 下り線：15.0	バイブレ
平16	門昌庵橋	もんしょうあんばし	単純箱桁橋	49.600 48.600	6.000	フレシネー
平16	勇明橋	ゆうめいばし	２径間連続中空床版橋	48.700 2@23.500	24.200	フレシネー
平16	清流橋	せいりゅうばし	２径間プレテン中空床版橋	45.000 2@21.650	5.000	フレシネー
平16	茶奈第3号橋りょう	ちゃなだいさんごう	単純Ｔ桁橋	34.086 33.000	9.240	フレシネー
平16	森川橋	もりかわばし	PRC単純３主版桁橋	32 30.640	11.250	シングルストランド
平16	霞台1号橋（森川橋OV）	かすみだいいちごうきょう	斜材付π型ラーメン橋	55 12.100＋33.600＋9.300	6.500	シングルストランド
平16	霞台2号橋（森川橋OV）	かすみだいにごうきょう	斜材付π型ラーメン橋	60 14.900＋29.700＋14.900	4.000	シングルストランド
平16	栗ヶ丘橋（森川橋OV）	くりがおかばし	斜材付π型ラーメン橋	44 8.000＋27.600＋8.000	4.000	アンダーソン
平16	鷲ノ木橋（森川橋OV）	わしのきばし	斜材付π型ラーメン橋	70 14.700＋41.000＋14.700	4.000	シングルストランド
平16	蛯谷橋（森川橋OV）	えびやばし	斜材付π型ラーメン橋	55 12.200＋30.700＋12.200	4.000	アンダーソン

ンクリート橋資料

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
全外 19S15.2B	1S21.8プレグラウト	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	新構造技術	ピーエス三菱	新得町	道東道	ペンケオタソイ川町道広内4号線
全外 19S15.2B	1S21.8プレグラウト	B活荷重	日本道路公団北海道支社	ドーピー建設工業	ドーピー建設工業	八雲町	道央道	二級河川遊楽部川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	室蘭土現	北武コンサルタント	大林組	厚真町	一般道道神幌内早来停車場線	厚真川
12S12.7	1S28.6	B活荷重	札幌土現	シー・イー・サービス	鹿島・ドーピー特定建設工事JV	歌志内市	一般道道砂川歌志内線	市道筍沢線
12S12.7		B活荷重	東神楽町	ダイシン・及川経常建設共同企業体	柳沼・小廣川・ピーエス三菱経常建設共同企業体	東神楽町	9号線	ポン川
12S12.7		B活荷重	旭川土現	シビテック	ピーエス三菱	名寄市	一般道道日進名寄線	十勝川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	室蘭土現	北海道土木設計	ドーピー建設工業，ドーピー・太平特定建設工事共同企業体	伊達市	一般道道南黄金長和線	長流川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	札幌開建	日本工営	ピーエス三菱	夕張市	一般国道452号	夕張川
12S12.7		B活荷重	室蘭土現	北武コンサルタント	ドーピー建設工業，日本高圧コンクリート，楢崎・ハルテック経常建設共同企業体	伊達市	一般道道南黄金長和線	JR室蘭本線
		B活荷重	帯広市	土木技術コンサルタント	日本高圧コンクリート	帯広市	市道西16南1・西6号線	帯広川
12S12.7B	1S28.6	B活荷重	旭川開建	土木技術コンサルタント	ドーピー建設	上川町	一般国道450号	パンケフェマナイ川・町道東雲朝日線
12S12.7		B活荷重	旭川土現	ダイシン設計	ドーピー建設工業	名寄市	一般道道日進名寄線	ピヤシリ川
12S12.7	1S28.6	B活荷重	旭川開建	土木技術コンサルタント	ピーエス三菱	上川町	一般国道450号	山岳
12S12.7	1S28.6	B活荷重	札幌開建	東洋技研・アサヒ建設コンサルタント	上り線：オリエンタル建設，下り線：ピーエス三菱	美唄市	一般国道12号	奔美唄川
12S15.2B	1S19.3	A活荷重	桧山支庁	帝国設計事務所	ドーピー建設工業	八雲町		逆川
12S12.7		B活荷重	苫小牧市	シビテック・タナカJV	丸成成田・国策・ドーピーJV	苫小牧市	市道勇払川西通	明野川
1S15.2B	1S17.8	A活荷重	新冠町	北日本技研	出口・門脇・梶浦特定JV	新冠町	美字鎌田牧野線	比宇川
12S12.7	1S21.8	EA-17	北海道旅客鉄道	北海道旅客鉄道	岩倉建設	奈井江町	函館本線	
1S28.6	1S21.8	B活荷重	JH北海道支社		日本高圧コンクリート	森町	北海道縦貫自動車道	森川
1S28.6	1S17.8（斜材）	A活荷重	JH北海道支社	オリエンタルコンサルタンツ	日本高圧コンクリート	森町		北海道縦断自動車道
1S28.6	1S17.8（斜材）	A活荷重	JH北海道支社	オリエンタルコンサルタンツ	日本高圧コンクリート	森町		北海道縦断自動車道
12S15.2	1S21.8（斜材）	A活荷重	JH北海道支社	コンサルタンツ大地	日本高圧コンクリート	森町		北海道縦断自動車道
1S28.6	1S19.3（斜材）	A活荷重	JH北海道支社	コンサルタンツ大地	日本高圧コンクリート	森町		北海道縦断自動車道
12S15.2	1S19.3（斜材）	A活荷重	JH北海道支社	ハイウェイ・エンジニアリング	日本高圧コンクリート	森町		北海道縦断自動車道

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平16	長和跨線橋	ながわこせんばし	3径間連続中空床板橋	234 29.000＋32.300＋29.000	4.00＋8.50＋4.00	フレシネー
平16	にしおか橋	にしおかばし	2径間連続合成桁橋	62.4 26.000＋35.000	3.50＋13.00＋3.50	プレビーム
平16	善隣橋	ぜんりんばし	単純中空床板橋	22 20.800	L側＝12.49 R側＝15.49	フレシネー
平16	苫小牧港通こ線橋	とまこまいみなとどおりこせんきょう	3橋あり（T桁，バイプレ）	80.000	2@3.50＋2@8.00	
平16	音名川橋	おとながわばし	単純コンポ橋	30 28.899	3.50＋9.50	
平16	泊川橋	とまりがわばし	3径間連結プレテンT桁橋	72 3@23.000	2.50＋8.50＋2.50	プレテン
平16	中央橋	ちゅうおうばし	2径間連続中空床板橋	59.5 29.350＋28.850	13.00＋4.00×2	フレシネー
平16	7線橋	ななせんばし	2径間連続中空床板橋	58 2@28.000	8.50＋3.50	フレシネー
平16	福徳橋	ふくとくばし	単純コンポ橋	36 35.000	15.890	フレシネー
平16	賀張川橋他	がばりがわはしほか				
平16	賀張仲橋	がばりなかばし	単純中空床板橋	27 26.000	5.200	フレシネー
平16	川向橋	かわむかいばし	単純中空床板橋	30 29.000	7.700	フレシネー
平16	人道橋	じんどうきょう	単純中空床板橋	28 27.000	1.800	フレシネー
平16	慶能舞橋	けのまいはし	2径間連結ポステンT桁	70 2@33.7	8.500	フレシネー
平16	晩翠橋	ばんすいばし	2径間連続中空床版橋	48.600 2@23.500	7.500	フレシネー
平16	三豊橋	みとよはし	単純中空床版橋	27.000 26.000	12.000	フレシネー
平17	端野橋	たんのばし	3径間連続箱桁橋＋8径間連続連結合成床版桁橋	438.100 （51.000＋86.000＋51.000）＋（8@30.000）	13.000	フレシネー
平17	栗由大橋	くりゆおおはし	5径間連続箱桁橋	253.000 （47.873＋3@51.000＋50.127）	10.750	フレシネー，FAB
平17	大雪大橋	だいせつおおはし	4径間連続箱桁橋	332.000 62.800＋2@100.000＋66.800	10.500	フレシネー
平17	中央橋通架道橋	ちゅうおうばしどおり	3径間連続箱桁橋	98.000 26.350＋44.000＋26.350	21.470	フレシネー
平17	千代田新水路分流堰管理橋	ちよだしんすいろぶんりゅうせきかんりきょう	5径間連続箱桁橋（左岸橋）＋4径間連続箱桁橋（右岸橋）	453.800 （49.1＋3@45.3＋45.25）＋（55.15＋3@55.0）	6.500	フレシネー
平17	稲穂橋	いなほばし	2径間連続中空床版橋	59.500 29.150＋29.150	5.000	フレシネー
平17	黒橋	くろはし	単純箱桁橋	47.000 45.000	6.000	フレシネー
平17	声問ふれあい橋	こえとえふれあいはし	2径間連結コンポ橋	70.100 33.400＋33.400	26.000	フレシネー
平17	皐月橋	さつきばし	単純T桁橋	38.000 37.000	12.500	フレシネー
平17	下町沢1号橋	したまちざわ1ごうきょう	3径間連結T桁橋	132.200 3@42.700	7.500	フレシネー
平17	新春日大橋	しんかすがおおはし	4径間連続箱桁橋	360.000 76.500＋110.000＋106.700＋64.400	12.000	フレシネー

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
	－	B活荷重	室蘭土現	北武コンサルタント	日本高圧コンクリート	伊達市	3.4.121長和農社通	JR室蘭本線
－	－	B活荷重	札幌市		中山・北野・日本高圧JV	札幌市	3・4・15福住・桑園通	
	－		帯広土現		日本高圧コンクリート	帯広市	3・3・8弥生通（1工区）	
			JR北海道		盛興・日本高圧・門脇JV他	苫小牧市	苫小牧港通	JR室蘭本線
		B活荷重	函館土現		日本高圧コンクリート	八雲町	八雲北檜山線	
		B活荷重	小樽開建		日本高圧コンクリート	島牧村	一般国道229号	
12S12.7	－	B活荷重	札幌土現	北海道土木設計	日本高圧・岩倉JV	栗山町		雨煙別川
	－	B活荷重	旭川土現		日本高圧・田中工業JV	風連町	下川風連線	
12S15.2B	－	B活荷重	旭川開建		日本高圧コンクリート	名寄市	一般国道40号	
					菱中・武田・出口・南JV	門別町		賀張川
	－	A活荷重	門別町	アイネス		門別町		賀張川
	－	A活荷重	門別町	アイネス		門別町		賀張川
	－	群集荷重	門別町	アイネス		門別町		賀張川
12S12.7	1S19.3	B活荷重	室蘭開建	ドーコン	三井住友建設	日高町		慶能舞川
12S12.7		A活荷重	旭川土現	パブリックコンサルタント	廣野・ドーピーJV	和寒町	町道　西和11線	辺乙部川
12S12.7		B活荷重	室蘭土現	構造技研	菱中・ピーエス三菱山田組特定指定建設工事共同企業体	虻田町	一般道道洞爺虻田線	赤川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	網走土現	シー・イー・サービス構研エンジニアリング	日本高圧・オリエンタルJV，日本高圧・鉄建・生駒JV，ドーピー・銭高・廣野JV，日本高圧・東急・渡辺組JV	北見市	一般道道川向端野線	常呂川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	空知支庁	ドーコン	日本高圧・岸本・ドーピー建設JV	由仁町	町道栗山由仁線	夕張川
12S12.7B	1S28.6	B活荷重	旭川開建	ドーコン	日本高圧コンクリート	上川町	一般国道450号	石狩川
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	パシフィックコンサルタンツ	大林・広野JV	旭川市	宗谷本線	
12S12.7		B活荷重	帯広開建	日本建設コンサルタント	右岸橋：オリエンタル白石，左岸橋：オリエンタル・萩原JV	幕別町		
12S12.7	－	A活荷重	札幌土現	シビテック	ドーピー建設工業・北創JV	栗山町	町道旭台阿野呂線	阿野呂川
12S15.2B	1S21.8	B活荷重	小樽開建	エーティック	ドーピー建設工業	喜茂別町	一般国道230号	喜茂別川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	稚内開建	構研エンジニアリング	ドーピー建設工業	稚内市	一般国道238号	声問川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	札幌開建	土木技術コンサルタンツ	日本高圧コンクリート	芦別市	一般国道452号	ペンケホロナイ川
12S15.2B	1S21.8	B活荷重	渡島支庁	アース設計事務所	ドーピー・工藤組・加藤組特定建設工事共同企業体	上磯町		
12S12.7	12φ8	B活荷重	室蘭土現	シー・イー・サービス	ドーピー・日本高圧特定工事共同企業体	むかわ町	一般道道米原田浦線	鵡川

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平17	第二朝栗橋	だいにあさくりばし	2径間連結T桁橋	65.000 31.200＋31.200	12.000	フレシネー
平17	智南第4こ道橋	ちなんだい4こどうきょう	斜材付きπ型ラーメン橋	64.600 13.800＋37.000＋13.800	6.000	フレシネー
平17	チバベリ大橋	ちばべりおおはし	5径間連続ラーメン箱桁橋	320.000 46.500＋3@75＋46.500	8.500	フレシネー
平17	茶志内橋	ちゃしないばし	単純中空床版桁橋	30.900 30.000	29.000	フレシネー
平17	都橋	みやこはし	2径間連続中空床版橋	51.600 25.000＋25.000	9.500	フレシネー
平17	明向大橋	めいこうおおはし	3径間連続方杖ラーメン橋	96.600 28.600＋38.000＋28.600	12.000	フレシネー
平17	生紋別川橋りょう	きもんべつかわ	3径間連続下路桁橋	113.480 31.530＋42.00＋38.500	6.200	フレシネー
平17	区画道路3架道橋	くかくどうろさん	PRC3径間連続箱桁橋	54.000 15.250＋22.500＋15.250	21.610	フレシネー
平17	区画道路2架道橋	くかくどうろに	3径間連続箱桁橋	54.000 15.250＋22.500＋15.250	22.620	フレシネー
平17	森林公園橋	しんりんこうえんばし	単純中空合成床版橋	24.000 24.000	9.000	
平17	ペオッペ橋	ぺおっぺばし	2径間連結プレテンホロー桁橋	32.100 2@15.300	3.000	プレテン
平17	南6条通架道橋	みなみろくじょうどおり	PRC3径間連続箱桁橋	105.000 33.630＋36.400＋33.630	6.800	フレシネー
平17	春日橋	かすがばし	4径間連続箱桁橋	360.000 76.500＋110.000＋ 106.700＋64.400	8.50＋3.50	フレシネー
平17	中川西橋	なかかわにしはし	単純中空床板橋	32.600 35.000	23.896～20.896	フレシネー
平17	愛国基線橋	あいこくきせんばし	3径間連続中空床版橋	86.500 28.000＋29.000＋28.000	10.500	フレシネー
平17	下エベコロベツ川橋	しもえべころべつがわはし	単純コンポ橋	42.400 41.000	(L)9.1～9.9, (R)10.5	フレシネー
平17	開通橋	かいつうばし	単純中空床板橋	27.100 26.000	7.500	フレシネー
平17	一の橋	いちのはし	2径間連結プレテンT桁橋	48.100 2@23.200	7.500	プレテン
平17	美里南4号橋	みさとみなみよんごうばし	単純バイプレI桁橋	39.650 38.550	6.000	バイプレ
平17	協栄橋	きょうえいばし	単純中空床板橋	33.800 32.800	7.000	
平17	北島橋	きたじまばし	単純中空床板橋	28.900 28.100	3.000	
平18	鳥崎川橋	とりさきがわばし	11径間連続波形 鋼板ウエブ箱桁橋	554.000 51.800＋4@54.500＋ 56.000＋3@50.000＋ 40.000＋35.800	10.270	VSL
平18	弁財澗大橋	べんざいまおおはし	2径間連続ラーメン箱桁橋	130.000 2@64.300	11.500	フレシネー
平18	茂辺地高架橋	もへじこうかきょう	3径間連続ラーメン箱桁橋＋11径間連続ラーメン箱桁橋	739.000 (52.000＋96.000＋53.800)＋ 44.500＋5@48.500＋2@51.500＋ 2@48.500＋43.200	10.500	VSL
平18	石倉川橋	いしくらかわばし	2径間連続波形 鋼板ウェブラーメン箱桁橋	156.000 2@77.000	10.500	アンダーソン
平18	炭山橋	たんざんはし	3径間連続ラーメン箱桁橋	52.000 10.000＋32.000＋10.000	10.310	フレシネー
平18	曙橋	あけぼのはし	2径間連続中空床版桁橋	45.600 2@22.000	8.500	フレシネー
平18	嵐山橋	あらしやまばし	2径間連結コンポ橋	83.100 2@40.100	7.500	フレシネー

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
12S12.7	1S21.8	B活荷重	札幌土現	ダイシン設計	ドーピー建設工業	岩見沢市	主要道道夕張岩見沢線	幌向川
12S12.7		A活荷重	旭川開建	北海道道路エンジニアリグ	ドーピー建設工業	名寄市	市道智恵文13線（名寄市）	一般国道40号
12S12.7	1S21.8	B活荷重	留萌開建	土木技術コンサルタント	三井住友建設	留萌市	一般道道留萌北竜線	チバベリ湖
12S12.7		B活荷重	札幌開建	開発工営社	ドーピー建設工業	美唄市	一般国道12号	茶志内川
12S12.7		B活荷重	網走開建	田宮設計事務所	オリエンタル建設	美幌町	一般国道243号	美幌川
12S12.7		B活荷重	網走市	北海道土木設計	丸田・南・網走建設・ドーピーJV	網走市	市道明治能取線	ピットカリ川・市道ピットカリ線
12S15.2	ϕ32	EA-17	北海道旅客鉄道	北海道旅客鉄道	鉄建建設	伊達市	室蘭本線	
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	トーニチコンサルタント	間組	旭川市	宗谷本線	
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	トーニチコンサルタント	伊藤組土建	旭川市	宗谷本線	
		A活荷重	札幌市厚別区土木部	シン技術コンサル	藤建設工業	札幌市	厚別東４条６丁目２号線	小野津幌川
1S15.2	1S17.8	A活荷重	旭川土現	ダイシン設計	田中工業・渡辺JV	和寒町	町道西和十三線	辺乙部川
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	日本交通技術	竹中土木	旭川市	富良野線	
		B活荷重	室蘭土現		ドーピー・日本高圧JV	鵡川町	道道米原田浦線	
12S15.2B	－	B活荷重	帯広開建	土木技術コンサルタント	日本高圧・ピーシー橋梁JV	帯広市	帯広広尾自動車道	一般国道236号線
12S12.7	－	B活荷重	帯広開建	土木技術コンサルタント	日本高圧・ピーシー橋梁JV	帯広市	帯広広尾自動車道	
12S15.2B	1S19.3	B活荷重	稚内開建		日本高圧コンクリート	豊富町	一般国道40号	下エベコロベツ川
	－	B活荷重	門別町		大欧岩本ビルテック	門別町		賀張川
		B活荷重	函館土現		高木・日本高圧JV	木古内町	中野木古内停車場線	
		A活荷重	網走支庁		丸田組	小清水町		
	－	A活荷重	帯広土現		日本高圧コンクリート	幕別町		猿別川
	－	A活荷重	旭川土現	和光技研	新谷・岩倉JV	士別市		剣淵川
全外19S15.2B	1S21.8プレグラウト	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	大成建設	大成建設	森町	道央道	二級河川鳥崎川，道道霞台森停車場線
12S12.7B	1S28.6	B活荷重	小樽開建	長大	ピーエス三菱	神恵内村	一般国道229号	日本海
外19S15.2B内12S12.7B	1S28.6	B活荷重	函館開建	ドーコン	大成・ピーエス三菱・日本高圧特定JV	北斗市	函館江差自動車道	茂辺地川，道道上磯厚沢部線
外19S15.2B内12S15.2B	1S21.8プレグラウト	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	清水建設	清水建設	森町	道央道	石倉川，町道石倉５号線
12S12.7B	1S28.6	B活荷重	帯広開建	ドーコン	ピーエス三菱	浦幌町	北海道横断自動車道	カルシナイ川
12S12.7	－	B活荷重	留萌土現	アイネス	日本高圧・安部日鋼JV	羽幌町	一般道道上遠別霧立線	築別川
12S15.2	1S21.8	A荷重	十勝支庁	安井測量	日本高圧・北土開発JV	芽室町	伏古十三号線	美生川

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平18	石倉橋	いしくらばし	場所打斜材付π型ラーメン橋	61.200 11.800＋37.600＋11.800	4.000	SM
平18	鶉けやき橋	うずらけやきばし	３径間連続中空床版橋	79.600 24.800＋28.400＋24.800	7.500	フレシネー工法
平18	蛯谷跨道橋	えびやこどうきょう	プレキャスト斜材付π型ラーメン橋	43.300 8.200＋26.900＋8.200	4.000	ディビダーク SM
平18	開朧橋	かいろうばし	３径間連続コンポ橋	133.100 43.000＋43.000＋43.000	10.000	フレシネー
平18	川合幌内橋	かわいほろないばし	２径間連続中空床版橋	60.300 2@29.450	7.500	フレシネー
平18	貴老路跨道橋	きろろこどうきょう	斜材付きπ型ラーメン橋	57.000 13.000＋31.000＋13.000	7.000	フレシネー
平18	黄金相生跨線橋	こがねあいおいこせんきょう	４径間連続中空床版桁橋＋３径間連結プレテンホロー桁橋＋４径間連続中空床版桁橋	238.500 (4@20.000)＋ (3@24.000)＋（4@20.0)	15.500	フレシネー プレテン
平18	三岱橋	さんたいばし	プレキャスト斜材付π型ラーメン橋	44.700 9.700＋26.700＋8.300	7.500	ディビダーク SM
平18	士幌川改修工事（長流枝内地区）	しほろがわかいしゅうこうじ(おさるしないちく)	２径間連続中空床版橋	44.600 21.500＋21.500	7.500	フレシネー
平18	下町沢２号橋	しもまちさわにごうばし	４径間連結Ｔ桁橋	145.000 4@34.900	8.700	フレシネー
平18	14線橋	じゅうよんせんばし	２径間連結プレテンホロー桁橋	38.800 2@18.650	6.500	プレテン
平18	沼徳橋	しょうとくばし	単純箱桁橋	42.700 41.500	6.000	フレシネー
平18	清祥橋	せいしょうはし	単純中空床版橋	27.900 26.900	7.500	フレシネー
平18	中美里別橋	なかびりべつばし	４径間連結コンポ橋	163.100 4@39.300	8.700	フレシネー
平18	錦橋	にしきばし	単純コンポ橋	26.900 26.000	9.500	フレシネー
平18	日明橋	にちめいはし	２径間連続中空床版橋	71.100 2@34.500	11.500	フレシネー
平18	幌加湧別川橋	ほろかゆうべつかわはし	単純コンポ橋	27.800 27.000	13.700	フレシネー
平18	夢海橋	ゆめかいきょう	単純バイブレＩ桁橋	46.000 45.000	12.000	フレシネー， バイブレ
平18	永隆橋通架道橋	えいりゅうばしどおり	３径間連続箱桁橋	54.000 14.900＋23.200＋14.900	37.844	フレシネー
平18	清里橋	きよさとばし	単純箱桁橋	56.000 53.800	11.000	フレシネー
平18	久根別川橋りょう	くねべつがわ	PRC2径間連結上路桁橋	29.000＋29.000 2@27.960	6.007	フレシネー
平18	国道237号線架道橋	こくどう237ごうせん	PRC単純箱桁橋	33.148 31.848	12.901	フレシネー
平18	昭和橋通架道橋	しょうわばしどおり	３径間連続箱桁橋	53.276 14.876＋22.130＋14.876	36.618	フレシネー
平18	中須田川橋りょう	なかすだ	PRC単純下路桁橋	18.000 16.760	5.800	フレシネー
平18	中トマム鵡川橋	なかとまむむかわばし	３径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋	141.000 30.500＋78.000＋30.500	10.500	アンダーソン
平18	山の手橋	やまのてばし	２径間連続中空床版橋	57.700 2@28.200	5.000	フレシネー
平18	宝橋	たからばし	単純中空床板橋	28.800 28.000	7.500	
平18	望羊橋	ぼうようばし	２径間連続中空床板橋	55.000 2@26.750	8.750	

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
1S28.6	1S21.8	A活荷重	NEXCO東日本北海道支社	清水建設	清水建設	森　　町	町道石倉５号	道央道
PC ケーブル12S12.7	使用無し －	A活荷重	檜山支庁	内外エンジニアリング北海道	1.林組 2.林組ドーピー建設工業経常建設JV	厚沢部町	うずら温泉通線	鶉川
12S15.2B	1S21.8	A活荷重	NEXCO東日本北海道支社	清水建設	清水建設	森　　町	林道	道央道
12S15.2	1S21.8	B活荷重	釧路土現	シビテック	1.ドーピー建設工業 2.沢田・ドーピー建設JV	厚　岸　町	主要道道根室浜中釧路線	尾幌川
12S12.7	－	B活荷重	日高支庁	パブリックコンサルタント	酒井・出口・日本高圧JV	新ひだか町	川合８号線	捫別川
12S12.7B		A活荷重	帯広開建	ドーコン	ピーエス三菱	浦　幌　町	北海道横断自動車道	北海道横断自動車道
12S12.7	－	B活荷重	札幌土現	ドーコン	日本高圧・玉川・草別特定JV，日本高圧・廣野組・大東工業特定JV	恵　庭　市	団地中央通	JR千歳線
12S15.2B	1S17.8	A活荷重	NEXCO東日本北海道支社	清水建設	清水建設	森　　町	町道三袋１号	道央道
12S12.7		A活荷重	帯広土現	シーイーサービス	ピーエス三菱・森若建設JV	音　更　町	町道長流枝打温泉線	
12S12.7	1S21.8	B活荷重	渡島支庁	アース設計事務所	日本高圧･丸協土建･シンオシマJV	上　磯　町		
1S15.2	1S17.8	A活荷重	旭川土現	北海道土木設計	山元・豊松吉・ピーエス三菱JV	和　寒　町	町道西和十四線道路	辺乙部川
12S15.2	－	A活荷重	美唄市	構造技研	大野小木・ドーピーJV	美　唄　市	市道沼の内西３号線	奔美唄川
12S12.7B		A活荷重	根室支庁	帝国設計事務所	小針・ドーピー特定建設工事共同企業体	別　海　町	上春別南６号40線	春別川
12S15.2B	1S21.8	A活荷重	本別町	北海道土木設計	日本高圧・野田組経常建設共同企業体	本　別　町	町道東中西中間道路	美里別川
12S12.7	1S19.3	B活荷重	札幌開建	サンコーコンサルタント	オリエンタル建設	夕　張　市	一般国道452号	夕張川
12S15.7	－	B活荷重	函館開建	構研エンジニアリング	オリエンタル建設北海道支店	江　差　町	一般国道227号	田沢川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	網走開建	中央コンサルタンツ	ドーピー建設工業	遠　軽　町	旭川紋別自動車道	幌加湧別川
12S15.2 ϕ32	1S17.8	B活荷重	函館土現	開発調査研究所	日本高圧・ピーエス三菱JV	函　館　市	一般道道元村恵山線	船揚場
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	パシフィックコンサルタンツ	大成・地崎JV	旭　川　市	宗谷本線	
12S15.2B	1S28.6	B活荷重	網走土現	ダイシン設計	ドーピー・野村・東和石田JV	斜　里　町	町道２線道路	ウエンベツ川
12S12.7	ϕ26	EA-17	北海道旅客鉄道	北海道ジェイアール・コンサルタンツ	鉄建建設	七　飯　町	函館本線	
12S15.2		EA-17	北海道旅客鉄道	パシフィックコンサルタンツ	戸田建設	旭　川　市	函館本線	
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	日本交通技術	鹿島・鉄建JV	旭　川　市	函館本線	
12S12.7	ϕ32	EA-17	北海道旅客鉄道	北海道旅客鉄道	鉄建建設	七　飯　町	函館本線	
外19S15.2B 内12S12.7B	1S21.8プレグラウト	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	飛島建設	飛島建設	占　冠　村	道東道	一級河川鵡川
－	－	TL－10	札幌土現	ダイシン設計	日本高圧コンクリート	栗　山　町	町道新町通り線	雨煙別川
	－	B活荷重	別海町		高玉建設工業	別　海　町	根室中部８号幹線	
12S12.7	－	B活荷重	小樽開建	中央コンサルタンツ	日本高圧コンクリート	喜茂別町	一般国道230号	

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平18	中の沢橋	なかのさわばし	2径間連続中空床板橋	53.400 2@25.900	7.500	フレシネー
平18	拓勇ニコニコ橋	たくゆうにこにこばし	2径間連続中空床板橋	48.600 2@23.500	4.50＋9.00＋ 4.50	フレシネー
平18	北栄橋	ほくえいばし	単純中空床板橋	26.800 26.000	4.000	フレシネー
平18	春駒橋	はるこまばし	単純中空床板橋	28.300 27.300	6.000	フレシネー
平18	山の手橋	やまのてばし	2径間連続中空床板橋	57.700 2@28.200	3.50＋1.50	フレシネー
平18	駒畠南7線第2橋	こまはたみなみなせんだいにばし	単純箱桁橋	44.300 43.200	6.000	フレシネー
平18	登泉橋	とせんばし	2径間連結コンポ橋	54.500 2@26.000	11.500	フレシネー
平18	清流橋	せいりゅうばし	2径間連結プレテンホロー桁橋	30.900 2@14.700	6.000	プレテン
平18	にしおか橋	にしおかばし	2径間連続プレビーム合成桁橋	62.400 26.000＋35.000	20.000	プレビーム
平19	カムイ・ニセイ橋	かむいにせいばし	フィンバック橋	53.000 43.000	5.000	フレシネー
平19	錦冬橋	きんとうはし	3径間連続ラーメン箱桁橋	279.000 92.000＋84.000＋100.000	13.000	ディビダーグ・SM工法
平19	星が浦海岸通架道橋	ほしがうらかいがんどおり	単純下路式ランガーアーチ橋	66.450 66.400	6.290	フレシネー
平19	祈石大橋	いのりいしおおはし	4径間連続ラーメン箱桁橋	289.000 63.550＋2@83.500＋56.550	11.500～12.320	フレシネー
平19	魚谷大橋	うおたにおおはし	4径間連続ラーメン箱桁橋	214.000 32.200＋57.000＋76.000＋ 47.200	11.500	フレシネー
平19	徳富大橋	とっぷおおはし	3径間連続ラーメン箱桁橋	322.000 90.000＋140.000＋90.000	4.000～6.000	フレシネー
平19	朝日橋	あさひはし	単純T桁橋	33.300 32.400	6.000	フレシネー
平19	扇山8線橋	おうぎやまはちせんばし	単純中空床版橋	35.100 34.000	7.500	フレシネー
平19	大野橋	おおのばし	2径間連続中空床版橋	65.000 31.850＋31.250	16.000	フレシネー
平19	共和大橋	きょうわおおはし	6径間連結コンポ橋	240.000 6@38.850	9.500	フレシネー
平19	小石川橋	こいしかわはし	単純中空床版橋	26.500 25.600	21.000	フレシネー
平19	猿別小橋	さるべつこばし	単純中空床版橋	27.200 26.000	14.500	フレシネー
平19	殖民橋	しょくみんばし	単純T桁橋	39.000 38.000	12.500	フレシネー
平19	勢雄橋	せおばし	3径間連続中空床版橋	91.800 30.500＋30.700＋29.000	7.500	フレシネー
平19	館野跨道橋	たてのこどうきょう	3径間連続ラーメン中空床版橋	69.500 20.500＋26.500＋20.500	4.000	フレシネー
平19	手稲橋	ていねばし	2径間連続ラーメン箱桁橋	134.000 2@66.000	9.250	フレシネー
平19	床丹2号線跨道橋	とこたんにごうせんこどうきょう	2径間連続ラーメン箱桁橋	84.000 45.100＋37.100	7.000	フレシネー

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
	－	B活荷重	訓子府町	中神土木設計事務所	丸建・久島・日本高圧JV	訓子府町	相内線	
	－	B活荷重	苫小牧市	メイセイ・タナカJV	丸成成田・楡・緑豊JV	苫小牧市	3・4・71拓勇二条通	
	－	A活荷重	旭川土現		新谷・宮脇JV	士別市		剣淵川
	－	A活荷重	十勝支庁	帝国設計事務所	ケイセイマサキ・日本高圧JV	音更町		
	－	TL10	札幌土現	ダイシン設計	日本高圧コンクリート	栗山町		雨煙別川
		A活荷重	十勝支庁	東和工研	日本高圧・栗林JV	幕別町		
12S12.7	1S21.8	B活荷重	室蘭開建	開発工営社	ドーピー・安部日鋼JV	登別市	一般国道36号	登別川
1S15.2	1S21.8	A活荷重	旭川土現	ダイシン設計	鈴木・山田組JV	和寒町	町道西和東十五線	辺乙部川
	－	B活荷重	札幌市建設局土木部	帝国設計事務所	北野組・勇建設・北英建設・中山組・東亜道路工業	札幌市	主要道道西野真駒内清田線	月寒川
12S12.7	－	群衆荷重	石狩川開建	ドーコン	三井住友建設	札幌市	豊平峡ダム	豊平峡ダム
12S15.2BL	1S28.6S	B活荷重	札幌土現	ドーコン	鹿島・三井住友・日本高圧JV	夕張市	札幌夕張線	大蛇の沢川
12S12.7	ϕ26	EA-15	北海道旅客鉄道	日本交通技術	鉄建建設・坪野綜合工業JV	釧路市	根室本線	
12S12.7B	1S28.6	B活荷重	小樽開建	構研エンジニアリング	ドーピー建設・オリエンタル白石(ドーピー・オリエンタル経常建設共同企業体)	神恵内村	一般国道229号	日本海
12S12.7B	1S28.6	B活荷重	小樽開建	近代設計	日本高圧コンクリートピーシー橋梁経常建設共同企業体	神恵内村	一般国道229号	日本海
12S12.7	ϕ32	A活荷重	札幌開建	三祐コンサルタンツ	三井住友建設	新十津川町	町道幌加清水沢線	徳富川
12S12.7B	1S21.8	B活荷重	帯広土現	東亜エンジニアリング	ドーピー建設工業	鹿追町	一般道道　然別峡線	シイシカリベツ川
12S15.2	－	B活荷重	上川支庁	田西設計コンサル	ドーピー建設工業北海道支店・大北土建工業JV	富良野市	扇山東8線	布礼別川
12S12.7	－	B活荷重	函館土現	北海道キング設計	日本高圧・横山興業特定建設工事共同企業体	北斗市	一般道道大野大中山線	大野川
12S15.2	1S21.8	B活荷重	旭川土現	北海道土木設計	橋本川島・ドーピー・岩倉特定建設工事JV	旭川市	主要道道旭川多度志線	江丹別第5線川・嵐山1号線
12S12.7	－	B活荷重	網走開建	シー・イー・サービス	ピーエス三菱	北見市	一般国道39号	小石川
12S12.7	－	B活荷重	帯広土現	アイネス	ドーピー建設工業	幕別町	主要道々幕別大樹線	町道
1S12.7	1S21.8	B活荷重	札幌開建	土木技術コンサルタンツ	ドーピー建設工業	芦別市	一般国道452号	ペンケホロナイ川
12S15.2	－	B活荷重	帯広土現	北海道土木設計	日本高圧コンクリート	更別村	一般道道駒畠更別線	猿別川
12S12.7	－	A活荷重	函館開建	ドーコン	ドーピー建設工業	北斗市	市道(補償道路)	函館江差自動車道
12S15.2	1S21.8	B活荷重	札幌市建設局土木部	アジア航測	岩田地崎建設・日本高圧コンクリート・杉原建設・ピーエス三菱・日栄建設	札幌市	手稲山麓線	軽川
12S12.7	ϕ32	A活荷重	釧路開建	構造技研	日本高圧コンクリート	釧路町	一般国道44号	一般国道44号

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平19	ところ橋	ところはし	単純バイプレ箱桁橋	52.000 50.000	12.500	バイプレ
平19	三原橋	みはらばし	単純中空床版橋	29.300 28.000	8.000	フレシネー
平19	青森団体の沢川橋	あおもりだんたいのさわがわばし	単純ポータルラーメン２主版桁橋	37.400 32.000	10.500	
平19	旭川第一橋りょう	あさひかわだいいち	PRC単純箱桁橋	20.670 19.870	11.918	フレシネー
平19	旭川第二橋りょう	あさひかわだいに	PRC単純箱桁橋	20.000 19.200	11.923	フレシネー
平19	区画道路１架道橋	くかくどうろいち	PRC単純箱桁橋	22.500 21.500	39.405	フレシネー
平19	下トマム橋	しもとまむきょう	３径間連続２主版桁橋	64.400 18.300＋28.500＋16.400	10.500	
平19	第１夕振川橋りょう	だいいちゆうふりがわ	PRC2径間連続下路桁橋	58.000 27.770＋27.770	6.200	フレシネー
平19	星が浦川橋りょう	ほしがうらかわ	単純Ｔ桁橋	28.000 27.000	6.600	フレシネー
平19	星が浦西通架道橋	ほしがうらかわにしどおり	単純下路桁橋	32.000 30.800	6.752	フレシネー
平19	南の沢橋	みなみのさわはし	単純バイプレ中空床版橋	37.300 36.000	6.000	フレシネー
平19	柏木川側道橋	かしわぎがわそくどうきょう	単純中空床板橋	26 25	5.500	
平19	東神楽10号橋	ひがしかぐらじゅうごうきょう	単純中空床板橋	28 26.75	8.000	
平19	熊石１号橋	くまいしいちごうばし	単純箱桁橋	46 44.7	6.000	フレシネー
平19	朱円橋	しゅえんばし	単純Ｔ桁橋	38 37	5.750	フレシネー
平19	真狩川橋	まっかりがわばし	２径間連続中空床板橋	54 2@26.000	7.50＋2.50	
平19	ぽっぽ橋		単純中空床板橋	28 27.19	3.00＋7.50＋3.00	フレシネー
平19	美深こ線橋	びふかこせんきょう	単純コンポ橋	35 34.12	13.500	フレシネー
平19	三川橋	みかわばし	単純プレビーム合成桁橋	28 27	2.00＋7.25＋1.50	プレビーム
平20	北郷通こ線橋	きたごうどおりこせんきょう	８径間連続鋼・混合箱桁橋	278.500 28.000＋32.000＋36.000＋60.000＋4@30.000	13.500	フレシネー
平20	貴老路大橋	きろろおおはし	８径間連続ラーメン箱桁橋	730.000 59.500＋2@85.000＋2@110.000＋2@105.000＋67.500	10.310	フレシネー
平20	山景大橋	さんけいおおはし	３径間連続箱桁橋	264.800 71.500＋120.000＋71.500	11.000	VSL
平20	紫雲古津大橋	しうんこつおおはし	５径間連続箱桁橋	378.800 63.000＋85.000＋95.000＋80.000＋53.000	12.000	フレシネー
平20	新清見橋	しんきよみはし	２径間連続箱桁橋	105.000 45.200＋58.200	10.100	SEEE
平20	館野高架橋	たてのこうかきょう	３径間連続ラーメン箱桁橋	216.600 60.000＋90.000＋65.000	10.500	フレシネー
平20	赤岳橋	あかだけはし	２径間連続ラーメン箱桁橋	178.200 2@88.000	8.500～9.750	フレシネー
平20	明野橋	あけのばし	２径間連続中空床版橋	50.800 2@24.500	18.000	フレシネー
平20	雨煙別橋	うえんべつばし	２径間連続中空床版橋	54.600 2@26.600	9.000	フレシネー

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
121S15.2 φ32	1S28.6	B活荷重	函館開建	パブリックコンサルタント	日本高圧コンクリート	鹿部町	一般国道278号	常呂川
12S12.7	－	B活荷重	旭川土現	北海道キング設計	三井住友建設・北野組	東川町	一般道道瑞穂東川線	倉沼川
1S28.6	1S19.3	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	協和コンサルタンツ	エム・テック	占冠村	道東道	青森団体の沢川
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	パシフィックコンサルタンツ	戸田建設	旭川市	函館本線	
12S15.2		EA-17	北海道旅客鉄道	パシフィックコンサルタンツ	戸田建設	旭川市	函館本線	
12S12.7		EA-17	北海道旅客鉄道	トーニチコンサルタント	前田建設	旭川市	宗谷本線	
1S28.7	1S19.3	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	エム・テック	エム・テック	占冠村	道東道	道道夕張・新得線
12S12.7	1S28.6	EA-15	北海道旅客鉄道	北海道旅客鉄道	岩倉建設	苫小牧市	日高本線	
12S12.7		EA-15	北海道旅客鉄道	トーニチコンサルタント	伊藤組土建・北海道軌道施設工業JV	釧路市	根室本線	
12S12.7		EA-15	北海道旅客鉄道	トーニチコンサルタント	伊藤組土建・北海道軌道施設工業JV	釧路市	根室本線	
12S15.2 φ32		A活荷重	札幌市建設局土木部	開発工営社	奥村組	札幌市	南の沢92号線	南の沢川
12S12.7B	－	A活荷重	札幌土現		日本高圧コンクリート	恵庭市		柏木川
	－	A活荷重	東神楽町		日本高圧・小廣川JV	東神楽町		
		A活荷重	渡島支庁	アース設計事務所	日本高圧・相互建設JV	八雲町	一般農道（半島基幹）	
12S15.2B	1S21.8	B活荷重	網走開建		富士興産（土屋工業）	斜里町	一般国道334号	
12S12.7B	－	B活荷重	小樽土現		日本高圧・菊地・ドーピーJV	ニセコ町	町道愛媛団体通	真狩川
	－	B活荷重	帯広市	土木技術コンサルタント	栗林建設	帯広市	市道稲田・３号線	
12S12.7B	1S19.3	B活荷重	旭川開建	近代設計	日本高圧コンクリート	名寄市	一般国道40号	JR宗谷本線
－	－	A活荷重	由仁町		喜多村建設	由仁町	町道三川中央通線	
12S12.7	1S28.6	B活荷重	札幌市建設局土木部	ドーコン・建基コンサルタント・開発コンサルタント・東工開発	岩田地崎建設・ドーピー建設工業・日栄建設	札幌市	北郷線	JR
12S12.7B	1S28.6	B活荷重	帯広開建	日本建設コンサルタント	オリエンタル建設	本別町	北海道横断自動車道	渓谷（小河川・林道）
12S15.2	1S28.6	B活荷重	帯広土現	北海道土木設計	日本高圧・菱中・川田JV	河東郡士幌町	主要道道本別士幌線	三の沢
12S12.7	1S28.6	B活荷重	室蘭土現	北海道土木設計	ドーピー・岩倉・幌村JV	平取町	町道川向紫雲古津線	沙流川
12S15.2	1S28.6	B活荷重	室蘭開建	構研エンジニアリング	ピーエス三菱	日高町	一般国道274号	沙流川，ウエンザル川
12S12.7	1S28.6	B活荷重	函館開建	開発工営社	ピーエス三菱	北斗市	函館江差自動車道	矢不来川，市道館野矢不来線
12S12.7	1S21.8	B活荷重	函館開建	中央コンサルタンツ	日本高圧コンクリート	八雲町	一般国道277号	道路沢
12S15.2	－	A活荷重	苫小牧市	メイセイ・タナカJV	丸成成田・山口・緑豊JV	苫小牧市	市道拓勇三条通	明野川
12S12.7	－	A活荷重	札幌土現	パブリックコンサルタント	北創・日本高圧・和田建設JV	栗山町	町道旧三栗線	雨煙別川

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平20	右左府橋	うさっぷばし	４径間連続箱桁橋	200.000 44.200＋58.000＋54.000＋42.200	12.000	フレシネー
平20	長内橋	おさないはし	３径間連続２主版桁橋	87.096 28.400＋29.000＋28.400	7.500	フレシネー
平20	共栄南橋	きょうえいみなみはし	単純中空床版橋	33.500 32.600	17.500	フレシネー
平20	久我の沢川橋	くがのさわがわばし	PRC3径間連続２主版桁	77.200 19.35＋31.0＋24.85	10.500	SM
平20	剣淵こ道橋	けんぶちこどうきょう	斜材付きπ型ラーメン中空床版橋	50.000 10.000＋30.000＋10.000	5.500	フレシネー
平20	興農橋	こうのうはし	単純中空床版橋	27.100 26.000	7.500	フレシネー
平20	崎無異橋	さきむいはし	２径間連結プレテンホロー桁橋	50.200 2@24.600	8.500	プレテン
平20	占川橋	しむかわばし	PRC6径間連結合成桁橋	200.000 6@31.800	10.360	SK
平20	新発寒わらびこ線橋	しんはっさむわらびこせんきょう	（５＋６＋６）径間プレテン連結床版桁橋	367.050 (22.450+3@23.000+22.500)+(22.000+4@22.500+22.000)+(19.000+4@19.500+18.950)	13.500	プレテン
平20	翠柳大橋	すいりゅうおおはし	５径間連続箱桁橋	324.000 39.000＋68.000＋98.000＋68.000＋48.000	17.500	フレシネー
平20	フライナイ沢跨道橋	ふらいないさわこどうきょう	PRC斜材付変形πラーメン橋	53.100 13.800＋25.500＋13.800	4.000	SM
平20	実田橋	みたばし	３径間連結プレテンＴ桁橋	76.000 24.300＋24.400＋24.300	8.500	プレテン
平20	麓郷落合橋	ろくごうおちあいばし	２径間連続中空床版橋	53.700 2@26.400	6.500	フレシネー
平20	鳥取川橋りょう	とっとりかわ	単純Ｉ桁橋	23.700 22.700	6.200	フレシネー
平20	花川南５条橋	はなかわみなみごじょうばし	２径間連結Ｔ桁橋	38.900 18.710	21.000	プレテンション
平20	畚部川橋りょう	ふごっぺかわ	PRC単純下路桁橋	35.000 33.660	6.200	フレシネー
平20	野地蕗川橋りょう	やちぶきかわ	PRC単純下路桁橋	32.000 30.960	6.200	フレシネー
平20	両国川第一橋	りょうごくがわだいいちきょう	単純ポータルラーメン２主版桁橋	28.000 23.000	10.500	
平20	緑町こ道橋	みどりまちこどうきょう	単純ポータルラーメン中空床板橋	31.000 27.400	7.000	フレシネー
平20	元崎無異橋	もとさきむいばし	２径間連結プレテンホロー桁橋	51.200 2@24.600	8.500	プレテン
平20	北音更橋	きたおとふけばし	単純中空床板橋	26.900 26.000	6.000	フレシネー
平20	森港新川橋	もりこうしんかわばし	２径間連続中空床板橋	59.400 2@29.000	2.00＋7.00	フレシネー
平20	大和橋	やまとばし	単純中空床板橋	38.100 37.000	7.500	フレシネー
平20	松林橋	しょうりんばし	単純中空床板橋	30.600 29.700	1.800	
平20	拓勇三条通橋	たくゆうさんじょうどおりばし	２径間連続中空床版橋	50.800 2@24.500	4.50＋8.00＋4.500	フレシネー
平20	真狩橋	まっかりばし	３径間連続PC中空床版橋	64.100 20.146＋25.803＋16.351	8.280	フレシネー
平20	上芭露地区橋梁	かみばろちくきょうりょう	単純PC中空床版橋	31.700 30.600	7.500	フレシネー

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
12S12.7	1S21.8	B活荷重	室蘭土現	構造技研	ドーピー・池田・ピーエス三菱JV 日本高圧・池田JV	日高町	一般道道三岩日高線	沙流川
12S15.2	1S19.3	B活荷重	函館開建	長大	日本高圧コンクリート	上ノ国町	一般国道228号	長内川
12S12.7	－	B活荷重	帯広土現	ダイシン設計	ピーエス三菱・野田組JV	音更町	主要道道帯広浦幌線	町道音更木野間２線
1S28.6	1S21.8	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	三和建設コンサルタント	清水建設㈱	占冠村	道東道	久我の沢川
12S12.7	－	A活荷重	旭川開建	ドーコン	ピーエス三菱	剣淵町	市道南西線（士別市）	北海道縦貫自動車道
12S12.7	－	A活荷重	旭川土現	新生測量設計	飯島・ドーピーJV	上富良野町	町道東５線	デボツナイ川
1S15.2B	1S19.3	B活荷重	釧路開建	開発工営社	日本高圧コンクリート	標津町	一般国道335号	崎無異川
1S28.6	1S21.8	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	ピーエス三菱	ピーエス三菱	占冠村	道東道	一級河川シム川，村道占川線
1S15.2	1S21.8	B活荷重	札幌市建設局土木部	日本交通技術・シン技コンサル・アリヤス設計コンサルタント・構造技研・ダイヤコンサルタント	北海土木工業・丸彦渡辺建設・坂本建設北土・石山・日本高圧JV	札幌市	大井線	JR
12S12.7	1S28.6	B活荷重	帯広土現	ダイシン設計	日本高圧コンクリート・荻原・タカハタJV	音更町	主要道道帯広浦幌線	音更川
1S28.6	－	A活荷重	NEXCO東日本北海道支社	高島コンサルタント	清水建設	占冠村	村道フライナイ線	道東道
1S21.8	1S21.8	B活荷重	札幌開建	構研エンジニアリング	日本高圧コンクリート	石狩市	一般国道451号	浜益川
12S12.7	－	A活荷重	旭川土現	シーイーサービス	下部　ワタナベ・東和石田経常建設共同企業体，上部　ドーピー・アラタ特定建設工事共同企業体	富良野市	市道麓郷川向線	布部川
12S12.7	φ26	EA-15	北海道旅客鉄道	日本交通技術	鉄建建設・坪野綜合工業JV	釧路市	根室本線	
1S15,2B	1S21.8	B活荷重	石狩市	ダイシン設計	ミナト・岸本・清都特定共同企業体	石狩市	花川南５条通	発寒川
12S12.7	1S28.6	EA-15	北海道旅客鉄道	北海道旅客鉄道	札建工業	余市市	函館本線	
12S12.7	1S28.6	EA-15	北海道旅客鉄道	北海道旅客鉄道	大林組	名寄市	宗谷本線	
		B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	大日本コンサルタント	竹中土木・不動建設JV	占冠村	道東道	両国川
12S12.4	－	A活荷重	室蘭開建	長大	丸成成田・坂本・国策経常JV	日高町	日高自動車道	
1S15.2B	1S19.3	B活荷重	釧路開建	サンコーコンサルタント	日本高圧コンクリート	標津町	一般国道335号	元崎無異川
12S12.7B	－	A活荷重	十勝支庁	東和工研	日本高圧・高堂・河井ローダーJV	音更町		エンド川
12S12.7B	－	B活荷重	函館開建		菅原・機械開発・富士サルJV	森町		尾白内川
	－	B活荷重	士別市		佐藤・三共JV	士別市	川西上士別街道線	パンケスカヌンプ川
	－	群集荷重	室蘭土現	シビテック	門脇建設	安平町	町道北進東早来線	ニタッポロ川
	－	B活荷重	苫小牧市	メイセイ・タナカJV	丸成成田	苫小牧市	３・４．・72拓勇三条通	
12S12.7	－	B活荷重	小樽開建	構研エンジニアリング	ドーピー建設工業	ニセコ町	一般国道５号	真狩川
12S12.7	－	B活荷重	網走支庁	アース設計	ドーピー・北方JV	湧別町	農道	

年度	橋名	橋名（ふりがな）	形式	橋長 支間割	幅員 （車道＋歩道）	定着工法
平20	上トマム橋	かみとまむきょう	単純ポータルラーメン多主版桁橋	36.000 31.000	10.500	
平21	南の沢橋	みなみのさわはし	２径間連続Ｔラーメン箱桁橋	189.000 97.000＋90.000	10.500	フレシネー
平21	旭橋	あさひばし	３径間連結コンポ橋	120.900 38.800＋39.000＋38.800	10.000	フレシネー
平21	柏木川橋	かしわぎがわばし	３径間連続３主版桁橋	90.000 28.100＋32.800＋28.100	10.510	SM
平21	栄橋	さかえはし	２径間Ｔラーメン箱桁橋	167.200 2@82.500	8.760	フレシネー
平21	祝梅橋	しゅくばいばし	単純中空床版橋	26.500 25.000	8.750	フレシネー
平21	松操橋	しょうそうばし	単純中空床版橋	35.400 34.300	7.500	フレシネー
平21	新萩橋	しんはぎはし	ポータルラーメン中空床版橋	33.000 29.000	9.750	フレシネー
平21	中尾の沢橋(上り)(下り)	なかおのさわはし	単純２主版桁橋	34.000 33.000	7.260	SM
平21	氷点橋	ひょうてんばし	４径間連続箱桁橋	178.600 34.000＋39.000＋65.000＋39.000	26.000	フレシネー
平21	フモト川橋	ふもとがわはし	４径間連続ラーメン箱桁橋	168.000 43.000＋2@40.000＋43.000	10.260	フレシネー
平21	鵡川橋	むかわばし	４径間連続箱桁，２径間連続ラーメン箱桁橋	395.800 (47.000＋2@75.000＋47.000)＋（2@74.100）	10.500	VSL
平21	旭通架道橋	あさひどおり	PRC単純Ｉ桁橋	25.000 24.000	10.800	フレシネー
平21	新成橋通架道橋	しんせいばしどおり	３径間連続下路桁橋	47.800 14.150＋18.450＋14.077	8.400	フレシネー
平21	山添川橋りょう	やまぞえがわ	PRC単純下路桁橋	26.000 24.660	6.200	フレシネー
平21	日の出大橋	ひのでおおはし	単純Ｔ桁橋	33.300 6@32.600	8.750	
平21	知布別橋	ちっぷべつばし	単純Ｔ桁橋	27.000 26.000	2.00＋6.50＋1.25	
平21	臨海橋	りんかいばし	単純コンポ橋	32.900 32.000	3.50＋8.50	フレシネー
平21	雁来川橋	かりきがわばし	単純プレビーム合成桁橋	30.000 19.600	3.00＋2@9.75＋3.00	プレビーム
平21	大鳳川山４線橋	おおほうがわやま４せんばし	単純中空床板橋	26.000 25.000	4.500	
平21	田沢橋	たざわばし	３径間連続プレビーム合成桁橋	51.700 2@25.000	6.000	プレビーム
平21	貴田の沢橋	きたのさわばし	単純ポータルラーメン中空床板橋	41.000 38.000	12.000	フレシネー
平21	No.4跨道橋	なんばー４こどうきょう	単純中空床板橋	28.200 27.400	5.000	フレシネー
平21	共和橋	きょうわばし	２径間連結プレテンホロー桁橋	43.700 2@21.000	8.50＋2.50	プレテン
平22	尾根内大橋	おねないおおはし	４径間連続ラーメン箱桁橋	300.000 45.000＋69.000＋115.000＋69.000	11.50	フレシネー

ケーブル（主）	ケーブル（横）	活荷重	発　　注	設　　計	施　　工	所在地	路線名	交差物件
		B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	高島コンサルタント	西武建設・伊藤組土建JV	占冠村	道東道	道道夕張・新得線
12S15.2	1S28.6	B活荷重	旭川開建	ドーコン	オリエンタル白石	上川町	一般国道450号	南の沢川
12S15.2	1S21.8	B活荷重	函館土現	ダイシン設計	日本高圧コンクリート，工藤組，豊松吉工業	せたな町	一般道道北檜山大成線	太櫓川
		B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	中川設計事務所	ピーエス三菱	八雲町	道央道	柏木川
12S12.7	1S21.8	B活荷重	札幌開建	日本工営	三井住友建設	夕張市	一般国道452号	夕張川
12S12.7	－	B活荷重	札幌開建	近代設計	ピーエス三菱	千歳市	一般国道337号（道央圏連絡道路）	祝梅第２道路
12S15.2	－	B活荷重	網走支庁	アース設計事務所	西村・日本高圧JV	湧別町	町道上芭露東芭露間道路	芭露川
12S12.7	－	B活荷重	帯広開建	ドーコン	ドーピー建設工業	鹿追町	一般国道274号	ハギノ川
1S28.6	1S28.6	B荷荷重	NEXCO北海道支社	構造技研	ピーエス三菱	森町		
12S12.7	1S28.6	B活荷重	旭川建設管理部	構研エンジニアリング	ドーピー・生駒・岩倉JV	旭川市	主要道道旭川多度志線	忠別川
12S12.7	1S28.6	B活荷重	釧路開建	いであ，サンコーコンサルタント，パシフィックコンサルタンツ	ピーエス三菱	白糠町	北海道横断自動車道	フモト川
外19S15.2B 内12S15.2B	1S21.8プレグラウト	B活荷重	NEXCO東日本北海道支社	大成建設	大成建設	占冠村	道東道	JR石勝線，村道ニニウ５線，一級河川鵡川
12S12.7	1S21.8	EA-17	北海道旅客鉄道	日本交通技術	伊藤組土建	江別市	函館本線	
12S12.7	ϕ32	EA-17	北海道旅客鉄道	日本交通技術	札建工業	旭川市	宗谷本線	
12S12.7	1S28.6	EA-15	北海道旅客鉄道	北海道旅客鉄道／トーニチコンサルタント	東亜建設工業	名寄市	宗谷本線	
12S12.7B	ϕ23，ϕ26	B活荷重	網走開建	中央コンサルタンツ	日本高圧コンクリート	斜里町	一般国道334号	
12S12.7B	1S21.8	B活荷重	網走開建	構研エンジニアリング	日本高圧コンクリート	斜里町	一般国道334号	オライネコタン川
12S12.7B	1S21.8	B活荷重	室蘭開建	日本工営	日本高圧コンクリート	白老町	一般国道36号	ポンアヨロ川
－	－	B活荷重	札幌開建		日本高圧コンクリート	札幌市	一般国道275号	雁来川
	－	A活荷重	深川市	ダイシン設計	日本高圧コンクリート	深川市	市道山４線	
－	－	A活荷重	江差町		前田組・田畑JV	江差町	町道尾山田沢線	田沢川
12S12.7B	－	B活荷重	網走開建	ドーコン	聖太建設	北見市	北海道横断自動車道	貴田の沢川
12S12.7	－	A活荷重	釧路開建	土木技術コンサルタント	日本高圧コンクリート	根室市	一般国道44号	
1S15.2	1S21.8	B活荷重	函館土現	ダイシン設計	日本高圧コンクリート	せたな町	北檜山大成線	
12S12.7	1S28.6	B活荷重	小樽開建	構研エンジニアリング	ドーピー建設工業	神恵内村	一般国道229号	日本海

◈ 索　　引 ◈

【あ】

愛国基線橋（あいこくきせんばし）……82
青森団体の沢川橋（あおもりだんたいのさわがわばし）……88
赤岳橋（あかだけはし）……64・88
明野橋（あけのばし）……65・88
曙橋（あけぼのはし）……48・82
旭川第一橋りょう（あさひかわだいいち）……88
旭川第二橋りょう（あさひかわだいに）……88
旭通架道橋（あさひどおり）……92
朝日橋（あさひはし）……58・86
旭橋（あさひばし）……72・92
嵐山橋（あらしやまばし）……48・82

【い】

石倉川橋（いしくらかわばし）……26・82
石倉橋（いしくらばし）……49・84
一の橋（いちのはし）……82
一里沢橋（いちりさわばし）……35・78
ぽっぽ橋……88
稲穂橋（いなほばし）……42・80
祈石大橋（いのりいしおおはし）……19・86

【う】

雨煙別橋（うえんべつばし）……65・88
魚谷大橋（うおたにおおはし）……18・86
右左府橋（うさっぷばし）……66・90
鵜けやき橋（うずらけやきばし）……49・84

【え】

永隆橋通架道橋（えいりゅうばしどおり）……84
蛯谷跨道橋（えびやこどうきょう）……50・84
蛯谷橋（森川橋OV）（えびやばし）……78

【お】

扇山8線橋（おうぎやまはちせんばし）……58・86
大野橋（おおのばし）……59・86
大鳳川山4線橋（おおほうがわやま4せんばし）……92
長内橋（おさないはし）……66・90
音名川橋（おとながわばし）……80
尾根内大橋（おねないおおはし）……18・92

【か】

開通橋（かいつうばし）……82
開朧橋（かいろうばし）……50・84
柏木川側道橋（かしわぎがわそくどうきょう）……88
柏木川橋（かしわぎがわばし）……73・92
春日橋（かすがばし）……82
霞台1号橋（森川橋OV）（かすみだいいちごうきょう）……78
霞台2号橋（森川橋OV）（かすみだいにごうきょう）……78
賀張川橋他（がばりがわはしほか）……80
賀張仲橋（がばりなかばし）……80
上トマム橋（かみとまむきょう）……92
上芭露地区橋梁（かみばろちくきょうりょう）……90
カムイ・ニセイ橋（かむいにせいばし）……6・86
かもい大橋（かもいおおはし）……35・78
雁来川橋（かりきがわばし）……92
川合幌内橋（かわいほろないばし）……51・84
川向橋（かわむかいばし）……80

【き】

北音更橋（きたおとふけばし）……90
北郷通こ線橋（きたごうどおりこせんきょう）……12・88
北島橋（きたじまばし）……82
貴田の沢橋（きたのさわばし）……92
生紋別川橋りょう（きもんべつかわ）……82
9号橋（きゅうごうはし）……36・78
協栄橋（きょうえいばし）……82
共栄南橋（きょうえいみなみはし）……67・90
共和大橋（きょうわおおはし）……59・86
共和橋（きょうわばし）……92
清里橋（きよさとばし）……84
貴老路大橋（きろろおおはし）……29・88
貴老路跨道橋（きろろこどうきょう）……51・84
錦冬橋（きんとうはし）……8・86

【く】

区画道路1架道橋（くかくどうろいち）……88
区画道路3架道橋（くかくどうろさん）……82
区画道路2架道橋（くかくどうろに）……82
久我の沢川橋（くがのさわがわばし）……67・90
久根別川橋りょう（くねべつがわ）……84
熊石1号橋（くまいしいちごうばし）……88
栗ヶ丘橋（森川橋OV）（くりがおかばし）……78
栗由大橋（くりゆおおはし）……22・80
黒橋（くろはし）……42・80

【け】

慶能舞橋（けのまいはし）……80
剣淵こ道橋（けんぶちこどうきょう）……68・90

【こ】

小石川橋（こいしかわはし）……60・86

興農橋（こうのうはし）……68・90
声問ふれあい橋（こえとえふれあいはし）……43・80
黄金相生跨線橋（こがねあいおいこせんきょう）……52・84
国道237号線架道橋（こくどう237ごうせん）……84
駒畠南7線第2橋（こまはたみなみななせんだいにばし）……86

【さ】

栄橋（さかえはし）……73・92
崎無異橋（さきむいはし）……69・90
皐月橋（さつきばし）……43・80
猿別小橋（さるべつこばし）……60・86
山景大橋（さんけいおおはし）……30・88
三岱橋（さんたいばし）……52・84

【し】

紫雲古津大橋（しうんこつおおはし）……31・88
下町沢1号橋（したまちざわ1ごうきょう）……44・80
士幌川改修工事(長流枝内地区)（しほろがわかいしゅうこうじ(おさるしないちく)）……53・84
占川橋（しむかわばし）……69・90
下エベコロベツ川橋（しもえべころべつがわはし）……82
下トマム橋（しもとまむきょう）……88
下町沢2号橋（しもまちさわにごうばし）……53・84
10号橋（じゅうごうばし）……36・78
14線橋（じゅうよんせんばし）……54・84
朱円橋（しゅえんばし）……88
祝梅橋（しゅくばいばし）……74・92
松操橋（しょうそうばし）……74・92
沼徳橋（しょうとくばし）……54・84
松林橋（しょうりんばし）……90
昭和橋通架道橋（しょうわばしどおり）……84
殖民橋（しょくみんばし）……61・86
新長流川橋（しんおさるがわはし）……37・78
新春日大橋（しんかすがおおはし）……44・80
新清見橋（しんきよみはし）……32・88
新成橋通架道橋（しんせいばしどおり）……92
人道橋（じんどうきょう）……80
新萩橋（しんはぎはし）……75・92
新発寒わらびこ線橋（しんはっさむわらびこせんきょう）…70・90
森林公園橋（しんりんこうえんばし）……82

【す】

翠柳大橋（すいりゅうおおはし）……70・90

【せ】

清祥橋（せいしょうはし）……55・84
清流橋（せいりゅうばし）……78
清流橋（せいりゅうばし）……86
勢雄橋（せおばし）……61・86
善隣橋（ぜんりんばし）……80

【た】

第1夕振川橋りょう（だいいちゆうふりがわ）……88
大雪大橋（だいせつおおはし）……23・80
第二朝栗橋（だいにあさくりばし）……45・82
宝橋（たからばし）……84
拓勇三条通橋（たくゆうさんじょうどおりばし）……90
拓勇ニコニコ橋（たくゆうにこにこばし）……86
田沢橋（たざわばし）……92
館野高架橋（たてのこうかきょう）……33・88
館野跨道橋（たてのこどうきょう）……62・86
炭山橋（たんざんはし）……27・82
端野橋（たんのばし）……10・80

【ち】

知布別橋（ちっぷべつばし）……92
智南第4こ道橋（ちなんだい4こどうきょう）……45・82
チバベリ大橋（ちばべりおおはし）……46・82
茶志内橋（ちゃしないばし）……46・82
茶奈第3号橋りょう（ちゃなだいさんごう）……78
中央橋（ちゅうおうばし）……78
中央橋（ちゅうおうばし）……80
中央橋通架道橋（ちゅうおうばしどおり）……24・80
千代田新水路分流堰管理橋（ちよだしんすいろぶんりゅうせきかんりきょう）……25・80

【て】

手稲橋（ていねばし）……62・86

【と】

常盤橋（ときわばし）……37・78
床丹2号線跨道橋（とこたんにごうせんこどうきょう）…63・86
ところ橋（ところはし）……63・88
登泉橋（とせんばし）……86
鳥取川橋りょう（とっとりかわ）……90
徳富大橋（とっぷおおはし）……28・86
苫小牧港通こ線橋（とまこまいみなとどおりこせんきょう）…80
泊川橋（とまりがわばし）……80
鳥崎川橋（とりさきがわばし）……14・82

【な】

中尾の沢橋(上り)(下り)（なかおのさわはし）……75・92
中川西橋（なかかわにしはし）……82
中須田川橋りょう（なかすだ）……84
中トマム鵡川橋（なかとまむむかわばし）……84
中の沢橋（なかのさわばし）……86
中美里別橋（なかびりべつばし）……55・84
長和跨線橋（ながわこせんきょう）……38

長和跨線橋（ながわこせんばし）……80
7線橋（ななせんばし）……80
No.4跨道橋（なんばー4こどうきょう）……92

【に】
西16条橋（にし16じょうはし）……38・78
にしおか橋（にしおかばし）……80
にしおか橋（にしおかばし）……86
錦橋（にしきばし）……56・84
日明橋（にちめいはし）……56・84

【は】
花川南5条橋（はなかわみなみごじょうばし）……90
春駒橋（はるこまばし）……86
パンケフェマナイ橋（ぱんけふぇまないはし）……39・78
晩翠橋（ばんすいばし）……80

【ひ】
東神楽10号橋（ひがしかぐらじゅうごうきょう）……88
日の出大橋（ひのでおおはし）……92
美深こ線橋（びふかこせんきょう）……88
ピヤシリ1号橋（ぴやしりいちごうきょう）……39
氷点橋（ひょうてんばし）……76・92
広内第二橋（ひろうちだいにきょう）……20・78

【ふ】
福徳橋（ふくとくばし）……80
畚部川橋りょう（ふごっぺかわ）……90
フモト川橋（ふもとがわはし）……76・92
フライナイ沢跨道橋（ふらいないさわこどうきょう）……71・90

【へ】
ペオッペ橋（ぺおっぺばし）……82
弁財澗大橋（べんざいまおおはし）……19・82

【ほ】
望羊橋（ぼうようばし）……84
北栄橋（ほくえいばし）……86
星が浦海岸通架道橋（ほしがうらかいがんどおり）……16・86
星が浦川橋りょう（ほしがうらかわ）……88
星が浦西通架道橋（ほしがうらかわにしどおり）……88
幌加湧別川橋（ほろかゆうべつかわはし）……57・84
奔然別橋（ほんしかりべつはし）……40・78
奔美唄橋（ぽんびばいばし）……40・78

【ま】
真狩川橋（まっかりがわばし）……88
真狩橋（まっかりばし）……90

【み】
三川橋（みかわばし）……88
美里南4号橋（みさとみなみよんごうばし）……82
実田橋（みたばし）……71・90
三豊橋（みとよはし）……80
緑町こ道橋（みどりまちこどうきょう）……90
南の沢橋（みなみのさわはし）……34・92
南の沢橋（みなみのさわはし）……88
南6条通架道橋（みなみろくじょうどおり）……82
三原橋（みはらばし）……64・88
都橋（みやこはし）……47・82

【む】
鵡川橋（むかわばし）……77・92

【め】
明向大橋（めいこうおおはし）……47・82

【も】
元崎無異橋（もとさきむいばし）……90
茂辺地高架橋（もへじこうかきょう）……4・82
森川橋（もりかわばし）……78
森港新川橋（もりこうしんかわばし）……90
門昌庵橋（もんしょうあんばし）……41・78

【や】
野地蕗川橋りょう（やちぶきかわ）……90
山添川橋りょう（やまぞえがわ）……92
大和橋（やまとばし）……90
山の手橋（やまのてばし）……84
山の手橋（やまのてばし）……86

【ゆ】
勇明橋（ゆうめいばし）……41・78
遊楽部川橋（ゆうらっぷがわばし）……21・78
夢海橋（ゆめかいきょう）……57・84

【り】
両国川第一橋（りょうごくがわだいいちきょう）……90
臨海橋（りんかいばし）……92

【ろ】
麓郷落合橋（ろくごうおちあいばし）……72・90

【わ】
鷲ノ木橋（森川橋OV）（わしのきばし）……78

あ　と　が　き

このたび「北海道のコンクリート橋（第6集）」が，皆様のご協力のもとに発刊の運びとなりました。心からお礼申し上げます。

第1集が1974年（昭和49年）に発刊されて以来，第2集は1987年（昭和62年），第3集は1993年（平成5年），第4集は1999年（平成11年），第5集は2007年（平成19年）にそれぞれ出版されており，それに続いての発刊であります。

今回，発刊した第6集は，平成16年度から21年度にかけて施工されたコンクリート橋（橋長15ｍ未満の橋梁および単純プレテン桁を除く）を掲載対象としております。昨今の社会情勢は，橋梁の新規建設を抑制し，維持管理を重視する時代へと大きく変わりつつありますが，現在の優れた作品群をできるだけ多く後世に残すべく，第5集を上回る85橋の写真を掲載しました。

第6集では，従来の純粋なプレストレストコンクリート橋だけではなく，鋼コンクリート複合構造や特殊な形状・工法を採用したユニークな橋梁を数多く掲載したことが特長です。また，新たな試みとして，日本海側の厳しい塩害環境下に建設された複数のPCラーメン橋群を対象とした特集記事「祈石道路　PCラーメン橋群」を掲載しました。併せてご高覧いただければ幸いです。

今後とも，我々は，積極的に新技術を導入し，更なる技術向上の努力を重ねるとともに，次世代に対する橋梁技術の伝承にも責任を感じる次第であります。今回，付録として，第1集から第6集までのデータを収めたCD-ROMを作成し，本写真集と併せて，本会会員の皆様に配布するだけではなく，道内における建設工学系の大学･高専･高校にも進呈する予定です。

皆様のご支援により第6集が発刊でき，後世に北海道のコンクリート橋の歴史を残す事ができた事をよろこび，本書のあとがきにしたいと思います。

北海道土木技術会コンクリート研究委員会
コンクリート橋委員会
委員長　村　上　　睦

―― 編集担当 ――

＊＊コンクリート橋小委員会＊＊

村上　睦（北海道開発局）
上田多門（北海道大学大学院）
大岡昭雄（ドーピー建設工業㈱）
鈴木洋一（日本高圧コンクリート㈱）
西村力哉（日本高圧コンクリート㈱）
花田眞吉（中大実業㈱）
中田泰広（㈱ドーコン）
工藤浩史（㈱ドーコン）
高澤昌憲（オリエンタル白石㈱）
濱崎英輝（極東鋼弦コンクリート振興㈱）
田中雄太（㈱タナカコンサルタント）
甲斐　明（北海道開発局）
久保田良司（北海道開発局）
山下宏治（北海道建設部）

＊＊編集協力＊＊

青木正行（ドーピー建設工業㈱）
市橋俊夫（大成建設㈱）
井上浩司（㈱ピーエス三菱）
小林智明（㈱ピーエス三菱）
高木隆一（㈱ピーエス三菱）
玉置一清（三井住友建設㈱）
内田昌志（三井住友建設㈱）

北海道土木技術会コンクリート研究委員会資料
第160号

北海道のコンクリート橋（第6集）
平成16年度～平成21年度

発行者　北海道土木技術会コンクリート研究委員会
ISBN　978-4-938676-60-5
分類　C3051

事務局　株式会社ドーコン内
札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号
ＴＥＬ（011）801-1540
ＦＡＸ（011）801-1541

発行日　平成27年3月

印　刷　株式会社アイワード
〒060-0033　札幌市中央区北3条東5丁目
ＴＥＬ（011）241-9341